

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

国 語

那須塩原市・那須町採択地区協議会



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1)・ 全学年を通じて、児童が将来にわたって向かい合うべき諸問題を扱う教材・題材を採用している。  ・ 4月に1年間を通じて活用したい基礎的・基本的な事項について学習する単元が配列してあり、その後の学習に生かすことができる。	(1) 3年「パラリンピックが目指すもの」 5年「『弱いロボット』だからできること」 6年「防犯ポスターを作ろう」  3年の例 「何をしているのかな」（対話） 「比べてみよう」（書くこと） 「国語ノートの使い方」 「図書館へ行こう」
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2)・ 多くの児童にとって習得に課題のある所「つまづきポイント」の練習教材が設けられている。  ・ ウェブサイトにアクセスできるデジタルコンテンツや古き返しが掲載されている。	(2) 1～6年「言葉の練習」  3年以上の巻頭目次 Dマークコンテンツ
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1)・ 各領域の単元を「つかむ」「取り組む」「ふり返る」の問題解決的な3ステップで組織している。 ・ 「言葉の力」が系統的・段階的に育成されるよう、6学年を通して系統的に単元を配列している。	(1) 読み深める系統での「言葉の力」の単元配列の例 1年「サラダでげんき」 2年「ニャーゴ」 3年「サーカスのライオン」 4年「一つの花」 5年「注文の多い料理店」 6年「風切るつばさ」
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2)・ 単元の最後に「言葉の力」を他教科の学習で活用する機会を設ける。 ・ 巻末の「言葉の力」の内容を「読む」「書く」「話す」「聴く」の4つに分けて整理している。	(2) 1～6年「生かそう」  1～6年「〇年で学習した言葉の力」
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1)・ 色覚の多様化に配慮し、色だけで区別・判別する表現を避け、すべての児童が見やすいよう工夫されている。 ・ 全ての物語・説明文教材の注釈に罫線には、5行ごとの行数字だけでなく、1行ごとに点（・）を示している。 ・ 手書き文字に近い書体を独自開発し、読みやすく、書く際の手本となるよう工夫されている。	
	(2) その他の特徴点は何か。	(2)・ 読み書きについてはつまづきを抱えやすい児童を支援する指導モデル（「多層指導モデルMIM」）の一環として開発された指導法を基に、特殊音節を教材化している。 ・ つまづきやすい助詞の指導では、助詞を入れる過程をスモールステップで示すとともに、視覚的にも表現している。 ・ 主語・述語と修飾語、敬語、ローマ字などが身につくよう工夫されている。	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 各学年の発達の段階に応じた教材が配列されている。親しみやすいイラストや色合いにより児童の興味関心が高まるように配慮されている。</p> <p>・ 学校生活や日常生活の中で、興味・関心のある題材を取り上げて、書いたり、話し合ったりすることができるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・ 文字や語彙、法的表現などに関わる事項や項目を、段階的に繰り返して学習させるよう工夫している。</p> <p>・ 国語の学習内容が確認できよう工夫されている。</p>	<p>(1) 1年「のりものしらべをしよう」 3年「食べ物のひみつをさぐるう」 5年「言葉について調べよう」</p> <p>(2) 各学年「言葉のいずみ」「言葉のきまり」各学年巻末資料「広げよう確かめよう」</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 6年間を通して、段階的・らせん的に学びを積み上げ、「確かな言葉の力」を身につけることができるよう、系統的に単元・教材を配列したり、学習の重点を図ったりしている。</p> <p>(2) ・ 国語を中心とした教科横断的な視点を意識して、言語活動の設定や国語と外国語の使い分けなど、国語と外国語を効果的に進められるよう工夫されている。</p>	<p>(1) 1年「いきもののあし」 2年「ほたるの一生」 3年「ミラクルミルク」 4年「アメンボはにん者か」 5年「東京スカイツリーのひみつ」 6年「AIで言葉と向き合う」</p> <p>(2) 2年「あいさつのみぶりとことば」 (外国語とのつながり) 4年「見学したことを新聞にまとめよう」 (社会科との関連)</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) ・ カラーユニバーサルデザインの観点から、見やすさと使いやすさへの配慮がされている。学年の基本色を設定し、識別しやすい配色にしている。色を用いた図版などから情報を読み取る場合には、色の違いだけでなく、形や図版の模様の違いによって区別できるようにしている。</p> <p>(2) ・ 各学年上下巻の構成となっている。第1学年上巻では、動物の顔でページがめくれるようになっており、発達の段階を考慮した工夫がされている。</p> <p>・ 巻末の資料編に「授業で使う言葉」や「国語のカギ」「読書の部屋」がまとめられており、フィードバックできるよう配慮されている。</p>	

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	国 語
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
国語105 106 ひろがることば しょうがくこくご 一上・一下	国語205 206 ひろがることば 小学国語 二上・二下	国語305 306 ひろがる言葉 小学国語 三上・三下	国語405 406 ひろがる言葉 小学国語 四上・四下	国語505 506 ひろがる言葉 小学国語 五上・五下	国語605 606 ひろがる言葉 小学国語 六上・六下	教育出版株式会社	
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果			各学年の特記事項	
			小観点及び内容の全体的なもの				
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。		(1)			(1)	
	① 理解力と表現力の育成		① 4つのステップで単元が構成されており、具体的な学びの観点やモデルが示されていることで、学習活動の内容が明確になっている。それが理解力や表現力の育成に繋がっていくと考えられる。			① 2年「『しかけ絵本』を作ろう」 3年「わすれられないおくりもの」 4年「ウミガメの命をつなぐ」 6年「雪は新しいエネルギー」など	
	② 伝え合う力の育成		② 学習が、まよなごの学びの場として、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			② 1年「学校のことをつたえあおう」 3年「たからものをしようかいしよう」 5年「AIとの暮らし」など	
	③ 思考力や想像力の育成		③ 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			③ 2年「えいっ」 4年「白いぼうし」 6年「きつねの窓」など	
	④ 言葉がもつよさについて理解及び言語感を養うこと		④ 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			④ 2年「『言葉のなかまさがしゲーム』」をしよう 3年「モチモチの木」 6年「言葉の木」「言葉のまとも」など	
(2) 言語活動が十分行われるよう配慮されているか。		(2) 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			(2) 1年「学校のことをつたえあおう」 3年「調べて発表しよう」 4年「新スポーツを考えよう」 5年「考えを広げるために、立場を決めて話し合おう」など		
(3) 読書習慣の形成に配慮されているか。		(3) 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			(3) 1年「『おはなしどうぶつえん』をつくらせて本をしようかいしよう」 2年「図書館で本をさがそう」 3年「本で調べよう」 4年「分類をもとに本を見つけよう」 5年「『図書すいせん会』をしよう」 6年「書評を書いて話し合おう」		
(4) 我が国の言語文化に親しめるよう配慮されているか。		(4) 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			(4) 1・2年「昔話や民話」「神話」 「言葉遊び・いろはうた」 3・4年「短歌・俳句・ことわざ・慣用語・故事成語」 5・6年「古文・漢文・近代文学」 「四季の言葉・言い回し」 「伝統芸能・短歌・俳句」		
(5) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(5) 児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。また、児童の発達を促す役割を果たしている。			(5) 1年「みぶりでつたえる」 2年「町の『すてき』をつたえます」 3年「町の行事について発表しよう」 4年「新聞をつくらう」 5年「世界遺産白神山地からの提言」 6年「自分の考えを発信しよう」		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・ 低学年は、身近な話題や動物の登場する話など、親しみやすい題材を取り上げている。中学年は、できるだけ多様な話題・題材を取り上げ、知的好奇心の高まりに重点を置いている。高学年は、ものの見方や考え方を広げたり深めたりすることができるよう、多様な考え方や立場を取り上げるよう配慮されている。  ・ プログラミング的思考を高めたり、アイズブレイクを通して考えを交流させたりするなど新しいスタイルの教材が導入されており、児童の興味・関心を高める効果が期待できる。	(1) 1年「きこえてきたよ、こんなことば」 2年「この間に何があった？」 3年「『じこしょうかいビンゴゲーム』をしよう」 4年「ショートショートを書こう」 5年「人とねずみの『はい、チーズ!』」 6年「物語を作ろう」
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・ 「漢字の広場」で、前学年の漢字の復習を行うことができる。また、「言葉を学ぼう」や「言葉を増やそう」では、語彙力の向上が期待できる。  ・ 発展教材として6学年の下で「中学校で学ぶ特別な読み方の言葉」を設けることによる、中学校への学習への円滑な接続を図っている。  ・ 「『ここが大事』のまとめ」や「学ぶときに使う言葉」で「学習した事項を学んだのか」が確認できるようにしている。  ・ ウェブサイトと連動している「まなびリンク」を使って、自主的に必要な情報を得ることができるよう工夫されている。	(2) 各巻末「言葉の木」 「言葉のまとめ」 6年「中学校で学ぶ特別な読み方の言葉」 「日本語の文字」 6年付録「日本生まれの漢字-国字」 2～6年 漢字の広場
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・ 冒頭に「〇年生で学ぶこと」を設け、どんなことを学び、どんな力が身に付くのかを示すことで、1年間の見通しがもてるよう配慮されている。また、習得した学習内容を活用すること、学びを積み重ねられる教材構成になっており、発達段階に応じた系統的・らせん的な学習によって学力の向上を図っている。	(1) 3年「町の行事について発表しよう」 5年「『町じまん』をすいせんしよう」 「ひみつを調べて発表しよう」 など
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) ・ 調べたい生きている物の学習を「生き物づくり」等、国語科で学んだことが、各学年で1つは他教科との関連が図られるよう単元構成されている。 ・ スター生活科や書写と連携した総合的な指導が可能になっている。	(2) 1年「なかよしのき」 「ころぼかぼか手紙をかこう」 2年「おもちゃのせつめい書を書こう」 4年「ぞうの重さを量る」 5年「『町じまん』をすいせんしよう」 など
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1) ・ 見やすさ・読みやすさを兼ね備えた新しい教科書体を使用している。また、色調のバランスだけでなく形の上でも区別しやすいうよう配慮されている。 ・ 学習の中で児童が自分で記入する制作物は、淡い黄土色であり、記入例とすぐに区別できるよう配慮されている。	
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・ 各学年上下巻の分冊により、付録が充実し「読むこと」教材がより多彩になっており、更に児童が自宅に持ち帰る際の負担を軽減している。 ・ 2年「しかけ絵本を作ろう」では、材料である台紙が巻末付録にあり、どの児童にとっても作りやすい工夫がされている。 ・ 上巻の目次に下巻で学ぶことを、下巻の目次に上巻で学んだことを明示してあり、1年間の学習の見通しや学習したことの振り返りがしやすいよう配慮されている。	

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

種 目					国 語			
教科用図書の記号・番号・名称						発 行 者 名		
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	光村図書出版株式会社		
国語107 108 こくご一上 かざぐるま こくご一上 ことだち	国語207 208 こくご二上 たんぼぼ こくご二下 あかとんぼ	国語307 308 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら	国語407 408 国語四上 かぎやき 国語四下 はばたき	国語507 508 国語五 銀河	国語607 608 国語六 創造			
大観 点	小 観 点		調 査 の 結 果					
			小観点及び内容の全体的なもの			各学年の特記事項		
1 内容 について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。		(1)			(1)		
	① 理解力と表現力の育成		① 各単元・教材の内容が、ねらいを明確にし、基礎的・基本的な内容が、ねらいを確実に身に付けてられるように紙面構成をはっきりさせている。学習過程を明確にして身に付けた力をどのように活用していくのかをど			①読むこと単元に扉を新設 3年「モチモチの木」 4年「白いぼうし」 5年「大造じいさんとガン」 6年「やまなし」		
	② 伝え合う力の育成		② 各学年において「聞く・話す・読む・書く」と「話す・聞く・読む・書く」との単元・単元間の関係性を明らかにし、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。また、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。			②1年「これは、なんだろう」 2年「そうだんにのってください」 3年「はんで意見をまとめよう」 4年「クラスみんな決めてやるには」 5年「よりよい学校生活のために」 6年「みんなで楽しく過ごすために」		
	③ 思考力や想像力の育成		③ 物語文や説明文の読み解きを通して、言語の豊かさを味わい、表現力や想像力を高める。			③1年「くじらぐも」 2年「たんぼぼのちえ」 3年「モチモチの木」 4年「アップとルーズで伝える」 5年「想像力のスイッチを入れよう」 6年「やまなし」		
	④ 言葉がもつよさについて理解及び言語感		④ 各学年・単元を通して、言葉の豊かさを味わい、表現力や想像力を高める。			④1年「もののなまえ」 2年「ようすをあらわすことば」 3年「つたわる言葉で表そう」 4年「つなごうに気をつけよう」 5年「伝わる表現を選ぼう」 6年「人を引きつける表現」		
(2) 言語活動が十分行われるよう配慮されているか。		(2) ・ 物語・文芸作品の読み取りや感想を述べたり、学芸会や発表の場を積極的に設ける。また、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。			(2) 1年「ずうっと、ずうっと、大すきだよ」 2年「おにごっこ」 3年「ありの行列」 4年「初雪のふる日」 5年「想像力のスイッチを入れよう」 6年「海の命」			
(3) 読書習慣の形成に配慮されているか。		(3) ・ 教科書や図書の読み取りや感想を述べたり、学芸会や発表の場を積極的に設ける。また、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。			(3) 図書館活用単元 1年「しょかんとなかよし」 2年「図書館たんけん」 3年「図書館たんいでだん」 4年「図書館の達人になろう」 5年「図書館を使いこなそう」 6年「地域の施設を利用しよう」			
(4) 我が国の言語文化に親しめるよう配慮されているか。		(4) ・ 昔話や古典の読み取りや感想を述べたり、学芸会や発表の場を積極的に設ける。また、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。			(4) 1年「おむすびころりん」 2年「いなばのしろさぎ」 3年「俳句を楽しもう」 4年「慣用語」 5年「古典芸能の世界(落語)」 6年「天地の文」			
(5) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(5) ・ 単元や教材の始めに全体を見通したり、振り返る場面を設定したりして児童が教材との関わりを実感できるように工夫して教材を扱う。また、話し合いの場を積極的に設け、話し合いの質を高める。			(5) 1年「どうぶつの赤ちゃん」 2年「おにごっこ」 3年「ありの行列」 4年「ウナギのなぞを追って」 5年「想像力のスイッチを入れよう」 6年「大切な人と深くつながるために」			

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 第1学年を「言葉の土台が作られる学年」と捉え、発達段階に沿った活動を3つ設定して言葉の発達を促している。</p> <p>・ 多様なものの見方や考え方に触れることができるように配慮された教材が取り上げられている。発達の段階に応じた論理展開や文章構成が工夫されている。</p> <p>(2) ・ 巻末付録「学習を広げよう」には、様々な資料を掲載し、身に付けた力を確認したり、問題意識・関心を広げたり、課題解決学習を支えたりしている。</p> <p>・ 「読むこと」の単元に関する資料教材を充実させたり、前学年で学んだ漢字を集約的に学習し、文や文章の中で使える力となるように工夫している。</p>	<p>(1) 1年「いいんき」「さあはじめよう」「つづけよう」 2年「あったらいいな、こんなもの」 3年「もっと知りたい、友だちのこと」 4年「調べて話そう、生活調査隊」 5年「きいて、きいて、きいてみよう」 6年「今、私は、ぼくは」</p> <p>(2) 2年以上「学習を広げよう」「読むこと」に関する資料 2年「ジオジオのかんむり」 3年とかげとぞう」 4年「山ねこ、おことわり」 5年「雪の夜明け」「天気を予想する」 6年「いかだ」「平和のとりにてを築く」</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 教科書全体で「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」という構成になっている。</p> <p>・ 「読むこと」「書くこと」など、領域を関連させて構成し、効果的に学習が行えるように配列が工夫されている。</p> <p>・ 幼児期の終わりから小学校段階を経て、中学校への接続も考慮に入れた教材選定や単元配列の工夫をしている。第1学年では「さあはじめよう」でこれまでの培ってきた力を再確認し、第6学年では「中学校へつなげよう」で6学年の学びを振り返ることができるように工夫している。</p> <p>(2) ・ 他教科などと有機的な関連が図れるように、話題・題材の選定において配慮・工夫している。</p>	<p>(1) 関連教材例 3年「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」 4年「思いやりのデザイン」「アップとルーズで伝える」</p> <p>関連教材例 1年「さあはじめよう」 6年「中学校へつなげよう」「生きる」「今、あなたに考えて欲しいこと」</p> <p>(2) 生活…1・2年「季節の言葉」 英語…3年「ローマ字」 算数…5年「グラフや表を用いて書こう」 体育…2年「おにごっこ」 社会…4年「パンフレットを読もう」 5年「統計資料の読み方」 理科…3年「ありの行列」 図工…3年「これがわたしのお気に入り」</p> <p>総合的な学習の時間 食育…3年「すがたをかえる大豆」 情報…6年「利用案内を読もう」 国際…4年「ランドセルは海をこえて」</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) ・ 文字や挿絵、引き出し線などの形や色使いなどを配慮し、子ども一人一人の学び方の違いに合わせている。</p> <p>・ 色覚の多様性に配慮し、色だけでなく形や線種で判断が付くような文字や図を用いている。</p> <p>・ どの学年の教科書でもユニバーサルデザインフォントを使用し、文字を読み間違えにくくしている。</p> <p>(2) ・ 第1学年では、言葉の土台を作るための「第一教材 いいんき」「4月教材 さあはじめよう」で、子どもの経験を生かした教材を展開している。</p> <p>・ 教科書連動コンテンツ「広がる学び 深まる学び」を設け、動画や説明文など学習の参考となる資料を載せている。教科書に二次元コードを記載し、家庭においても学習ができるように工夫している。</p>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

書 写

那須塩原市・那須町採択地区協議会

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	書 写	
1 年						2 年	3 年	
2 年						3 年	4 年	
3 年						4 年	5 年	
4 年						5 年	6 年	
書写101 あたらしい しよしゃー						書写201 あたらしい しよしゃ二	書写301 新しい書 写三	
書写401 新しい書 写四						書写501 新しい書 写五	書写601 新しい書 写六	
東京書籍株式会社								
大 観 点	小 観 点						調 査 の 結 果	
	小観点及び内容の全体的なもの						各学年の特記事項	
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。						(1) ・ 文字を整えて書くための原理原則が單元ごとに配置され、書写の知識・技能の定着が図られている。	
	① [1・2年] 「姿勢」 「筆記具の持ち方」 「点画の書き方」 「文字の形」 「筆順」						① 書写の基礎基本を効率よく確実に習得できるよう工夫されている。	
	② [3・4年] 「文字の組み立て方」 「漢字・仮名の大きさ」 「配列」 「点画の書き方」						② 文字の組み立て方や配列など、様々な文字の組み立ての例が分かりやすく示されている。	
③ [5・6年] 「文字の大きさ」 「配列」 「点画」 「目的に応じた書き方」						③ 目的に応じた筆記具、文字の大きさや配列、書く速さを伝える書き方ができている。		
(2) 挿絵や写真等は、内容に対応した適切なものであるか。						(2) 図解やイラスト、写真、朱墨文字などを取り入れて、理解の助けとなるよう工夫されている。		
(3) 主体的・対話的で深い学びの指図が配慮されているか。						(3) 何を学ぶのか、学習の過程が明確に示され、児童が学ぶ意欲が引き出されるよう工夫されている。		
						① [1・2年] ・ 「しよしゃたいそ う」により、無理な く正しい姿勢や筆 具の持ち方ができ る。		
						② [3・4年] ・ 文字の大きさと字 間		
						③ [5年] ・ 目的に合った筆記 具 ・ 分かりやすく効果 的に伝える書き方 [6年] ・ 書く速さがあった文字 の大きさ ・ 文字の大きさと配 列		
						(2) [3～6年] ・ 先きの朱墨が分 の濃淡や写真で りやすくなる。		
						(3) [1～6年] ・ 1年間の学習マッ すイラスを「書写の [2～6年]」の学び 「書写の学び」が で、学習過程の関 見られる。		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習に配慮されているか。</p>	<p>(1) 発達の段階を考慮した題材が取り上げられ、児童の興味・関心に応じた内容になるよう考慮されている。</p> <p>(2) 姿勢や点画の書き方、字形など、文「字」を写す際の原則や、補充的な学習の工夫など、整えかぎの発展的な学習の配慮が図られている。</p>	<p>(1) 1・2年において「水書」を取り入れ、硬筆での適切な書字動作が身に付くよう工夫されている。 また、1年生においてはスタートカリキュラムに効果的に組み込めるように、書くときの姿勢や筆記具の持ち方について、国語の教科書と同じ写真を使用している。</p> <p>(2) 前学年「ま」の学習内容を、今年「ま」の学習に引き継ぎ、より充実した学習ができるよう配慮されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 基礎・基本的な事項を確実に習得できるよう、発達の段階に応じて、重点化しながら系統的に単元を配列し、学習できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 書写の学習で身に付けた知識・技能を生活や他教科等と関連づけて活用することを促している。</p>	<p>(1) 書写の学習要素を系統的に分類・整理し、インデックスで示すことで、児童自身が系統性を意識した学習ができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 「生活に広げよう」のコーナーで、学校生活の中で広く行われる活動(連絡帳やノートの書き方など)や、他教科の学習で使われる新聞やリーフレット等の書き方との関連が図られている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 全ての児童が使いやすいよう、特別支援、色覚多様性、左利き等への配慮がなされている。特に、点画を分解し、それぞれ色を変えることで「どこまでを一筆で書くものなのか」が理解しやすいよう配慮されている。</p> <p>(2) ・ デジタルコンテンツにより、インターネットを使って、書く姿勢や筆記具の持ち方の映像、書写体操のアニメーションを見ることができるよう配慮されている。 ・ 横幅を広く取ったサイズの紙面を活用し、図版を大きくしたり、書き込み欄を充実させたりしている。</p>	

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称						種目	書写	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	発行者名		
書写102 みんなてまなぶ しょうがっこう しよしゃ-ねん	書写202 みんなと学ぶ 小学校しよしゃ 二ねん	書写302 みんなと学ぶ 小学校書写 三年	書写402 みんなと学ぶ 小学校書写 四年	書写502 みんなと学ぶ 小学校書写 五年	書写602 みんなと学ぶ 小学校書写 六年	学校図書株式会社		
大観点	小観点		調査の結果					
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項			
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。		(1)					
	① [1・2年] 「姿勢」 「筆記具の持ち方」 「点画の書き方」 「文字の形」 「筆順」		① 書写の基礎基本として、筆順と字形との関連が図られている。				① [1～6年] ・ 姿勢についての合言葉が掲載されている。 ・ [1・2年]の筆記具の持ち方や挿しやすの真分てきさくれ。 ・ [3年]の大きさやつでく。	
	② [3・4年] 「文字の組立て方」、 「漢字・仮名の大きさ」 「配列」 「点画の書き方」		② 字形を整えるために、左右、上下の部分を適切に組む。字の大きさを揃える。教材が豊富に用意される。半紙原寸の大きさを考慮し、初めに書き始める。				② [3年]の大きさやつでく。配列の字の組立てか。点画の方向と間。文字の大きさと配列。	
③ [5・6年] 「文字の大きさ」 「配列」 「点画」 「目的に応じた書き方」		③ 目的に合わせて使う筆記具を選び、その特徴を生かして書くことができるように配慮されている。				③ [5年]の筆記具。[6年]の資料館「読みやすく」。		
(2) 挿絵や写真等は、内容に対応した適切なものであるか。		(2) 基本的技能や着眼点などを吹き出しに示し、児童が興味をもって取り組めるように工夫されている。				(2) [1～6年]の書きのくことの中す。に気を出し、言葉で吹かす。		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導が配慮されているか。		(3) 書く単元の流れが、主体的に学習を進められるように配慮されている。また、書きの工夫や、書きの練習を通して、自己学習の力を伸ばすことができるように工夫されている。				(3) [1～6年]の「学習の進め方」の書き方の「カギ」。		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「なぜ？なに？書写の不思議」において書写学習に興味・関心をもって主体的に取り組めるように発達段階に応じた様々なコラムが取り上げられている。</p> <p>(2) 文字に関わる様々な資料を集めた「書写の資料館」が全学年にわたって掲載されており、児童の学習が深まるとともに工夫されている。</p>	<p>(1) 「なぜ？なに？書写の不思議」の掲載 3年 筆はどうやって作られるの 4年 すずりはどうやって作られるの 5年 かなたはどうやって生まれたの</p> <p>(2) 「書写の資料館」の掲載 1・2年 「ひらがな・かたかな」「水ふで」 3年 「はがき・原こう用紙・手紙の書き方」 4・5年 「都道府県名を書こう」 3～6年 「書き初め」</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「確かめて書こう」、「考えて書こう」、「生かして書こう」、「ふり返ろう」の4部構成になっておち、思考力や表現力を働かせて取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されている。</p>	<p>(1) 各単元の授業展開が「確かめて書こう」、「考えて書こう」、「生かして書こう」の三行程に分けられ、基本となる学習パターンとして示されている。また、単元の最後に身に付いたことが実感できるように「ふり返ろう」が設置されている。</p> <p>(2) 巻頭や資料のページに具体例を提示している。 1・2年 名前シール 1年 「かんざつカード を書こう」 3年 「ローマ字」 4年 「読みやすく書こう」 5年 「メモの取り方」 6年 小学校で学習したことを生かして、作品や資料などを作ってみよう</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインの観点から、全ページにわたり配色とデザインに十分な配慮が施されている。硬筆の教材文字と書き込み欄については、可能な限り上下に配置することで、利き腕を問わず教材文字が隠れずに練習できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 家庭教育との関連として、教科書に書き込み欄を豊富に設けることで、児童が書き込んだ教科書を持ち帰り、学校での学習を家庭で共有できるよう配慮されている。また、単元ごとに何が身に付くかが確認できるよう、裏表紙に「保護者の方へ」が示されている。</p>	





教科用図書の記号・番号・名称						種 目	書 写
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
書写104 しよしゃ 一ねん	書写204 しよしゃ にねん	書写304 書写三 年	書写404 書写四 年	書写504 書写五 年	書写604 書写六 年	光村図書出版株式会社	
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの			各学年の特記事項	
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。		(1)				
	① [1・2年] 「姿勢」の持ち方 「筆記具の書き方」 「点画の形」 「文順」		①・ 姿勢や筆記具の持ち方など、基礎基 本を繰り返して確認する。画コソテ、 資をよ学習のしよしゃ一ねん、 に確認する。				
	② [3・4年] 「文字の組立て方」 「漢字・仮名の大きさ」 「配列」 「点画の書き方」		②・ 毛筆を習う。硬筆の流位、 のう、う、う、う、う、う、 に習う。				
③ [5・6年] 「文字の大きさ」 「配列」 「点画」 「目的に応じた書き方」		③・ 組み立てたり、際合の簿時、 やすく示す。重なる。のわい、 や、や、や、や、や、や、					
(2) 挿絵や写真等は、内容に 対応した適切なものであるか。		(2) 運筆や文字の組み立など、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、					
(3) 主体的・対話的で深い 学習及び配慮されている か。		(3) 学習の進め方、見方、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、					
		① [1・2年] 姿勢や筆記具の持ち方など、基礎基 本を繰り返して確認する。画コソテ、 資をよ学習のしよしゃ一ねん、 に確認する。					
		② [3・4年] 「文字の組立て方」「漢字・仮名の大きさ」「配列」「点画の書き方」 毛筆を習う。硬筆の流位、 のう、う、う、う、う、う、 に習う。					
		③ [5・6年] 「文字の大きさ」「配列」「点画」「目的に応じた書き方」 組み立てたり、際合の簿時、 やすく示す。重なる。のわい、 や、や、や、や、や、や、					
		(2) 運筆や文字の組み立など、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、					
		(3) 学習の進め方、見方、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、 をイラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、					
		① [1・2年] 姿勢や筆記具の持ち方など、基礎基 本を繰り返して確認する。画コソテ、 資をよ学習のしよしゃ一ねん、 に確認する。					
		② [3・4年] 「文字の組立て方」「漢字・仮名の大きさ」「配列」「点画の書き方」 毛筆を習う。硬筆の流位、 のう、う、う、う、う、う、 に習う。					
		③ [5・6年] 「文字の大きさ」「配列」「点画」「目的に応じた書き方」 組み立てたり、際合の簿時、 やすく示す。重なる。のわい、 や、や、や、や、や、や、					
		(2) [1・2年] 挿絵や写真等は、内容に 対応した適切なものであるか。 親あてり、 でつかい、 のう、う、う、う、う、う、 のう、う、う、う、う、う、 のう、う、う、う、う、う、					
		③ [3年] 「たしかめようシ ール」 [5・6年] 吹き出しに 書ける。 [3～6年] 学習の進め方					

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1)・ 漢字の成り立ちをイラストで分かりやすく解説するなど、児童の発達の段階や興味・関心に考慮した題材が取り上げられている。 ・ 動画コンテンツがあり、児童が興味・関心をもてるよう工夫がされている。	(1)・ 全学年において、漢字の成り立ちをイラストで解説する「漢字図鑑」を配置し、文字工文化への興味を高める工夫がなされている。 ・ 3年生では、筆の筆運びにおいて、「たしかめようシール」を使用しており、意欲的に学習できるように工夫されている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2)・ 小学校の書写学習で身につけた力を確実に「速く読む」ように書き進める。6年生では「速く読む」ように書き進める。6年生では「速く読む」ように書き進める。 ・ 小学校の書写学習で身につけた力を確実に「速く読む」ように書き進める。6年生では「速く読む」ように書き進める。	(2)・ 「書き進める」で、筆の運び、書き進める。6年生では「速く読む」ように書き進める。 ・ 小学校の書写学習で身につけた力を確実に「速く読む」ように書き進める。6年生では「速く読む」ように書き進める。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) 幼稚園・保育園・中学校との接続がスムーズに掃かれるよう配慮されている。	(1) 1年巻頭は、児童にとって身近な自分の名前を書く活動からスタートし、6年巻末に、発展教材「速く、読む」が設置されている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2)・ 書写の学習で身につけた知識・技能を、生活や他教科等において活用できるような目次を付けるなどの配慮がなされている。 ・ 国語の学習との関連については特に多く取り上げられている。 ・ 横書き（道徳）や縦書き（英語）など、書写の学習を他教科と関連させている。	(2) 1年「すきなものをなかに」 2年「げんこう用紙に書くとき」 3年「手紙の書き方」 4年「リフレットの書き方」 5年「インタビューメモの書き方」 6年「短歌を書くころ」 1～6年「言葉をあそぼう」
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1)・ 写真やイラストは境目をはっきりとさせたり、写真の上に乗る文字もくっきりとさせたりと、メリハリのある紙面となっている。 ・ 書きやすさへの配慮として、毛筆文字、硬筆文字、教科書体活字の字体の整合性がとれている。 ・ 低学年では太教科書体で「見やすい文字」を、中学年以上では教科書体で「読みやすい文字」を使用し、文字のユニバーサルデザイン化を図っている。	
	(2) その他の特徴点はないか。	(2)・ 「点画の書き方」への理解を深めるため、腕を大きく動かして文字を書く空書きが位置付けられている（1・3・5年） ・ 水書シートが（1年）教科書に添付されており、始筆から終筆までの動きを体感し、硬筆に生かせるよう工夫がされている。	





令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

社 会

那須塩原市・那須町採択地区協議会

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称				種 目	社 会
3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
社会科301 新しい社会3	社会科401 新しい社会4	社会科501 新しい社会5上 社会科502 新しい社会5下	社会科601 新しい国際社会6政治 社会科601 新しい国際社会6歴史	東京書籍株式会社	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		小観点及び内容の全体的なもの			
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1)			
	① 地域社会（市町）の社会的事象（第3学年）	①・身近な生活の中から興味・関心を引き出し、多様な資料を掲載することにより、学習内容が捉えやすくなるよう構成されている。 ・学習問題を追究・解決する段階をたどりながら「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習の進め方を重視することにより、進んで地域社会について学び、理解を深めることができるよう配慮された内容となっている。			
	② 地域社会（県）の社会的事象（第4学年）	②・話し合い活動の中から疑問を見付け、常に学習問題を意識しながら「見方・考え方」を働かせた問題解決的な学習を行えるよう配慮された内容となっている。 ・地域社会に対する理解が深まるよう「まとめる」場面では、多様な表現活動を提示するよう配慮され、知識を定着させ、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。			
③ 我が国の国土と産業（第5学年）	③・児童の学習過程が分かりやすく示されており、進んで問題解決的な学習が行えるような内容となっている。 ・児童の関心や意欲を喚起する資料や発展的内容及び補充の内容を適切に活用しながら、理解が深まるよう配慮された内容となっている。				
④ 我が国の政治、歴史及び国際理解（第6学年）	④・児童の学習過程が分かりやすく示されるとともに、効果的に学習に役立つ資料が豊富に掲載され、進んで問題解決的な学習を行えるような内容となっている。 ・多様な表現活動を提示することにより、政治や歴史、国際社会を自分のこととして考え、理解を深めることができるよう配慮されている。				
	(2) 本文と資料の関係は適切か。	(2)・調べるための各種資料が豊富で、写真やイラスト等の説明も詳しく示されており、本文と資料が適切に関連付けられている。 ・学習問題や「ことば」が資料として再提示されており、まとめやふりかえりなどの言語活動に活用できるよう配慮されている。			
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導が配慮されているか。	(3)・各学年とも、最初の単元に「学習の進め方」が提示され、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう具体的に示され、問題解決的な学習を効果的に進められるよう工夫されている。 ・終末には、多様な表現活動や話し合う活動が例示されているなど、主体的・対話的な学びを進めることにより、深い学びが実現できるよう工夫されている。 ・児童が「社会的な見方・考え方」を働かせて、主体的に学ぶことができるように、視点や方法についてキャラクター等を用いて具体的に分かりやすく示されている。			

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 巻頭で、一へつりすいも</p> <p>・ 「まじに段よ</p> <p>・ 各実地や、組</p> <p>(2) ・ 単元と課題を再考する</p> <p>・ 単元を再考する</p>	<p>・ 3年「うげ学な</p> <p>・ 4年「用史編「足尾銅山」</p> <p>・ 5・6種た</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 学を。年程を。す配</p> <p>・ 社元</p> <p>・ 学下</p> <p>(2) ・ 特象</p> <p>・ 関連</p>	<p>・ 4年「々々</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の観点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・ UD</p> <p>・ 写真</p> <p>・ カラー</p> <p>(2) ・ 第3</p> <p>・ 「オリ</p> <p>・ 領土</p> <p>・ 学</p>	

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称				種目	社 会
3年	4年	5年	6年	発 行 者 名	
社会303 小学社会3	社会403 小学社会4	社会503 小学社会5	社会603 小学社会6	教育出版株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		小観点及び内容の全体的なもの			
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1)			
	① 地域社会（市町）の社会的事象（第3学年）	①・ 児童が身近な生活の中から見いだした疑問を多方面に広げ、見学・調査などの活動を重視しながら問題解決的な学習を行い、理解を深めさせるような内容となっている。 ・ 児童の関心を高める資料提示や、基礎的・基本的な技能を身に付けるための記述があり、進んで学習が行えるよう配慮された内容となっている。			
	② 地域社会（県）の社会的事象（第4学年）	②・ 児童が身近な生活との関わりの中から学習問題をつくり、見学・調査など活動と内容となっている。 ・ 多様な資料を提示することにより、社会的な事象を多角的に捉えることができるよう配慮された内容となっている。			
	③ 我が国の国土と産業（第5学年）	③・ 社会的な事象について考える視点や方法が示されており、「社会的な見方・考え方」を働かせながら問題解決的な学習が行えるような内容となっている。 ・ 多様な教材が提示されていることにより、社会における現在の課題や今後の発展について、自ら考えられるよう配慮された内容となっている。			
	④ 我が国の政治、歴史及び国際理解（第6学年）	④・ 社会的な事象について考える視点や方法を示すことにより、進んで問題解決的な学習が行えるような内容となっている。 ・ 日本が抱える課題や、世界との関わりにも目を向けさせる内容も多く掲載され、多角的な見方を通じて児童の興味・関心を高めることができるよう配慮されている。			
	(2) 本文と資料の関係は適切か。	(2)・ 各種資料が大きく示されており、資料に付けられた記号が本文にも取り入れられるなど、資料と本文が適切に関連付けられている。 ・ 「学びのてびき」では、各種資料の着目点や学び方のポイントが示され、児童の資料活用などを支援できるよう配慮されている。			
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(3)・ 巻頭に「社会科の学習の進め方」を図式化して示し、問題解決的な学習を見通しをもって進めることができるよう配慮されている。 ・ 単元を追求していく「問い」や各時間の中心の「問い」、次時への「問い」のつながりなどを例示することで、追求の一貫性が保たれるよう配慮されている。 ・ 「やってみよう」のコーナーが設けられ、社会的な事象の見方・考え方を示すとともに、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。			



令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

教科用図書の記号・番号・名称				種目	社 会		
3 年				4 年	5 年	6 年	発 行 者 名
社会304 小学社会3年	社会404 小学社会4年	社会504 小学社会5年	社会604 小学社会6年				日本文教出版株式会社
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの				
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。		(1)				
	① 地域社会（市町）の社会的事象（第3学年）		①・ 児童の話合いの中から学習問題を見付け、問題解決的な学習を通して理解を深められる内容となっている。				
	② 地域社会（県）の社会的事象（第4学年）		②・ 話合い活動の中から学習問題を見つけ、問題解決的な学習を通して理解を深められる内容となっている。				
③ 我が国の国土と産業（第5学年）		③・ 話合い活動の中から学習問題をつくり、豊富な資料を基にしながら進んで問題解決的な学習が行えるような内容となっている。					
④ 我が国の政治、歴史及び国際理解（第6学年）		④・ 話合い活動を効果的に設定し、問題解決的な学習を通して理解を深められるような内容となっている。					
(2) 本文と資料の関係は適切か。		(2)・ 中心資料が大きく見やすく示されている。また、本文の中に資料番号が含まれており、本文と資料が適切に関連付けられている。					
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導が配慮されているか。		(3)・ 生活経験や資料を読み取る活動から興味・関心を高め、追究したい問題を「学習問題」として焦点化することで、問題解決的な学習を効果的に進められるよう配慮されている。					
		・ 単元のまとめでは、学習内容を振り返る様子や、さらに考えたい問題を話し合う様子が「吹き出し」を用いた話合い形式で示し、考えが深められるよう工夫されている。					
		・ 社会的な見方・考え方の視点を示す「見方・考え方コーナー」が設けられ、対話的で深い学びが実現できるよう工夫されている。					

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ キャラクターの発言や話し合いを基に、学習活動が進められる内容になっており、児童が共感し、興味・関心をもって学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学び方・調べ方コーナー」で、適切な情報収集やその読み取り方、多様な表現方法、思考方法が紹介されており、発達の段階に即した学び方に配慮されている。</li> <li>・ 各地域の事例が取り上げられ、地域の実態や特色を踏まえた資料が提示されており、興味・関心をもって学習に取り組めるよう配慮されている。</li> </ul> <p>(2) ・ 学習や生活の基盤と盤でできる学習の図が、一実でこの確認をさし、児童の興味を誘うための工夫が、内容をより充実させている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学び方・調べ方コーナー」で、適切な情報収集やその読み取り方、多様な表現方法、思考方法が紹介されており、発達の段階に即した学び方に配慮されている。</li> <li>・ 各地域の事例が取り上げられ、地域の実態や特色を踏まえた資料が提示されており、興味・関心をもって学習に取り組めるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年では、絵地図や絵、グラフが多く用いられているなど配慮されている。</li> <li>・ 4年「地いきの発てんにつくした人々」では、「那須野原の開拓」が扱われ、6年では「足尾銅山毒事件」が取り上げられている。</li> <li>・ 6年では、世界各国の歴史を、過去の資料が取り上げられている。</li> </ul>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 学年を考慮して、問題解決の過程を繰り返して学習できるように構成されている。単元の学習の区切りが明確に示され、児童の思考を深める構成に配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会との関わり方を選択・判断する単元では、単元末に児童の交流場面や、選択・判断の様子が例示されている。</li> </ul> <p>(2) ・ 特別の教科道徳と関連付けられた事例や、象徴的な教科道徳の事例が、社会や生活に結びつけられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学び方・調べ方コーナー」で、適切な情報収集やその読み取り方、多様な表現方法、思考方法が紹介されており、発達の段階に即した学び方に配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年「森林とわたしたちの暮らし」において、学習問題及び学習計画が例示され、単元末に「さらに考えたい問題」が例示されている。</li> </ul>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・ UDフォントが使用され、読みやすくなるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真や図表などの資料には、見開き単位で番号が付けられている。</li> <li>・ 多くの児童に見やすいよう、グラフ・地図は、色調や色の組み合わせだけでなく、斜線やドットなども使用するなど、細部まで配慮されている。</li> <li>・ 写真や図表などの資料には、見開き単位で番号を付けられ、児童の台詞は「資料の①から」など、根拠を明確にする工夫がなされている。</li> </ul> <p>(2) ・ 全ての学年で、年間1冊になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「オリンピック」、「主権者教育」、「持続可能社会」など、今日的な課題に関する取り上げられている。(第6学年)</li> <li>・ 領土に関する記述は、第6学年歴史「日露戦争後の世界」、「歴史単元終末」に記述されている。</li> <li>・ 学習に役立つ情報として、「デジタル」が取り上げられている。</li> </ul>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

地 図

那須塩原市・那須町採択地区協議会

令和2年度使用小学校用教科用図書調査研究資料

		種 目	地 図
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
3・4・5・6年		東京書籍株式会社	
地図301 新しい地図帳			
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	<p>① 地図や地球儀を効果的に活用し、国土に対する地理的理解や社会生活への理解を深める学習を進められるよう配慮された内容となっている。また、広い視野から国土を眺めることのできる地図を複数配置している。日本の位置および範囲、領土に関する問題、自然災害と防災などについて正確に理解が図れるよう配慮されている。</p> <p>② 日本の一般図では、主として農林水産物、伝統工芸品、工業製品などの分を布がイラストでわかりやすく示されている。また、日本独自の産業（第1次産業、第2次産業）が理解できるように配慮されている。</p> <p>③ 一般図や主題図の中に、地域の伝統文化や世界遺産の紹介がなされ、写真やイラストが真実に写っている。</p> <p>④ 日本の領土と世界の諸国にわたる内容が写真や説明ととも掲載され、資料が豊富に揃っている。</p>	
	① 我が国や世界の国々の自然の様子		
	② 我が国や世界の国々の産業の様子		
	③ 我が国や世界の国々の人々の生活の様子		
	④ 我が国と世界の国々との関わり		
(2) 挿絵、写真、図表、グラフ等は、内容に対応した適切なものであるか。	<p>(2) 挿絵、写真、図表、グラフ等は、内容に対応した適切なものである。また、写真やイラストが真実に写っている。</p>		
(3) 郷土との関連が図れるよう配慮されているか。	<p>(3) 栃木県産物や、乳製品や畜産物など、郷土産物の紹介がなされている。</p>		
(4) 社会の変化に対応するよう配慮されているか。	<p>(4) 主題図の中に、オリンピックやワールドカップなどの国際大会の開催地や、自然災害の発生地などが紹介されている。</p>		
(5) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	<p>(5) 資料のページには、地図や写真、イラストなどが豊富に掲載されている。また、写真やイラストが真実に写っている。</p>		

大観点	小観点	調 査 の 結 果
		小観点及び内容の全体的なもの
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 地図に親しみをもてるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 冒頭の世界と日本のイラストマップには、世界や日本の様々な事物が掲載されており、児童が地図帳に対して興味をもって学習できるよう工夫されている。また、3年生からの使用を踏まえ、地図の仕組みと約束事を丁寧に解説した地図学習のためのページも掲載されている。</p> <p>・ 地名全てにルビを付けたり、各地の特産品などをイラストで表現したりするなど、3年生から地図を使用することを考慮し、児童の発達の段階に応じて興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・ 縮尺5万分の1という大きな地図が掲載され、児童が詳しく調べた、新たな発見をしたりできるよう配慮されている。東京と京都・奈良の市街地図は、タウンマップのようにならざるを得ない。どこの市街地図は、スウェーデンやオランダなど、世界の都市を重視し、興味・関心が広がるよう配慮されている。</p> <p>・ 統計資料だけでなく、自然（山・湖・島）や世界の高い建物等のイラストも掲載されており、より地図に親しみがもてるよう工夫されている。</p> <p>(3) ・ 主題図のページには、地図や写真、グラフなどの資料が豊富に掲載されており、補充的な学習、発展的な学習につながるよう配慮されている。</p> <p>・ 「日本の歴史・世界とのかかわり」のページでは、日本の歴史を学びながら、同時代の世界の様子やかわりが分かる歴史地図が掲載され、発展的な学習につながるよう工夫されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 世界と日本のイラストマップに始まり、地図学習、日本列島を見渡す地図、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、索引と系統的に配列され、扱いやすいように工夫されている。</p> <p>・ 特に、地図学習のページでは、3年生に地図の仕組みと約束事がわかるように、鳥瞰図→真上からの図→地図という視点の変換で地図のよさを実感できるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・ 外国語の授業に活用できるよう、世界地図には国名や大陸名に欧文表記を併記されている。また、日本地図や世界地図の中に、他教科等の学習でも取り上げられるようなものについて、イラストで掲載されている。</p> <p>・ 統計資料や地図の縮尺では、算数の学習との関連、気候や自然災害の資料図では、理科や総合的な学習との関連が図れるよう配慮されている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・ 文字や記号に、ユニバーサルデザイン書体を使用し、国名・県名は大きく表記され、白い縁取りを付けるなど、見やすさに配慮されている。</p> <p>・ 図や写真では、説明文を文節で改行にして読みやすくしたり、明るくくっきりとした色遣いをしたりするなど配慮されている。</p> <p>(2) ・ 巻末の「さくいん」にチェック欄が設けられており、調べた地名の履歴となるなど、児童の学習意欲を高められるよう配慮されている。</p> <p>・ 光の反射を適度に抑えた紙を使用している。また、児童が書き込みをする場合にも対応している。</p> <p>・ 「D（デジタル）マーク」を随所に設けられ、学習を補完するデジタルコンテンツや、学習を深めるWebサイトへのリンクを利用できるよう工夫されている。</p>

教科用図書の記号・番号・名称		種 目	地 図
3・4・5・6年			
地図302 楽しく学ぶ小学生の地図帳			帝国書院
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	<p>(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。</p> <p>① 我が国や世界の国々の自然の様子</p> <p>② 我が国や世界の国々の産業の様子</p> <p>③ 我が国や世界の国々の人々の生活の様子</p> <p>④ 我が国と世界の国々との関わり</p> <p>(2) 挿絵、写真、図表、グラフ等は、内容に対応した適切なものであるか。</p> <p>(3) 郷土との関連が図れるよう配慮されているか。</p> <p>(4) 社会の変化に対応するよう配慮されているか。</p> <p>(5) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>(1) ① 等高段彩表現と陰影表現を合わせた立体感のある地図表現により、地形の特徴が捉えやすくなるよう配慮されている。日本の地形の様子や気候の様子について、主題図が特集されている。</p> <p>② 一般図では、主な農林水産業、工業製品・伝統的工芸品などの記号が豊富に掲載されている。補助的イラストが組まれ、読み取りやすいように配慮されている。</p> <p>③ 日本の一般図では、絵記号が豊富に写真と説明を添えて掲載されている。人々の生活の様子をわかりやすくまとめている。</p> <p>④ 近隣の国々との位置関係や排他的経済水域の範囲、東西南北の島々の写真等が掲載されている。また、日本と世界の貿易の結びつきについて配慮されている。</p> <p>(2) 挿絵、写真、図表、グラフ等は、内容に即して適切に配置されている。</p> <p>(3) 都道府県別の統計において、本県の特徴が国土、産業、くらしと環境、ふるさと自慢等としてまとめられている。また、主な農産物の生産の場所では、本県の特産物であるいちごについても取り上げられている。</p> <p>(4) 日本で起きた主な自然災害の地図や、防災・減災に向けた様々な備えや取り組みについての模式図など、児童の防災意識を主体的に高められるような資料が多く掲載されており、社会の変化に対応するよう配慮されている。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの主な会場予定地、競技名などが掲載されている。</p> <p>(5) 「地図マスターへの道」が設定されており、児童が主体的に地図帳を活用できるように工夫されている。地図中に登場するキャラクターの問いが、社会的な見方・考え方を働かせて調べ考えるヒントになるよう配慮されている。</p>	

大観点	小観点	調査の結果
		小観点及び内容の全体的なもの
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 地図に親しみをもてるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1)①地図の仕組みや使い方を理解させる「地図のやくそくごと」、「地図帳の使い方」を設けるなど、児童の発達の段階、興味・関心に応じて配慮されている。</p> <p>②100万部の1地図とは別に、160万分の1図「広く見わたす地図」が掲載されており、3年生からの使用を考慮されている。</p> <p>(2)・イラストや写真による特色の紹介や、各ページや各図で着目させたい点をキャラクターの台詞によって指示するなど、児童が地図に親しめるよう工夫されている。</p> <p>・世界のページにおいては、各国の料理や物語の舞台になったところ、動植物の生息地がイラストで表示されていて、地図を見る楽しさを味わえる工夫がなされている。</p> <p>(3)主題図のページには、写真、グラフなどの資料が豊富に掲載されており、補充的な学習、発展的な学習が行えるよう配慮されている。特に「自然災害と防災」、「産業のようす」、「日本と世界の結びつき」のページは、発展的な学習に資するよう工夫されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1)日本のページでは「見わたす地図」「地方別の地図」「くわしい地図」の3段階に分けられており、地図を活用する該当学年順に配慮されている。</p> <p>(2)「物語のふたいとなったところ」や「音楽のふたいとなったところ」など特別な凡例が表記されており、国語科・音楽科等各教科との関連が図られている。</p> <p>・外国の特徴的な産業、文化、生活などに関する写真やイラストが掲載されるとともに、主要な国名や首都名に英語が付記されていたり、世界全図のページでは、14カ国の挨拶を紹介したりするなど、外国語活動・外国語などの他教科でも活用できるよう配慮されている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1)・ユニバーサルデザインフォントを使っており、文字の周りには白色系の縁を付けてより読みやすく配慮されている。</p> <p>・地図上の情報が精選されており、情報が探しやすいように配慮されている。</p> <p>(2)①日本の領土・領域が正しく理解できるように、写真入りで説明されている。</p> <p>②</p> <p>③「二次元マーク」が設けられ、Webサイトへのリンクを利用できるよう工夫されている。</p>

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

算 数

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称						種目	算数
発行						者名	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	東京書籍株式会社	
算数101102 あらしい① さんすう②	算数201201 新しい算数 新上下	算数301302 新しい算数 新上下	算数401402 新しい算数 新上下	算数501502 新しい算数 新上下	算数601 新しい算数 新6		
大観点	小観点		調査の結果				
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項		
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1)				
	① 数量や図形などについて基礎的・基本的知識及び技能を習得させること		① 学習のしあがけとして、単元末に「たし算」を学習する際、基礎的な知識や技能の習得を促すこと。				
	② 問題解決に必要となる数力、思考力、表現力などを育成すること		② 「複利」の学習を通して、数と計算の関係を理解し、問題解決に必要となる数力、思考力、表現力などを育成すること。				
(2) 図、表、式、グラフ、挿絵など適切な表現を用いて内容を説明すること		(2)					
③ 算数や数学の学習を通して、生活や社会に役立つ知識や技能を身に付けさせること		③ 単元末の「複利」の学習を通して、数と計算の関係を理解し、問題解決に必要となる数力、思考力、表現力などを育成すること。					
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現を図るため、様々な学びの機会を創出すること		(3)					
④ 算数や数学の学習を通して、生活や社会に役立つ知識や技能を身に付けさせること		④ 「複利」の学習を通して、数と計算の関係を理解し、問題解決に必要となる数力、思考力、表現力などを育成すること。					

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。  (2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(1) 1年生では、小学校生活のスタートにあたり、最初の算数の学びにふさわしい内容（ブロックでの半具体物操作、お話づくり）、6年生では、中学校数学を意識し、円滑に接続できるよう工夫されている。  (2) 巻末に「ほのめかす」のコーナーを設け、学習の振り返りや、授業の感想などを記入できるようにしている。	(1) 1年①の教科書だけA4サイズと小さく、開きやすいため、授業で使用する教科書の上向きに置き、読みやすさを考慮している。また、ブロックの配置や文字の大きさも、学習のしやすさを考えている。6年生の教科書も、学習のしやすさを考えている。  (2) 巻末に「ほのめかす」のコーナーを設け、学習の振り返りや、授業の感想などを記入できるようにしている。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。  (2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(1) 目次に、前の学習・後の学習が明記され、単元のつながりが指導する側にも分かりやすくなっている。  (2) 低学年では、場の設定が生活科の学習とリンクしている場面が多い。算数の学習がいろいろな教科で生かせるよう工夫されている。	(1) 学年の始めの単元の前に「学びの目標」と「学習の進め方」が分かりやすく説明されている。また、ノートでも合わせて載っている。  (2) 1年②(p.26.32.91)が、野菜の生長の様子や、お茶の淹れ方など、生活科の学習と関連している。また、算数の学習も、生活科の学習と関連している。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。  (2) その他の特徴点はあるか。	(1) ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し、視認性を高めたユニバーサルデザイン教科書体を使用している。 ・未習の漢字にルビがふられている。  (2) ・インターネットを利用した学習ができるよう、「Dマーク」を表示している。学校で学んだことを家庭学習につなげたり、欠席などで学習が抜けた部分を補充したり、不登校などで学習が進められない児童にも対応できる。 ・導入部分の場の設定が、学校生活や身近なところでの問題となっており、問題を解決したくなるように工夫されている。 ・「100より大きい数」では、半具体物と数直線の対応がされていて、児童が理解しやすそう工夫されている。(2年上p.60~61) ・高学年では、これまでに学習してきた問題解決の方法を振り返れるようになる。PPDACのサイクルで問題解決の仕方を学ぶことができる。	

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	算 数					
1 年						2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
算数103 のしいさね 1年						算数203 のしい算 数2年	算数303 のしい算 数3年	算数403 のしい算 数4年	算数503 のしい算 数5年	算数603 のしい算 数6年	大日本図書株式会社	
大 観 点	小 観 点						調 査 の 結 果					
							小観点及び内容の全体的なもの					各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。						(1)					<p>① 4年 (P50) 分度器が写真で示され、同じように操作すれば自分でも角度がはかれるよう工夫されている。</p> <p>② 5年 (p170) 「どの割引券を使おうか」と問題文と商品の割引率を比較し、得るか、得ないかを考えるようにしている。</p> <p>③ 5年 (p160) 歯磨きの生活に即した実践。</p> <p>1年 (p154) 「おうちで時計をみる」という活動を紹介。</p> <p>(2) 2年 (p12) 「せいのり」の大きさを比べていく。</p> <p>5年 (p174) 「帯グラフ」</p> <p>6年 (p12) 「線対称・点対称」(p63) ドットプロットが楽しくなっている。</p> <p>(3) 1年 前学年の学習を振り返り、今年度の学習の目標を立て、学習の計画を立て、学習を進める。</p>
	① 数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得させること						① 上下に分かれておらず、1冊にまとまっているため、学習の見通しが立てやすい。また、写真がふんだんに取り入れられていて見やすく、教具の使い方がよく分かる。					
	② 問題解決に必要な数力学的な思考と表現力を育成すること						② 「読み取る力をのばそう」というページがあり、長文や資料・グラフを通して、読み取る力・判断力・表現力を育成できるように工夫されている。					
③ 算数で学んだことを生活に活用すること						③ 全体的に、児童の生活に関連させた課題が多い。「おうちで算数」が家庭でも活用されている。						
(2) 図、表、式、グラフ、挿絵など、適切な表現が用いられているか。						(2) 子供たちが親しむことができるように、図や表の活用が工夫されている。						
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現が図られているか。						(3) 「じっくり深く学び合おう」という箇所があり、主体的・対話的な学習が進められている。						

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「算数たまたばこ」では、身の回りのものから算数の知識・技能を身につけるため、各学年の実態に応じた活動が掲載されている。</p> <p>(2) 5・6年生には、「チェックアンドトライ」。4年生以下の学年には、前学年のまとめが載せてあり、考える手立てや復習に役立てられる。</p>	<p>(1) 2年(p74) 「大きい数」を学習した後に身の周りから数を見つけようという活動がある。学習したことを生かして、身の回りの100より大きな数を知ることさらに理解や興味関心が深まる。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) もくじのページに、前の学年と次の学年の関連が分かりやすく示されており、系統性を考えて学習をすることができる。6年生については、教科書の巻末に数学の世界へというページがあり、数学に関心をもって進学する児童が増えるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連している箇所には、クリップのマークがついていて、意識して指導ができる。社会や理科、家庭科などとの関連課題が多く掲載されている。</p>	<p>(2) 6年拡大図・縮図 地図(社会) 微生物(理科)</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ上にカラーのインデックスがあり、領域別に分けてあって使いやすい。</li> <li>・グラフや表が大きめで書き込みがしやすい。</li> <li>・学習課題だけ、オレンジ色の四角に入っていて目に入りやすい。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物に、外国人の友達が入っていて、多様性を認められるよう配慮されている。</li> <li>・第1～4学年では、プログラミング思考のページがある。第5・6学年では、プログラミングのソフトウェアを使ってプログラムを作れるようになっている。</li> </ul>	

教科用図書の記号・番号・名称						種目	算数																																		
1年						2年	3年	4年	5年	6年	発行者名																														
算数 104・105 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 1ねん上						算数 204・205 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 2年上						算数 304・305 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 3年上						算数 404・405 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 4年上						算数 504・505 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 5年上						算数 604・605 みんなと まなぶがっ しょうす こさん 6年上						学校図書株式会社					
大観点	小観点		調査の結果																																						
			小観点及び内容の全体的なもの						各学年の特記事項																																
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		① 筆算についてどの学年も同じ表現の仕方で説明されているので、継続して指導しやすい。 ① 図形について見やすい。分かりやすい。						① 4年上(P43)で、わり算の筆算の書き方が載せてある。																																
	① 数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得させること		② 多様な考え方が載せてある。						① 4年下(P103)で、展開図の色分けが見やすい。5年下(P47～)で、面積の図解が分かりやすい。																																
	② 問題解決に必要な数力・学力的・学術的・表現力を育成すること		③ 「深めよう」で統一している。(紫色ページ)						② 5年上(P53)で、こみぐあいを比の考えを用いて解いている。6年(P107)で、円面積を一般的な長方形に変形する変形している。6年(P126)で、①③では、多様な考え方が出ている。																																
(2) 図、表、式、グラフ、挿絵などは、ねらいの達成に適切か。		(2) 「考えたいな」「確かめたいな」「表したいな」「調べたいな」「比べたいな」など、活動が明確に書いてあり分かりやすい。						③ 6年(P77)で、時間を分数の分で表す問題が載っている。																																	
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導が配慮されているか。		(3) 説明しやすい形式に整えてある。						(3) 6年(P17)ならべ方で、「まず」、「次に」、「最後に」という言葉から始めるようになっている。																																	
		(3) 「比べたいな」「確かめたいな」などで、穴埋めになっていることで、説明しやすいようになっている。						(3) 2年下(P56)分数 4年下(P49)面積 5年上(P108)速さ など																																	
		(3) 発達段階に対して、少し難しい課題で考えさせている。																																							
		(3) 「アクティブ」「活動」(緑色のページ)の課題が難しく、主体的・対話的に取り組みやすい。																																							

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各単元の導入がコマ割りのイラストになっているので、児童の興味を引きやすい。 (1) 難しい「割合」が2つの単元に分かれて、もう一度学び直す機会が設定された。</p> <p>(2) 各単元のまとめとして、「できるように」なったり「学び」を学んだりしているところがある。 (2) プログラム的な学習の記載がある。</p>	<p>(2) 3年上(P28)時刻で、時刻と時間の筆算の仕方が載っている。3年下(P13)2けた×2けたのか、計算を、ますを使って計算している。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) もくじに、前学年での学習内容が記載されているので、系統性を意識して指導しやすい。また、デジタル教科書を活用することで、前学年の復習をしてから、本学習に入ることが可能になる。</p>	
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) 作図のページが広く、教科書上で作業しやすい。 (1) 左側にラインが入っていて、1時間の授業の目安が分かる。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称						種目	算数										
1年						2年	3年	4年	5年	6年	発行者名						
算数106 しょうがく さんすう1						算数206・2 07 小学算数 2上下		算数306・3 07 小学算数 3上下		算数406・4 07 小学算数 4上下		算数506 小学算数5		算数606 小学算数6		教育出版株式会社	
大観点	小観点		調査の結果														
			小観点及び内容の全体的なもの					各学年の特記事項									
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		① 「学びの手引き」で作図の仕方やコンパス等の使い方を確認できる。					① 4年上(P.116)垂直な直線のかき方が掲載されているので、繰り返し確認ができる。									
	① 数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を習得させること		① 振り返る場面が分かりやすくまとめている。					① 5年上(P.163)分数が使用されているので、いろいろな場面での確認を促している。									
	② 問題解決に必要な数力・学力的な表現力を育成する		② 「算数のミカタで考える」の前学年まで学習したことを、この単元で振り返る。					② 小5(P.294)「算数の計のミ算見」で、新しい「算数の計のミ算見」を「～の計のミ算見」のように示している。									
(2) 図、表、式、グラフ、挿絵などは、ねらいの達成に適切か。		(2) 図、表、式、グラフを用いて話し合う活動を多く取り入れる工夫を工夫させるように工夫されている。					(2) 小4(P.26)2桁÷1桁の計算でいくつかの方を載せ、違う考え方を工夫されている。										
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮されているか。		(3) 学習の進め方が示されており、見通しをばよき言葉から発展的に考えることができる。また、何をすればよいかを「言葉で考える」という言葉で示している。					(3) 小4(P.25～P.27)「問題をつかむ」→「自分な考えをもちつ」→「みふんりな考えを話し合う」→「進んで行くの流し」で、学習できる。										
③ 算数で学んだことを生活で活用すること		③ 単元末の「学んだことを使おう」で、日常生活に生かせる具体的な問題を掲載している。					③ 小2(P.51)長さの学習を通して、身の回りや生活の中にある長さの単位を学ぶことができる。										

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 導入で「どんな学習が始まるかな？」という見出しで場面や資料が大きく載せてあり、児童の興味関心をひくような取り上げ方を行っている。</p> <p>(1) 低学年では、操作活動を多く取り入れて、楽しく学習できるように工夫されている。</p> <p>(2) 巻末の「ステップアップ算数」で、基本の問題だけでなく、発展的な問題もある。</p>	<p>(1) 小3 (P.20)どちらが重いかを比べている写真を掲載することで、やってみたい学んでみたいという興味をひく取り上げ方になっている。</p> <p>(1) 小1 (P.38～P.40)10の分解を折り込みを使って数と図を対応させている。繰り返し確認できるように工夫されている。</p> <p>(2) 2年上での「ステップアップ算数」に、2年下の内容を組み込んで、途中確認できるように工夫されている。</p> <p>(2) アップグレードの工夫、単元内にて取り上げられている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ブロック図、テープ図、線分図、数直線で表すことが段階的に取り入れてあり、活用できるように工夫されている。</p> <p>(1) 目次に前学年までの単元が記載されているので系統性を意識して指導ができる。</p> <p>(2) 単元の導入や「身のまわりの算数」で他教科の学習との関連に配慮されている。</p>	<p>(1) 2年下 (P.116)「テープ図のかき方」、3年上 (P.148)「線分図のかき方」、4年上 (P.165)「数直線のかき方」を掲載し、その都度確認できるように工夫されている。</p> <p>(2) 小6 (P169)地図帳で縮尺を確認する内容。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 巻末に作図の仕方が写真やイラストで細かく示されている。また、「学びリンク」で学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができるよう工夫されている。</p> <p>(1) 「よくあるまちがい」コーナーで、確認ができる。</p> <p>(1) 図形の学習で使うカード類は、ミシン目が入っているので、切りやすい。</p> <p>(2) オリンピック、情報、環境、福祉に触れる内容が多く入っている。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称						種目	算数
発行						者名	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	株 式 会 社 新 興 出 版 啓 林 館	
算数 108 わくわくさんすう 1	算数 208 209 わくわく算数 2上下	算数 308 309 わくわく算数 3上下	算数 408 409 わくわく算数 4上下	算数 508 わくわく算数 5	算数 608 わくわく算数 6		
大観点	小観点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの			各学年の特記事項	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。						
	① 数量や図形などについて基礎的・基本的な知識及び技能を習得させること		① 算数用具の使用が連続の図で丁寧な示			① 2年上 (p35) のもの	
	② 問題解決に必要な数力		② 単元の始末の場面			② 1つを、す理る。	
③ 算数や生活と		③ どの具が強い			③ 3年上の時間		
(2) 図、表、式、グラフ、挿絵などは、ねらいの達成に適切か。		(2) テーブル・図・線の分図・数量・関係図			(2) 3年生以上		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮されているか。		(3) 単元の終末に学びの			(3) 6年 (p25) で、対称		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) イラストや写真で計算の手順を分かりやすく示したり、具体物と対応させたりすることで、作業をスムーズにできるような工夫されている。各学年で巻末の資料の中に、魅力的な教材が用意されており、児童の興味や関心を引き出すような工夫されている。</p> <p>(2) 巻末「じゅんぴ」では、各単元の学習に関する既習事項の問題を扱い、レディネスチェックを行うことが可能で、よきよう「もう練習」には、「練習問題」と「チャレンジ」の練習問題、個別に「ちよんせん」の問題が工夫されている。</p>	<p>(1) 1年(p2p3)では、算数が初めての1年生にも抵抗なく学習できるようなイラストがあり、その中でも算数的な活動ができるような工夫されている。</p> <p>(2) 5年(p273)には、割合に入る前に、単位あたり量の問題が用意され、割き合のやり方を考えるが進むように工夫されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 年度初めは楽しくできる内容や教材の準備など負担のない教材を扱ったり、児童の思考の流れに合わせたり、児童が学びやすいように工夫されている。また、前時の学習内容の配列が配慮されている。</p> <p>(2) 各学年で、単元や巻頭・巻末の各教科で取り上げられる内容を工夫して、他教科と関連させ、より深い理解を促している。</p>	<p>(1) 1年(p2p3)では、算数が初めての1年生にも抵抗なく学習できるようなイラストがあり、その中でも算数的な活動ができるような工夫されている。また、6年(p42)の分数×分数では、前単元の分数×整数を進めることができ、児童が理解しやすい工夫されている。</p> <p>(2) 5年(p94)では、6年生の社会で学ぶ「金儲け」や「寺古く、寺古く、寺古く」といった歴史的な考案を、6年(p23)の「算数」で学ぶ「家算り」や「算数の多岐にわたる分野を教える」といった算数の面白さを、6年(p144)の「算数の面白さ」として紹介している。また、6年(p42)の「算数の面白さ」として紹介している。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) どの学年においても、分かりやすく色分けがされており、対応するもの同士は関連する色を使い視覚的にも分かりやすい内容になるよう工夫されている。</p> <p>(2) すべての単元にQRコンテンツが掲載され、QRコードを読み取ることで、家庭や外出先でも手軽に学習することができるよう工夫されている。授業で自信のなかった部分をデジタルコンテンツにより、分かりやすく復習することができる。スマートフォンやタブレット等が普及している中で、若い年齢層の保護者にも、児童の学習に興味をもたせる一因となることが考えられる。</p>	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) イラストや写真をバランスよく使うことで、児童が身近な場面や具体物をイメージして興味をもてるよう工夫されている。</p> <p>(2) 巻末の「算数マチ」に「問題発」を掲載し、応用問題に挑戦できるように工夫されている。</p>	<p>(1) 6年(p.186)では、統計的探究プロセスを漫画を使って分かりやすく示し、興味関心をもって楽しく学習できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 4年上(p.144～149)も「問題発」を掲載し、応用問題に挑戦できるように工夫されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 反復練習を要する内容は早期に配列し、その学年内で確実に定着できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 第4学年以上の巻末の「活用」のコーナーにおいて、他教科との関連を総理的に学習できるように配慮されている。</p>	<p>(1) 3年(p.26)「わり算」は、4月末に計画され、定着の時間が確保されるよう配慮されている。</p> <p>(2) 5年上(p.116)「活用」では、ソフトボール投げのインテイクを題材に、問題と結び付けられるよう配慮されている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 6年p.154「比例と反比例」では、グラフの線を色だけでなく、実線と点線の形状でも区別し、正しく認識できるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・第2学年以上の教科書の巻末に、「学び方ガイド」と「算数で使いたいことば・考え方」の厚紙シートが付いていて、切り取って使用できるよう工夫されている。 ・6年pp.202-203「マテマランドを探検しよう」では、グループごとに好きなエリアを選んで、自分の興味があるところから学習できるよう工夫されている。 ・第5・6学年では、WEBマークを付け、プログラミングを体験し、論理的思考力が身に付くよう配慮されている。</p>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

理 科

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称				種目	理科
3年	4年	5年	6年	発行者名	
理科301 新しい理科 3	理科401 新しい理科 4	理科501 新しい理科 5	理科601 新しい理科 6	東京書籍株式会社	
大観点	小観点	調査の結果			
		小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1)	(1)	(1)	(1)
	<p>① 「理科の見方・考え方」を働かせること</p> <p>② 自然の科学的・現象に理解を促すこと</p> <p>③ 問題解決の力を養うこと</p> <p>④ 自然を愛する心情を育てること</p>	<p>① 児童が思考する場面で、児童の立場から「理科の見方・考え方」を働かせること</p> <p>② 「問題」をえい「答え」を示すこと</p> <p>③ 単元の「自と課題」を明確にし、児童の理解を促すこと</p> <p>④ 生命の尊厳や環境への配慮を、児童の生活に結びつけること</p>	<p>① 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>② 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>③ 6年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>④ 4年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>	<p>① 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>② 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>③ 6年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>④ 4年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>	<p>① 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>② 3年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>③ 6年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>④ 4年「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>
	(2) 主体的・対話的で深い学びの指し配慮	(2)	(2)	(2)	(2)
		<p>・ 単元の「自と課題」を明確にし、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>	<p>・ 単元の「自と課題」を明確にし、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>	<p>・ 単元の「自と課題」を明確にし、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>	<p>・ 単元の「自と課題」を明確にし、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p> <p>・ 「理科」の学習で、児童の理解を促すこと</p>

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>(1) 3年生では、絵や写真を大きく掲載するなど、学年に応じて理解しやすいように工夫されている。</p> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元末に「たしかめよう」を設けて、基礎的・基本的な事項が学べるよう工夫されている。</li> <li>発展的な学習の内容を、「はいつの学習をするか」として、学習の順序や内容を明示している。</li> </ul> <p>(3) 安全に学習できるように配慮がされている。</p>	<p>(1) 3年「めがでた後のようす」では、子葉の様子を、出る前と出た後がわかるように掲載されている。</p> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年「電流のはたらいき」では、回路の図を自分で描くようにしている。</li> <li>5年「電磁石の利用」では、電磁石の働きを説明できるようにしている。</li> </ul> <p>(3) 3年「太陽の光」では、太陽の光が地球に届くまでにかかる時間を説明できるようにしている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「学びをつなごう」では、学年や単元を横断して、関連する内容をまとめることで、その領域の全体が見えるよう工夫されている。</p> <p>(2) 「学んだことを使おう」を設け、理科や他教科の学習内容を関連づけて学習できるように配慮されている。</p>	<p>(1) 6年「植物のからだ」では、3年か6年までの植物の成長過程を系統的にまとめている。</p> <p>(2) 5年「人の生命のたけ」では、人間の体の仕組みや働きを4年生の学習内容と関連づけて学習できるようにしている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の各過程を大きな文字で示すとともに、学習の流れがひと目で分かるレイアウトにして、多くの児童に見やすく、分かりやすい紙面になっている。</li> <li>「観察、実験」では、文字だけでなく写真や図などでやり方を分かりやすく示し、視覚的にも捉えることができるように配慮している。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年の「チョウの育ち」では、実際の幼虫の大きさがわかるよう、鉛筆での「こすり出し」を掲載し、児童が楽しく、興味深く学習できるよう工夫されている。</li> <li>各学年変化の様子を観察するものについて、ページ右下をめくっていくとアニメーション化されているものがあり、児童が楽しめるように工夫されている。</li> </ul>	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予想、調べる計画、考察の各活動を丁寧に扱うことで、各学年段階に合った問題解決の力が身に付けられるように配慮されている。</li> <li>・ 学んだ内容が実生活で生かされている場面を「りかのたまてばこ」や「サイエンスワールド」で紹介することで、学びの意義や有用性を実感できるように工夫している。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既習事項の確認や補充ができるように、単元末に「確かめよう」、巻末に「各学年のまとめ」が掲載されている。</li> <li>・ 「サイエンスワールド」で発展的な学習内容を学習が上進められるように配慮している。</li> </ul> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観察・実験を行う上で危険が伴う操作に注意を促す配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年「音のふしぎ」では、見えない事象を視覚化する工夫により、3年生の発達段階に対応している。</li> <li>・ 5年「電磁石の性質」では、電磁石の活用場面を多く掲載し、興味・関心を高める工夫をしている。</li> <li>・ 3年の各単元末には、基礎となる内容の定着を確実に確認できるようにしている。</li> <li>・ 6年の「生物と地球環境」では、生中者や校内での学習内容を「すくすく」に紹介している。</li> <li>・ 4年「火のあそび」では、火の危険性や安全な使い方について、あそびながら学ぶ工夫がされている。</li> </ul>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題解決の過程が発達段階に合った活動になるよう配慮されている。</li> <li>・ 下学年での学習内容を基に問題を設定できるように「〇年で学んだこと」が記載され、既習事項の再確認ができるように配慮されている。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他教科での学習が生かされたり、関連を深めたりできるように工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年「ふりこの動き」では、正確な測定実験ができるよう実験方法が示されている。</li> <li>・ 6年の「月と太陽」では、3年及び4年での既習事項とつながりがあるようになっている。</li> <li>・ 4年「天気と気温」では、算数や理科の学習内容を結びつけて活用している。</li> </ul>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題－予想－計画－観察・実験－結果－考察－結論といった問題解決の流れが捉えやすいように、紙面のレイアウトが統一されている。また、ユニバーサルデザインフォントの採用、発達段階に応じた文字の大きさや配色、行間等、どの児童にも内容が理解しやすいように配慮されている。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国語活動や道徳、防災教育といった現代的な課題を、理科学習の視点で捉えられるような内容が充実している。</li> <li>・ 論理的思考が徐々に養われるように、各学年に応じてプログラミング的思考を意識した内容を扱っている。</li> </ul>	

教科用図書の記号・番号・名称				種目	理科
3年	4年	5年	6年	発行者名	
理科303と学ぶ みん学校理科3年	理科403と学ぶ みん学校理科4年	理科503と学ぶ みん学校理科5年	理科603と学ぶ みん学校理科6年	学校図書株式会社	
大観 点	小観 点	調査の結果			
		小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1)			
	① 「理科の見方・考え方」を働かせること  ② 自然の事物・現象に科学的理解を深めること  ③ 問題解決の力を養うこと  ④ 自然を愛する心を育てること  (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習配慮	① 各学年の「頭脳」を育て、その力を伸ばすこと。また、各学年の「心」を育て、その力を伸ばすこと。 ② 単元の「学び」を深め、その力を伸ばすこと。 ③ 問題解決の力を養うこと。 ④ 自然の事物・現象に科学的理解を深めること。  (2) 各学年の「学び」を深め、その力を伸ばすこと。また、各学年の「心」を育て、その力を伸ばすこと。			
		(1) ① 各学年の「頭脳」を育て、その力を伸ばすこと。また、各学年の「心」を育て、その力を伸ばすこと。 ② 単元の「学び」を深め、その力を伸ばすこと。 ③ 問題解決の力を養うこと。 ④ 自然の事物・現象に科学的理解を深めること。  (2) 各学年の「学び」を深め、その力を伸ばすこと。また、各学年の「心」を育て、その力を伸ばすこと。			

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。  (2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。  (3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	(1) 観察方法や実験器具の使い方等を新しく学ぶ際には、児童目線からの写真を含め、豊富な写真を用いて詳しく説明されている。  (2) 「わかったこと」の後に資料を配置し、その資料に関連した社会や生活、発展的な内容を上げ、学びが深まる工夫がされている。  (3) 安全のために気を付けるべき点に注意喚起を促し、適切な指導が行われている。	(1) 第5学年の巻末にある「顕微鏡の使い方」では、児童がプレパラートやレボルバーを扱う際に実際に見える様子を写真で掲載し、操作がスムーズな工夫がされている。  (2) 4年「もののつくり」では、「温かい水」や「冷たい水」の比較実験を行い、温度の変化が水の状態に与える影響を調べることで、科学的な考え方を身につけさせる工夫がされている。  (3) 3年「かみそり」では、目を安全に扱うための工夫や、刃の扱い方を丁寧に説明している。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。  (2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(1) 問題解決の流れがページの左端にバーで示されており、児童が問題解決の過程を把握しやすい構成になっている。  各学年で学んだことの再確認や、次の学習内容へのつなげを工夫している。  (2) 算数や理科、社会科等の関連性を図ることで、学習の効率を高め、理解を深めさせる工夫がされている。	(1) 5年「ふりこ」では、この単元を通じて児童が理解できるような構成になっている。  第3学年の巻末にある「もうすくすく」は、動物のついでに、植物のついでに、動物と植物の違いを調べることで、観察の仕方を学ばせる工夫がされている。  (2) 6年「電気のついで」では、気象や生活に関する実験を行うことで、科学的な考え方を身につけさせる工夫がされている。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の観点について配慮されているか。  (2) その他の特徴点は何ですか。	(1) ・ 改行位置を工夫したり、箇条書きにしたりして一文を短くし、読みやすい紙面構成になっている。 ・ 色名が記載されており、色覚の個人差を問わず、内容が理解できるように配慮されている。 ・ 学習の流れや作業を細かなステップに分けて縦の流れで示すことで、児童が理解しやすくなるよう配慮されている。  (2) ・ QRコードを読み込むことにより、観察の仕方や実験器具の使い方を動画で見ることができ、知識や技能の定着が図れるよう配慮されている。 ・ 科学者の写真や言葉が掲載されていたり、ハザードマップ等が取り上げられていたりし、キャリア教育や防災教育にも対応できるよう配慮されている。	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・ 観察や実験の方法、生き物の育て方などを写真や図を使い、詳しく説明なし、正確に行われるよう工夫されている。  ・ 「広がる科学の世界」では最先端の科学を紹介して、理科の面白さや有用性を身近に感じ、理科の関心を高められるよう配慮されている。	(1) ・ 4年「水のゆくえ」の実験では、準備品を明記し、写真やイラストで手順がわかりやすく示されている。  ・ 3年「音」では、学習したこのと関連させ、最先端の科学技術を紹介し、児童の学ばせたい社会に繋げられるよう掲載されている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・ 単元末に「確認する」として、内容をたどる。  ・ 関連する「学びの場」を、発展的な学習の場として取り上げ、資料や図を用いて、児童の興味を高める。  ・ 「安全」に関する注意を、図やイラストでわかりやすく示している。	(2) ・ 6年「人体の仕組み」では、動物の体の仕組みや臓器の働きを、図やイラストでわかりやすく示している。  ・ 5年「植物の生長」では、単元ごとの観察記録や、観察の仕方、観察の場所、観察の時期などについて、具体的な指導が示されている。  ・ 各学年の学習内容について、注目を促している。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・ 単元の始めに「学習のつながり」を示すことで、児童が系統的に学習を進められるよう配慮されている。  ・ 既習事項を示した「思い出そう」を設け、児童が学習したことを使って考えられるよう配慮されている。	(1) ・ 6年「ものの燃え方と空気」では、4年の「とじこめた空気や水」、中学校1年の「もののすがた」とのつながりが記載され、学習の見通しがもてるよう配慮されている。  ・ 6年「水溶液」では、5年の「水の性質」や「水と油」の学習内容と関連づけて、学習のつながりを示している。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) ・ 算数科で学習した内容の「算数と数の関係」を、理科の学習内容と関連づけて紹介している。	(2) ・ 4年「天気の変化」では、気候の変化や、気温の変化などについて、理科の学習内容と関連づけて紹介している。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1) ・ 読みやすくするために、すべての記述を文節で改行したり、上から下に視線が流れるような紙面デザインにしたりと配慮されている。  ・ 問題解決の過程をマークとラインで表現し、視覚的に分かるように配慮されている。	
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・ 巻末の「ミニずかん」では、理科の発展的な内容や具体的な取組を紹介している。  ・ 教科書の内容と関連のあるコンテンツを集めた「まなびリンク」があり、豊富な資料や動画から児童の学びを深めるよう工夫されている。	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・ 大きく分かりやすい図や写真が多く、効果的に絵や図を使い、学年が上がるにしたがって文字による説明が増えるなど、配慮されている。 ・ 「理科の広場」や「つなげよう」では多くの写真を掲載し、理科への関心を高め、理科を学習の有用性を感じるよう配慮されている。	(1) ・ 4年「ものあたまのたてまわり方」では、実際に体験できる作り方をイラストで多く掲載し、丁寧に説明されている。 ・ 3年「かげと太陽」の「つなげよう」では、日光のあたりの様子を利用して干し柿の作りが掲載されている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・ 単元末に学習内容を簡潔にまとめた「まとめノート」があり、児童が自ら振り返ることができる。 ・ 発展的な内容を掲載し、興味・関心を深めるよう工夫されている。	(2) ・ 3年「この虫のからだ」は、手描きの図や写真を掲載し、体のつくりや動きについて詳しく説明している。 ・ 4年「運動の仕組み」は、体の仕組みや動きについて詳しく説明している。
	(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。	(3) ・ 第4～6学年で、理科の授業で使用する器具や材料の取り扱い方を、事前に学習できるように工夫されている。 ・ 「理科の広場」や「つなげよう」では、児童が安全に学習できるように工夫されている。	(3) ・ 6年「水と空気」では、実験や観察を行う際の安全な取り扱い方を詳しく説明している。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・ 学年内・学年間の学習内容を、学年ごとの単元配列と、季節ごとの単元配列とで表し、学習の進捗を確認できるように工夫されている。 ・ 随所に二次コードがあり、それを活用して学習を進められるよう配慮されている。	(1) ・ 6年「植物のつくり」では、教材と合わせて、植物のつくりや成長の様子を詳しく説明している。 ・ 4年「春の生き物」では、既習の内容と関連づけ、学習の進捗を確認できるように工夫されている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) 「他教科マーク」を表示し、他教科との関連が意識できるように配慮されている。	(2) ・ 6年「植物のつくり」では、植物のつくりや成長の様子を詳しく説明している。 ・ 4年「春の生き物」では、既習の内容と関連づけ、学習の進捗を確認できるように工夫されている。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1) ・ 文章の文節改行やユニバーサルデザインフォントが使われ、見やすく読み違えにくい配慮がされている。 ・ 色覚の個人差に関わらず、全ての児童が支障なく学習できるように、配色・表現などに配慮されている。	
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・ 付録の植物たんけんカード(3年)、雲の観察カード(5年)、月の満ち欠けモデル(6年)などを活用し、児童が意欲的に学習が進められるよう配慮されている。 ・ 二次元コードを読み取ることで、全国の科学館や博物館、動物園などを調べることができ、地域社会との連携について配慮されている。	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

生 活

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称		種目	生活
1・2年			東京書籍株式会社
生活101 どきどき わくわく あたらしい せいかつ 上		生活102 あしたへ ジャンプ 新しい 生活 下	
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通じて、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	① 【家庭と生活】 家庭における自分の生活を見つめ直し、積極的に役割を果たしたりするおとがができるよう工夫されている。また、写真や絵を用いて、一日の自分の生活を意識する場面を示し、規則正しく健康に気をつけて生活できるように配慮されている。 「じぶんでできるよ」(上 p.83～89)	
	② 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関すること	② 【動物の飼育・栽培】 植物の種や芽、野菜の成長が分かる写真が掲載されたり、おもしろい動物の育て方を工夫して育てる。興味・意欲を高めるよ 「きんぐも」(上 p.27～39) 「いも」(上 p.57～65) 「きんぐも」(上 p.9～21) 「いも」(下 p.33～43) 「きんぐも」(下 p.68～69) 【季節行事】 お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.40～45) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.66～71) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.92～97) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.6～7) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.44～45) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.66～67) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.90～91)	
③ 自分自身の生活や成長に関すること	③ 【自分自身の生活や成長に関すること】 園や幼稚園、保育園、小学校など、自分が成長していることを実感し、自信を持って生活すること。自分自身の生活や成長に関すること。 「自分自身の生活や成長に関すること」(上 p.105～114) 「自分自身の生活や成長に関すること」(下 p.95～106)		
	(2) 地域の実態に応じた配慮がされているか。	(2) 地域の実態に応じた配慮がされているか。 地域の行事や、お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.40～45) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.66～71) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.92～97) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.6～7) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.44～45) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.66～67) 「お祭りの準備や、商店街などで比べてたり、日本の伝統行事や季節の行事を紹介する。きいた、(上 p.90～91)	
	(3) 主体的・対話的で深い学びが実現できるような学習が配慮されているか。	(3) 主体的・対話的で深い学びが実現できるような学習が配慮されているか。 園や幼稚園、保育園、小学校など、自分が成長していることを実感し、自信を持って生活すること。自分自身の生活や成長に関すること。 「自分自身の生活や成長に関すること」(上 p.105～114) 「自分自身の生活や成長に関すること」(下 p.95～106)	

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 上巻「どきどきわくわく1ねんせい」（上p.1～13）では、入学に関わる生活の様子を豊富な写真とイラストで提示し、児童が見ただけで分かるよう配慮されている。</p> <p>・ 上下巻の最後に、「自分の成長」に関する単元を設定し、児童の喜びや意欲が次の学習につなげられるよう配慮されている。</p> <p>(2) 「べんりてちょう」（上p.115～122）（下p.107～128）や取り外しができる原寸大の「ポケットずかん」（上p.124～131）などが掲載され、学習を進める上で必要な技能を活動に応じて活用したり、気付きの質を高めたりすることができるよう配慮されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ その季節にある自然の物を使って児童の興味関心に合わせた学習活動が計画されており、児童が四季を体感しながら、五感を働かせながら学べるような構成、配列になっている。</p> <p>(2) ・ 「うごくうごくわたしのおもちゃ」（下p.47～58）では、算数科、図工科と関連させた学習活動になっている。</p> <p>・ 「どきどきわくわくまちたんけん」（下p.23～32）「もっとなかよしまちたんけん」（下p.71～80）では、町の中の施設探検の内容を多く盛り込み、3年生の社会科への関連が図られている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) 黒板の端に、その時間の学習の流れを示したボードが掲示されているなど、授業のユニバーサルデザインに配慮した工夫がされている。</p> <p>(2) ・ 活動における約束が、イラストと文字で示されており、児童にとって分かりやすい。</p> <p>・ Dマークが随所にあり、インターネットで教科書に関連するコンテンツが見られるようになっている。</p>

		種 目	生 活
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
1・2年		大日本図書株式会社	
生活104 上のせいかつな たのしいな		生活104 下のせいかつな たのしいな	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通じて、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	①【家族と生活】 学校での活動を家族に話す場面等、学習内容が家庭生活に結びついており、学校と家庭の連携が図られている。また、写真・吹き出しを用いて表現方法を例示する工夫がされている。様々な場面において家族の中で自分な役割に気付くよう配慮されている。 「かなぞくはなかよし」(上 p.90～95) 「みんなのたべたよさ」(下 p.44～45) 「自分のよさを伝えたい」(下 p.100～111)	
	② 身近な人々、社会及び自然と関すること	②【地域の人の関わり】 公園や図書館等、様々な人たちが利用する施設のきまりを守ることや、またそこで働く人について気付くことができるよう工夫されている。 「みんなのこうえんだね」(上 p.28～29) 「みんなのはっけんをあつめよう」(下 p.60～65)  【動植物の飼育・栽培】 児童に対する関心を高め、試行錯誤しながら関わるができるよう工夫されている。 「はなやさいとなかよし」(上 p.16～17, p.46～53) 「はなやさいの大きくなるひみつはっけん①②」(上 p.18～23, p.32～37, p.54～59) (下 p.16～21, p.42～45) 「生きものはっけん」(下 p.28～39)  【生活や出来事・伝え合い】 幼児や高齢者・人等あうこととの楽しさや表現活動の楽しさが感じられる工夫がされている。 「いろいろなあそび」(上 p.72～73) 「いろいろなあそび」(上 p.80～81) 「町の人のつたえたい」(下 p.66～69)	
③ 自分自身の生活や成長に関すること	③【自分の成長】 自分が通して、自己の成長に気づき、今後の生活に目標や希望をもてるよう工夫されている。 「もようすぐ2年生」(上 p.96～101) 「自分のはっけん」(下 p.82～105)		
	(2) 地域の実態に応じる配慮がされているか。	(2) 地域の行事や伝統文化を理解し、実際に参加することで、地域に親しみや愛着をもち、積極的に関わろうとする態度が養えるように配慮されている。多様な活動を例示し、地域や学校の実態に応じて活動が選択できるように工夫されている。(上 p.43, p.61, p.78～83, 下 p.47)	
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(3) ・上下巻とも、単元の最後に発展的内容が取り入れられており、児童の興味・関心に合わせた活動が選択できるように工夫されている。(上 p.58～59, p.72～73 他) (下 p.44～45, p.70～71)  ・表現の方法を絵や言葉だけでなく、動作化や劇化した例が記載されており、伝え合いの活動を充実させる工夫がされている。また巻末の「がくしゅうどうぐをこら」にも、多様な伝え方が取り上げられており、児童の表現の意欲を高めるための配慮がなされている。話型を示して児童自身の言葉を引き出し、体験活動と表現活動が一体的に行われることと深い学びにつながるよう配慮されている。(上 p.10～11, p.68～69 他) (下 p.94～97, p.130～133)	

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 上巻小寸「しょうがっこうせいかつがはじまるよ」では、学校の一日の流れや各教科の様子が紹介されており、1年生に分かりやすく安心感をもたせる配慮がなされている。(上小寸p.2～7)</p> <p>・ 上下巻とも、観察対象が児童にとって身近であり、興味・関心もてるような活動例が取り上げられている。 例：上…様々な道具でシャボン玉をする活動例(上p.38～39 他) 下…収穫した野菜を家族で食べる活動例(下p.44～45 他)</p> <p>・ 上巻の児童の気付きを促すための厚紙のカメラ、下巻には透明シートを使用した仕掛けがあり、児童が興味をもてるよう工夫されている。</p> <p>(2) ・ 巻末の「がくしゅうどうぐばこ」では、活動から派生した内容が記載されており、児童の興味・関心に合わせて取り扱うことができ、調べる学習や創作活動を滑に進めるための参考が取り入れられている。(上p.104～129) (下p.106～137)</p> <p>・ 単元の終わりに発展的学習内容が掲載されており、児童の興味・関心に応じて上学年の内容を、活動に関連させて扱うことができるよう配慮されている。</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 上巻の導入部分では、スタートカリキュラムとして学校の生活を紹介しており、1年生が学校の生活に見通しをもてるよう配慮されている。(上・小寸p.1～7)</p> <p>・ 上下巻とも単元数が少なく、学校や児童の実態に合わせて組み替えが簡単にできるように工夫されている。</p> <p>(2) ・ どの教科と関連があるのかをマークで示す工夫がされている。(上p.5, p.36, p.54 他) (下p.39, p.46, p.100 他)</p> <p>・ 巻末の「がくしゅうどうぐばこ」は、自然災害や交通マナー、他国の文化などの内容が記載され、中学年以降の総合的な学習の時間との関連が図られている。(上p.104～129) (下p.106～137)</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・ 上巻では、1年生の学習状況に合わせて、カタカナにもルビがふつてあるなどの配慮がある。(上小寸p.7 他)</p> <p>・ 教科書の表紙に凹凸があり、触れて楽しめるようになっている。</p> <p>(2) ・ 風景の写真やイラストを敢えて白黒にすることで、季節感を児童に想像させるよう工夫がされている。(上p.62～63) (下p.30～31)</p> <p>・ ページの右端に記載されている「せいかつことば」は、児童の語彙能力を高めたり、「きらきらことば」は、発表・交流活動が円滑に進んだりより深まるように促したりするものである。また、「はなしかためいじん」「ききかためいじん」や発表の話型を示し、児童同士の交流活動が深まるための配慮がされている。 「せいかつことば」(上p.23, 下p.25 他) 「きらきらことば」(上p.7, 下p.7 他) 「はなしかためいじん」(上p.14～15)</p>

		種 目	生 活
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
1・2年		学校図書株式会社	
生活105 みんなのまなぶ しょうがっこうせいかつ 上		生活106 みんなのまなぶ しょうがっこうせいかつ 下	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通じて、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	<p>①【学校と生活】 学校と生活は、初めてグループで行動する様子や写真を描いたり、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、学校生活や家庭生活の姿を捉え、表現する。また、学校生活や家庭生活の姿を捉え、表現する。また、学校生活や家庭生活の姿を捉え、表現する。</p> <p>②【家庭と生活】 家庭生活は、家族の生活や生活習慣、生活環境などについて、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、家庭生活の姿を捉え、表現する。また、家庭生活の姿を捉え、表現する。また、家庭生活の姿を捉え、表現する。</p> <p>③【自然と生活】 自然環境は、自然環境の保全や自然環境の活用などについて、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、自然環境の姿を捉え、表現する。また、自然環境の姿を捉え、表現する。また、自然環境の姿を捉え、表現する。</p>	
	② 身近な人々、社会及び関心する活動	<p>②【公共施設の利用】 公共施設は、公共施設の利用や公共施設の活用などについて、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、公共施設の姿を捉え、表現する。また、公共施設の姿を捉え、表現する。また、公共施設の姿を捉え、表現する。</p> <p>③【自然環境の活用】 自然環境は、自然環境の活用や自然環境の活用などについて、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、自然環境の姿を捉え、表現する。また、自然環境の姿を捉え、表現する。また、自然環境の姿を捉え、表現する。</p>	
③ 自分自身の生活や成長に関すること	<p>③【自己成長】 自己成長は、自己成長の促進や自己成長の促進などについて、写真やイラストを制作したり、実際に歩いてみるなど、様々な活動を通して、自己成長の姿を捉え、表現する。また、自己成長の姿を捉え、表現する。また、自己成長の姿を捉え、表現する。</p>		
	(2) 地域の実態に応じた配慮がされているか。	(2) 地域の実態に応じた配慮がされている。	
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮がされているか。	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮がされている。	

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各単元の最初のページには大きな写真を掲示して、これから行う活動の意欲を喚起する工夫がされている。</li> <li>・ 各単元のワークシートの見本が、文字量や行数などが児童の発達段階に合っている。また、自分の気持ちや伝えたいことを書いている例が、自分の思いや願いを表現しやすく配慮されている。自分の気持ちをマークやタイトルで表現しているところも、自己表現のしやすさを促す工夫になっている。</li> <li>・ 植物や生き物のイラストが見開きいっぱいに記載されており、児童の興味関心が広がるように工夫されている。 「なつのむし」(上p, 56～57) 「あきのきは」(上p, 62～63) 「ふゆのとりに」(上p, 72～73)</li> </ul> <p>(2) 「もしりノート」には、活動の幅を広げられるような豊富な情報が掲載されている。 「まなびかたずかん」(上p, 114～124) 「学び方図かん」(下p, 104～120)</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタートカリキュラム「がっこうだいすき」では、学校生活の一日の流れが、イラストと短い一文で記されており、入学間もない児童の発達段階を考慮したものとなっている。</li> <li>・ 単元ごとに、「どきどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」という児童にとって分かりやすい言葉で活動が明記されており、学習の見通しがもてる。</li> </ul> <p>(2) 巻末の「まなびかたずかん」「学び方図かん」では、基本的な学習習慣のみならず、発表の仕方(上p, 120)、作文の書き方(下p, 112～113)など、国語との関連を図っており児童が分かりやすい工夫がされている。</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紙面がシンプルに構成されており、必要な情報が焦点化されている。</li> <li>・ 記号やマーク表示をできるだけ抑え、紙面をシンプルに構成し、子どもたちが情報を読み取りやすい工夫がされている。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真が豊富な上、イラストが大きくて見やすい。</li> <li>・ イラストの子供たちが話している会話が少なく、児童が自由に考えられる余地がたくさんある。</li> <li>・ イラストに、教師の立ち位置や支援のヒントになる言葉かけなどがあり、児童と教師の活動の様子が分かりやすい。</li> <li>・ 教科書の紙面の中で、児童一人一人の悩みを明確にし、児童同士が協力し合ったり、励まし合ったりしている様子が、お互いに対話しながら解決していく関わり方が参考になっている。</li> <li>・ QRコードが掲載されており、学校で学びが家庭にいたり、連続的に行えたり、さらなる情報から学習の幅を広げられたりする工夫がある。</li> </ul>

		種 目	生 活
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
1・2年		教育出版株式会社	
生活107 せいかつ上 みんななかよし		生活108 せいかつ下 なかよしひろがれ	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通して、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	<p>①【地域と生活】</p> <p>児童にとって身近な地域で生活したり働いたりしている人々と繰り返し関わり、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。また、下巻では、地域にある店や施設について、吹き出しや地図などの挿し絵をいれていることと分かりやすく、身近なものとして捉えられるよう工夫されている。実際に仕事を行う活動も取り入れられており、町の人々と交流を深め、児童が地域について深く考え、主体的に活動できるよう工夫されている。</p> <p>「まちが大すきたんけんたい」(下p.24~45)  「えがおのひみつたんけんたい」(下p.60~83)</p>	
	② 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関すること	<p>②【公共物や公共施設の利用】</p> <p>図書館の利用の仕方を詳しく扱っていたり、消防署などの公共施設についての写真が掲載されたり、興味をもてるよう工夫されている。</p> <p>「みんなのための場しよをさがそう」(下p.32~33)  「みんなで図書かんをたんけんしよう」(下p.36~37)  「わたしのまちのくふう」(下p.44)</p> <p>【季節の変化と生活】</p> <p>四季折々の公園や町の様子を比べ、季節を五感で感じ取り、草花や生き物、季節を生かした遊びに興味をもてるよう工夫されている。</p> <p>「きせつとなかよしはるなつ」(上p.46~57)  「きせつとなかよしあき」(上p.72~81)  「きせつとなかよしふゆ」(上p.104~109)  「ぼかぼかお日さま出かけたいね」(下p.4~5)  「夏を楽しむくふうはどこ」(下p.58~59)  「秋はどこにやってくる」(下p.82~83)  「北風がはこんでくるものはなあに」(下p.102~103)</p> <p>【自然や物を使った遊び】</p> <p>草花や木の実などを使っての遊びを繰り返し、試行錯誤しながらより工夫したおもちゃを考えることができるよう工夫されている。</p> <p>「くさばなあそび」(上p.50~51)  「たかからものであそぼう」(上p.82~91)  「きたかぜとあそぼう」(上p.110~111)  「ゆきやおこりであそぼう」(上p.112~113)  「作ってためして」(下p.84~101)</p>	
③ 自分自身の生活や成長に関すること	<p>③【自分の成長】</p> <p>自分自身の成長を振り返り、自分の価値に気付けるよう多様な観点から自分自身のお世話になった人への感謝の気持ちを表したり、次の学年や将来への希望を膨らませたりできるよう工夫されている。</p> <p>「もうすぐ2年生」(上p.118~126)  「あしたへつなぐ自分たんけん」(下p.104~111)</p>		
(2) 地域の実態に応じる配慮がされているか。	(2) 地域の特徴を生かした活動や、季節に応じた地域の慣習や行事に目を向ける活動・資料が掲載され、興味をもてるよう工夫されている。(上p.61, p.103) (下p.4~5, p.82, p.102)		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導が配慮されているか。	(3) 上下巻とも、単元を自分で通して学習の過程を見通しを立てたり振り返るなどの学習活動を通して、自分自身で気づきや発見を促すよう工夫されている。また、単元の学習を通して、自分自身で気づきや発見を促すよう工夫されている。また、単元の学習を通して、自分自身で気づきや発見を促すよう工夫されている。		

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・二人の人物を中心に活動例や表現活動が例示されており、自分を写す対象があることで、児童が自分自身と比較したり関連付けたり、参考にしたりしやすくなるよう配慮されている。</p> <p>・写真を用いたクイズを用いることで、児童の想像力や動植物への興味・関心が高まるよう工夫されている。 「だれがぬいだのかな」(上p.53) 「どうしてくつつくのかな」「だれが付けていたのかな」 「なつはどんないろだったかな」(上p.76～78) 「野さいとくだものクイズ」(下p.22～23)</p> <p>(2) ・上下巻とも、単元末に発展的補充的内容の図鑑が掲載されており、児童の興味・関心に合わせて活動に取り入れられるよう工夫されている。(上p.70)(下p.20～21, p.56～57, p.98～100)</p> <p>・ページ右上の随所に「ヒント」や「はつてん」コーナー、巻末に「学びのポケット」を配置し、「補充的・発展的学習につながるよう配慮している」の欄は、単元末の学習したことを家庭での活動につなげるよう配慮している。「はつてん」コーナー(上p.19, p.33他)(下p.13, p.15他)「はつてん」コーナー(上p.113)(下p.11, p.29他)「学びのポケット」(上p.127～136)(下p.117～136)</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・上巻「きょうから1ねんせい」では、幼児期の生活のイラストと学校生活の写真と比較しながら、幼児期の活動と学校の学習や生活のつながりが意識できるよう配慮されている。また、安心して学校生活が過ごせるよう配慮されている。(上p8～13)</p> <p>・上下巻とも、各ページに児童に備わっている六つの力(①きづく、②じぶんでできる、③かながえる、④つたえる、⑤ちょうせんする、⑥じしんをもつ)のマークが表示されており、児童がめあてを意識して取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>(2) ・巻末の「学びのポケット」では、他教科で学習したこととの関連を図り、活動例が分かりやすくまとめられている。(上p.127～136)(下p.117～136)</p> <p>・下巻のページ右端のコラムには、3年生の理科や社会へ結びつく補充的学習内容が掲載されており、次学年への意識付けが図れる工夫がされている。(下p.29, p.51他)</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) 各単元が「導入」「活動」「振り返り」の展開が分かりやすいデザインになっている。また思考力を磨くヒントや活動のやくそく、安全面・衛生面の注意点等が必ずページの右肩に記載されており、見やすい工夫がされている。</p> <p>(2) ・ウェビング(上p.87)、Xチャート(下p.106～107)などの思考ツールが板書例の中に示されたり、「学びのポケット」(下p.121)にプログラミング的な思考方法を育てるための学習方法を例示したりする工夫がされている。</p> <p>・季節の単元では、手描きの町の絵が四季折々に変化して、児童がその変化や特徴を見つけて楽しめるよう工夫されている。</p> <p>・「もしも」のページが随所に配置され、クイズや答えのありかを探しかけや、知りたい気持ちを刺激する投げかけ等、児童の豊かな想像や発想を広げられるよう工夫されている。(上p.45他)(下p.45他)</p> <p>・活動を見通したり振り返ったりする場面に、児童が書き入れる欄が設けられてあり、学習の軌跡を残すことができるよう工夫されている。(上p.87, 89)(下p.73)</p>

令和 2 年度 使用 小学校 用 教科 用 図 書 調 査 研 究 資 料

教科用図書の記号・番号・名称		種 目	生 活
1・2 年			発 行 者 名
生活 1 1 1 せいかつ 上 まいにち あたらしい		光村図書出版株式会社	
生活 1 1 2 せいかつ 下 だいすき みつけた			
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内 容 について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通じて、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	① 【学校と生活】 朝の支度や当番活動など、子どもたちが実際に行う活動写真が瑞々しく、学校生活に期待がもてるものとなっている。学校探検では、会話をヒントに児童の思考に沿って、気付きの質が高まるような言葉がけが示されている。また、「みんなのなかよしあつまった」のページでは、学校探検も楽しい配慮がされている。  「あたらしいいちねんせい」(上p, 4~13) 「なかよしっぱいだいさくせん」(上p, 14~27)	
	② 身近な人々、社会及び自然に関すること	② 【季節の変化と生活】 朝の支度や当番活動など、子どもたちが実際に行う活動写真が瑞々しく、学校生活に期待がもてるものとなっている。学校探検では、会話をヒントに児童の思考に沿って、気付きの質が高まるような言葉がけが示されている。また、「みんなのなかよしあつまった」のページでは、学校探検も楽しい配慮がされている。  「あたらしいいちねんせい」(上p, 4~13) 「なかよしっぱいだいさくせん」(上p, 14~27)	
(2) 地域の実態に応じた配慮がされているか。	(2) 通学路での安全を全くと守って、くわつてくる人や、町探検で出会う人など、児童自身が身近に感じられるよう配慮がされている。(上p, 24~25, p, 46~47, p, 74~75) (下p, 10~17, p, 68~77)		
(3) 主体的・対話的で深い学びの現に資する学習及び配慮がされているか。	(3) 単元の導入が、児童の見聞を広げ、主体的に学習できるように配慮がされている。(下p, 13~33)		

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 自分の振り返りを巻末のシールに書いて貼ることで、自分の学びを振り返ることができ、達成感や充実感を感じることができるよう工夫されている。 (上p, 145～148、下p, 105～108)</p> <p>(1) 単元と関連の深い資料「もっとやってみたい」のページを設けることで、発展的な学習につながるよう工夫されている。 「もっとやってみたい」 (上p, 44～45、p, 56～57、p, 72～73、p, 84～85) (下p, 34～35)</p> <p>(2) 「どうすれば」のコーナーでは、3つの答えが掲載されているだけではなく、必ず4つ目には、「ほかにもあるかな。かんがえてみよう。」の問いかけがあり自分の考えをもつ場面が設定されている。</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・ 各単元ごとに、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の三段階構成になっていることで、学習の流れが明確で分かりやすい。</p> <p>・ 活動のまとめりごとに細かく単元が設定されているため、指導の順序を柔軟に入れ替えることができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 上下巻を通して、季節ごとに自然との触れ合いや動植物に関する単元を取り入れることで、理科との関連を図っている。また、植物の数を数えることで算数、動くおもちゃ作りで図工、理科との関連が図られる。</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・ やわらかいタッチの色彩でイラストが描かれており、児童にとって親しみやすい紙面になっている。</p> <p>・ 写真や文字の境目がはっきりとしていたり、吹き出しの中の子どものたちの会話の文字は行間が多く取られていたりして、見やすい工夫がされている。</p> <p>(2) ・ 巻末の「ひろがるせいかつじてん」では、様々な災害に関する注意点や、防災に関する事項、道具を使用する際の注意点などがまとめて掲載されており、いつでも確認できるように配慮されている。</p> <p>・ 安全面に配慮した資料が豊富で、イラストとシンプルな言葉での掲載が分かりやすい。</p> <p>・ 「ジャンプ大しゅうごう」のページには、今まで学習したことを書いたシールを貼ることができ、一年間の学習を一目で確認できる工夫がされている。</p>

		種 目	生 活
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
1・2年		株式会社振興出版社啓林館	
生活113 わくわく せいかつ上		生活114 いきいき せいかつ下	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 上下巻を通じて、下記の内容が特に重視されており、目標や内容について配慮されている。	
	① 学校、家庭及び地域の生活に関すること	①【学校と生活】 イラストに吹き出しで活動でのつぶやきが表現されていることで、活動への関心が高まるように工夫されている。また、活動を通しての気付きや思いを言語で表現し、他者と伝え合うことへの意欲が喚起される工夫がされている。 「すきあいうえお」(上・小寸P.1~6) 「いくぞがっこうたんけん」(上P.2~19) 「1年生をむかえよう」(下P.6~9)	
	② 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関すること	②【公共物や公共施設の利用】 町の様々な公共物や公共施設を取り上げ、地域や施設の人々と触れ合う中で、施設の役割と利用の仕方を学ぶことができるよう工夫されている。 「いくぞ!がっこうたんけんたい」(上P.2~19) 「とび出せ!町のたんけんたい」(下P.26~41)  【季節の変化と生活】 写真を使い、季節の変化を感じ取ることができるよう工夫されている。また、季節に応じた遊びや動植物と関わる遊びのヒントがあり、体験を通して自然と関わりを感じ取ることができるよう工夫されている。 「きせつをたのしもう なつ」(上P.44~57) 「きせつをたのしもう あき」(上P.72~87) 「見つけたあきであそんでみよう」(上P.82~85) 「きせつをたのしもう ふゆとなかよし」(上P.96~97)  【動植物の飼育・栽培】 生き物の写真が豊富にあり、児童の気付きや疑問を学習活動につなげていくことができるよう、工夫されている。 「げんきにとそだって わたしのはな」(上P.20~33) 「生きもの大すき」(上P.58~71) 「大きくなそだて わたしの野さい」(下P.12~25) 「みんな生きてる」(下P.42~55)	
③ 自分自身の生活や成長に関すること	③【自分の成長】 できるようになったことなどを振り返ったり、身近な人に話を聞いたりする活動を通して、自分の成長に気付くとともに自己肯定感をもつことができるよう工夫されている。		
(2) 地域の実態に応じる配慮がされているか。	(2) 「きせつだより」のページには地域のお祭りの写真を掲載し、地域の行事に目を向けることができるよう工夫されている。 「きせつだより 春」(上P.10~11) 「きせつだより 夏」(上P.56~57) 「きせつだより 秋」(上P.70~71) 「きせつだより 冬」(上P.96~97)		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮がされているか。	(3) ・単元が「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」から構成され、見通しをもち主体的に学習できる工夫がされている。「くらべる」「ためす」「くふうする」などの言葉で児童が試行錯誤して活動することができる工夫が深い学びができるよう配慮されている。 (上P.72~85 他)(下P.58~69 他)  ・みんなで話し合ったり、友達と一緒に活動している場面の写真や挿絵が豊富にあり、他者との交流により深い学びが実現できるよう配慮されている。「ぐんぐん」では、互いの気付きを交流することでの様々な気付きを関連付け、新たな気付きが生まれるよう工夫されている。 (上P.54~55, P.92~93 他)(下P.52~53, P.94~95 他)		

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・各単元の扉のページに笑顔で活動している児童の写真を掲載し、学習への意欲が高まるよう配慮されている。また、単元導入の「わくわくボックス」では、児童の興味・関心が広がるような写真が豊富にあり、やってみたいことを思い描くことができる工夫がされている。 (上P.4～5 P.22～23 他) (下P.4～5 P.14～15 他)</p> <p>(2) ・巻末に「がくしゅうずかん」を設け、学習活動を広げ、深めることができるよう学習の進め方が分かりやすくまとめられている。 (上P.119～131) (下P.109～128)</p> <p>・下巻の「3年生へのステップアップブック」では、2年間の生活科の学びを振り返り、3年生以降の学習へ円滑に接続できるよう配慮されている。 (下・小寸P.1～7)</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・各単元の流れを導入「わくわく」・活動「いきいき」・振り返り「ぐんぐん」の三段階で構成し、段階的な学習活動が行えるよう、配慮されている。 ・見開き2ページで1単位時間の学習ができる構成になっており、学習のめあてとなる言葉が大きく書かれている。また、次の時間につながる言葉を記し、学習が発展していくよう工夫されている。 ・単元の終わりに「できるかな できたかな」と振り返りのポイントがあり、さらに「ひろがるきもち」で学習したことを実生活に結び付ける配慮がされている。</p> <p>(2) ・「こんなときどうしよう」や「かんがえよう」のコーナーは、道徳教育と関連が図られ、児童に考えさせる内容になっている。 (上P.7,31,68～69) (下P.31,39,84～85) ・巻末の「がくしゅうずかん」には、話し方・聞き方や道具の使い方などが扱われ、他教科に活用できる力を養うことができるよう、配慮されている。 (上P.119～131) (下P.109～128)</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) ・写真やイラストで学習内容をイメージしやすくしているほか、短い言葉を使い、誰にでも分かりやすい表示がされている。</p> <p>(2) ・「こんなときどうしよう」では、写真やイラストで具体的な注意点が分かりやすく記載され、安全性やマナーに配慮した活動ができるよう工夫されている。 (上P.39,41他) (下P.46,47他)</p> <p>・QRコードの表示が多数あり、関連する情報を得ることができるよう配慮されている。</p>





令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

音 楽

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称						種目	音楽
1年	2年	3年	4年	5年	6年	発行者名	
小学音楽 おんがくの おくりもの1	小学音楽 音楽のおく りもの2	小学音楽 音楽のおく りもの3	小学音楽 音楽のおく りもの4	小学音楽 音楽のおく りもの5	小学音楽 音楽のおく りもの6	教育出版	
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果			各学年の特記事項	
			小観点及び内容の全体的なもの				
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 各教材毎に目標や学び方が示され、課題意識をもって取り組める。			(1) めあての大切な部分が色分けされ、太字ではっきりと示されている。	
	① 歌唱に関すること	① 写真やイラストが見開きで示され、曲の情景をイメージしたりしやすい。五線譜やリズム表記や言葉による表現で、意図を伝えることができる。	① 写真やイラストが見開きで示され、曲の情景をイメージしたりしやすい。五線譜やリズム表記や言葉による表現で、意図を伝えることができる。			① リズムの違いによる歌唱表現の工夫を、クロマチックアップしてシンプルに示している。生き生きと歌うためのヒントが示されている。 5年「こいのぼり」	
	② 器楽に関すること	② 様々な奏法を自由に表現できるように、楽器の構造や音の特性を詳しく紹介し、演奏の仕方を工夫している。	② 様々な奏法を自由に表現できるように、楽器の構造や音の特性を詳しく紹介し、演奏の仕方を工夫している。			② 様々な奏法を自由に表現できるように、楽器の構造や音の特性を詳しく紹介し、演奏の仕方を工夫している。 1年「いい音見つけて」	
	③ 音楽づくりに関すること	③ どの楽器も、自分たちで演奏できるように工夫されている。	③ どの楽器も、自分たちで演奏できるように工夫されている。			③ 既習曲の和音を基に、旋律を創作したり、リズムやメロディをアレンジしたりして、オリジナルの曲を作ることができる。 5年「音のスケッチ」	
④ 鑑賞に関すること	④ 鑑賞の楽しさを伝えるために、様々な音楽の魅力を詳しく紹介している。	④ 鑑賞の楽しさを伝えるために、様々な音楽の魅力を詳しく紹介している。			④ 楽器の特性や演奏の仕方を詳しく紹介している。 5年「オーケストラの魅力」		
⑤ [共通事項]に関すること	⑤ 「音楽の楽しさ」を共通の話題として取り上げ、交流を促している。	⑤ 「音楽の楽しさ」を共通の話題として取り上げ、交流を促している。			⑤ 「音楽の楽しさ」を共通の話題として取り上げ、交流を促している。 6年「私たちの国の音楽」		
	(2) A領域の相互関係がよいか。		(2) 表現及び鑑賞の両面から、音楽の楽しさを学ぶことができるように配慮されている。			(2) 低学年で捉えやすい曲や、学年が上がるにつれて、曲の構成や演奏の仕方を詳しく紹介している。 1年：しるくまのジェンカ	
	(3) 生活や音楽の配慮が適切か。		(3) 身近な体験や、写真などを用いて、音楽の楽しさを伝えることができるように配慮されている。			(3) リズムが幅広い音楽を構成する要素や、楽器の構造や演奏の仕方を詳しく紹介している。 6年「音楽にできること」	
	(4) 主体的・対話的で深い学びが実現できているか。		(4) 各教材毎に、教材の活用方法を具体的に示している。			(4) 振り返りカード（エピソードカード）を用いて、学習の振り返りを促している。 1～6年「音のスケッチ」	

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。  (2) 補足的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(1) 低中高の発達段階に応じた教材選択、配列の工夫がなされている。技能習得の面でも段階的な活動内容になっており、確実に習得できるよう工夫されている。 児童が興味関心をもって取り組める曲が多く取り入れられ、また、様々な曲調にも触れられるようになっている。  (2) 「学びリンク」「はってん」「音楽のものとまどめ」等のコーナーがあり、学習のりと確かめようとしたり、発展的な学習を促したり、など工夫がなされている。	(1) 3年以上は巻末にリーダー指表があり、年間を通して活用できる。 1～3年では、手遊びや身体を使って、音楽表現を楽しめるよう工夫されている。 1年「わらべうた」 3年「茶摘み」等  (2) 1～4年では、「音楽のともだち」のイラストが、各学年の学習内容に合わせて描かれている。また、「はやがてのうた」や、「おはやし」等の曲が、各学年の学習内容に合わせて紹介されている。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。  (2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(1) 共通事項が繰り返し学べるよう構成され、既習内容を振り返ったり生かしたりしながら発展的に学習が進められるように配慮されている。  (2) 伝統文化や国際理解との関わりが深い教材を取り入れ、多様な文化への関心を深めている。	(1) 器楽の学習では、ステップで課題をクリアしながら発展的に技能が身につく内容になっている。  (2) 1年「わらべうた」 「Twinkle, Twinkle, Little Star」 2年「村まつり」 「BINGO」 3年「十五夜さんのもちつき」 「It's a Small World」 4年 おはやし 「I Love the Mountains」 5年 民謡 「Auld Lang Syne」 6年 雅楽 「Olympic Hymn」
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。  (2) その他の特徴点は何か。	(1) 文字の大きさや、重要な言葉の配色に工夫があり、視覚的に捉えやすく配慮されている。 精選されたページ数となっていて軽量化されており、持ち運びしやすい。  (2) 「にっぽんのうた みんなのうた」では、拡大ページを使って写真を掲載し、日本の風景の美しさを味わい、学習に取り組めるよう配慮されている。 学習段階に応じた漢字表記の取り扱いに配慮されている。 新しい曲が盛り込まれ、子供たちの身近な曲や親しみやすい曲が選曲されている。	

教科用図書の記号・番号・名称						種目	音楽
発行						者名	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	教育芸術社	
小学生のおんがく1	小学生の音楽2	小学生の音楽3	小学生の音楽4	小学生の音楽5	小学生の音楽6		
大観点	小観点		調査の結果			各学年の特記事項	
	小観点及び内容の全体的なもの						
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 各学年の目標や内容にあった題材と教材が設定され、発達段階に合った内容と活動が十分に行えるようになっている。			(1) キャラクターの吹き出しを利用するなどして、児童の気づきや思考を促している。	
	① 歌唱に関すること		① 歌唱表現に必要な技能のポイントを吹き出しで具体的に例を挙げ、自分の思いや意図をもって表現できようになっている。			① 4年「もみじ」では旋律の重なりを生かした歌い方が分かりやすいように楽譜を抜粋して表示している。	
	② 器楽に関すること		② 楽器の基本的な使い方について、写真やイラストを用いて丁寧に説明したり、実際に演奏したりして、基礎的な技能の定着を図っている。			② 1年の「鍵盤楽器の演奏」では、鍵盤の構造や鍵盤の配置など、楽器のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。	
	③ 音楽づくりに関すること		③ 学年が上がるにつれて、既習内容を生かして、学年ごとの音楽づくりや鑑賞活動に取り組むようになっている。			③ 音楽活動の発展を促すため、学年ごとの音楽づくりや鑑賞活動に、音楽の要素や楽器の構造など、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。	
④ 鑑賞に関すること		④ ねらいや活動の場面に合わせた鑑賞活動を実施している。			④ 5年「アダムの歌」では、クラシック音楽の歴史や楽器の構造など、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。		
⑤ 〔共通事項〕に関すること		⑤ 教科書の右側に、その教材で必要とされる共通事項を工夫して記している。			⑤ どの学年でも巻末に既習の「振り返り」や「学習のまもる」として、共通事項を確認できるようにしている。		
(2) A領域の相互関係がどうあるか。		(2) 表現、鑑賞、音楽づくりの相互関係を図示し、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。			(2) 4年「旋律の音の上がり下がり」では、歌唱と鑑賞の活動を取り上げている。		
(3) 生活や学習の場面、配慮が必要な場面はどのようなものか。		(3) 社会生活や学習の場面、配慮が必要な場面は、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。			(3) 1・2年「身の回り」や「身のまわりの歌」など、身のまわりの歌や楽器の構造など、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。		
(4) 主体的・対話的で深い学びが実現しているか。		(4) 歌唱したり、楽器を演奏したりする活動を通して、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。			(4) 6年「色」では、音楽のしくみや演奏の仕方について、イラストや写真を用いて説明している。		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 低中高の各発達段階に合わせた資料提示や選曲がなされている。曲の構成に欠かすことができない要素を段階的に取り入れられるよう、教材が選ばれている。様々な打楽器を選んで使ったり、全身を使ったりして楽曲に親しめるよう工夫されている。家庭で親や祖父母と一緒に口ずさめるような古くから歌い継がれてきた歌唱曲やよく聞かれる鑑賞曲が選曲されている。</p> <p>(2) 吹き出しの「おもしろい」を「おもしろい」で置き換えてみる。吹奏楽器の音の出し方を工夫する。吹奏楽器の音の出し方を工夫する。</p>	<p>(1) 低学年では、温かみのあるイラストやストーリー性ある歌曲で関心を高めながら、身体を動かすことで身をもつて共通事項を体感できるようにしている。 中・高学年では、音高の動きを山の形に例えたり、奏法の工夫を身近な物に例えたりして、具体的な事象に結びつけて演奏法を体感できるように工夫されている。 1年「かぼちゃ」 3年「タンギング(リコーダー)」</p> <p>(2) 振り返りマークで、強奏発音を返り拍り、弱記号や振り返り、マ子返り、ク返り、の異なる楽器の音を等分させている。色んな楽器の音を等分させている。色んな楽器の音を等分させている。 2年：「色んな楽器の音」 4年：「赤い屋根の家」</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 音楽作りでは発達段階に応じて、音楽の要素を積み上げた学習が展開できるように、系統性をもって内容構成されている。</p> <p>(2) 国際理解や伝統文化との関わりが深い教材が取り入れられている。</p>	<p>(1) 単元のめあてを達成するために、歌唱・器楽・鑑賞の教材が効果的に構成されている。 リズムに着目した音楽づくりでは、低学年ではリズム遊び、4年生では言葉を使ったリズムアンサンブル、6年生ではボイスアンサンブルへと発展させている。</p> <p>(2) 1・2年 身の回りの音 1・2年 わらべ歌・手遊び 歌祭りばやし 3年 民謡 4・5年 「セブンスステップス」 1年 「チェッチェコリ」 4年 「スウィング アレインボー」 5年 「こげよマイケル」</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 写真の上に歌詞を重ねるページでは、文字を白抜きに刷る、写真の部分には背景を白くして歌詞を表記するなど、見やすくする工夫がされている。 楽譜やイラストでは落ち着いた配色がされており、学習に必要な情報に集中しやすい配慮がされている。</p> <p>(2) 楽器の音色選びやリズムの組み合わせの活動などではプログラミング的な思考力の育成が図られている。(5年 p 30～33音楽づくり「色々な音色を感じ取ろう」) 社会で活躍するスポーツ選手や演奏家の写真、コメントを掲載し、児童の興味関心や生活とのつながりを重視している。 昔から歌い継がれてきた歌唱教材が多く取り入れられている。</p>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

図画工作

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称			種目	図画工作
1・2年		3・4年	5・6年	開隆堂出版株式会社
図工101・102 ずがこうさく1・2 わくわくするね 上下みつけたよ	図工301・302 図画工作3・4 上下で力を合わせ	図工501・502 図画工作5・6 上下心をひいて つなげる思い	発行者名	
大観点	小観	調 査 の 結 果		
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	取り扱う題材の内容を色で区別し、児童にわかりやすいよう工夫されている。また、観点別のめあてや題材ごとの製造や構成が盛り込まれている。共同で製作する題材として1・2年・・・6題材、3・4年・・・4題材、5・6年・・・4題材		
	① 造形遊びをすること	児童が生活や活動の場や発想を表現し、想像力を伸ばすこと。また、共同で製作する題材として1・2年・・・6題材、3・4年・・・4題材、5・6年・・・4題材		
	② 絵や立体、工作に表すこと	各学年の巻末資料で製作の参考資料がある。		
	③ 鑑賞すること	児童が生活や活動の場や発想を表現し、想像力を伸ばすこと。また、共同で製作する題材として1・2年・・・6題材、3・4年・・・4題材、5・6年・・・4題材		
	④ [共通事項]に関すること	各学年とも「学習のめあて」が示されている。		
	(2) 生活と美術の関わりや美術文化について理解が深まるよう配慮されているか。	「小さな美術館」で生活や活動の場や発想を表現し、想像力を伸ばすこと。また、共同で製作する題材として1・2年・・・6題材、3・4年・・・4題材、5・6年・・・4題材		
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮されているか。	3・4年下巻末資料「話し合い」が掲載されている。		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>使用する材料や用具が発達段階に応じており、児童が意欲的に取り組めるような題材が設定されている。ユニバーサルデザインを意識した表記があり視覚的に理解できるような配慮がされている。</p> <p>鑑賞や地域の伝統に関する内容や、活動に広がりをもたせる内容があり、発展的内容を意識できるよう配慮されている。</p> <p>特に安全面への配慮が、必要となり、教材では、安らさ安に全マストでいっさい配慮されている。</p>	<p>巻末資料「みんなのギャラリー」</p> <p>巻末資料「ぞうけいのひきだし」で安全面への記載がある。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>目次から、それぞれの題材で育てたい資質・能力、めあてがわかるようになっている。どの題材で、どんな観点の学習をするのかが一目で分かるようになっている。</p> <p>「合わせて学ぼう」のマークとともに教科名が示されており、横断的な学習の手立てとなるような配慮がされている。</p>	<p>幼児期教育との連携 1・2年上 「せんのかんじいいかんじ」 「スタンプ、スタンプ」</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>ユニバーサルデザインを意識した「使用する用具」の絵表記があり、視覚的に理解できるような配慮がされている。図画工作で必要とされる単語を英語表記してある。</p> <p>「話し合いのしかた」「作品の展示を工夫しよう」「発想を広げよう」など学びが深まるような資料が掲載されている。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称			種目	図画工作
1・2年			3・4年	5・6年
図工103・104 ずがこうさく 1・2上・下 たのしいな おもしろいな			図工303・304 図画工作 3・4上・下 ためしたよ 見つけたよ	図工503・504 図画工作5・6 5・6上・下 見つけて 広げて
発行者名				
日本文教出版株式会社				
大観点	小観点		調査の結果	
			小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		取り扱われる題材の内容を色で区別し、児童にわかりやすいよう工夫されている。また、観 点別の素材が盛り込まれている。また、共 同で製作や構想が盛込まれている。また、互 いに気配りがされている。	個人で作品を作ってから全体に広げ、大きな一つの作品にしていくような授業展開に特徴が見られる。
	① 造形遊びをすること		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	造形遊びを体験する題材が多く設けられている。
	② 絵や立体、工作に表すこと		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	児童の言葉による制作意図が掲載されている。
	③ 鑑賞すること		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	鑑賞を実践に生かしていることが特徴的である。
	④ 〔共通事項〕に関すること		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	キャラクターの補助書が豊富にある。
	(2) 生活と美術の関わりや美術文化について理解が深まっているか。		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	「図画工作のつながり」が設けられている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう配慮されているか。		児童の発想や表現の自由が尊重されている。また、児童の個性が十分に発揮されている。	作品掲示を地域に広げていくアイデアが掲載されている。

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>使用する材料や用具が発達段階に応じており、児童が意欲的に取り組めるような題材が設定されている。</p> <p>たくさんの参考作品や活動の様子が掲載されている。色の配列や印象的な写真の使い方に特徴が見られ、児童の創作意欲を喚起する構成になっている。</p> <p>全ての題材に「きをつけよう」という注意事項が設けられており、安全に活動ができるよう配慮されている。</p>	<p>「教科書美術館」「ひらめきポケット」では、感性を刺激するような色や形の写真が多く掲載されている。</p> <p>巻末資料の「使ってみよう材料と道具」では、道具の安全な使用法が掲載されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>6年間を通して、造形遊び・絵や立体・工作に関する活動・鑑賞がバランスよく配置され、活動のねらいが明確に表記されている。幼児期からの連携や中学校での活動のイメージをもたせるページが設けられている。</p> <p>すべての学年に言葉との関連を図った題材が設けられている。季節や行事や生活科や理科や美術科の関連が考慮されている。6年生の社会科の題材では、水や空気や光の性質や生活科や理科や美術科の関連が考慮されている。</p>	<p>1・2年上・・・幼児期との連携 5・6年下・・・中学校教育との連携</p> <p>道徳と関連がする題材には、フクロウマークが付けられている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>・ユニバーサルデザインを意識した用具の絵表記があり、視覚的に理解できるような配慮がされている。</p> <p>・活動に関連のあるページの紹介が掲載されている。</p> <p>・写真の背景に黒を取り入れることで光を引き立たせる工夫が見られる。写真やレイアウトが美しく、児童の興味をかきたてる効果がある。</p> <p>・一題材が見開きで掲載されているので、児童の興味が反れない工夫が見られる。</p>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

家 庭

那須塩原市・那須町採択地区協議会

		種 目	家 庭
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5・6年		東京書籍株式会社	
家庭501 新しい家庭 5・6			
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 学習指導要領の趣旨に従い、基礎的・基本的事項を適切に取り上げている。各大題材の最初に「家庭科の窓」が設定され、生活の営みに係る見方・考え方を働かせて実践的・体験的な活動を行うことができるよう配慮されている。	
	A 家族・家庭生活	A ガイダンスでは、これまでの成長をふり返し、これからの学習の道筋を立てられるよう工夫されている。 第5・6学年の題材を通して、家族や地域の人々と関わり合いながら自分の生活を見つめ、家庭生活をよりよくできるよう工夫されている。	
	B 衣食住の生活	B 食生活において、第5学年でゆでる調理とごはんのみそ汁の調理、第6学年でいためる調理を学習した後に、料理や食品をどのように組み合わせるのか考えさせることにより、栄養・献立の基礎を確実に習得できるよう工夫されている。 衣生活において、第5学年で手縫いとミシン縫いの基礎的・基本的な技能を身に付け、第6学年では、目的に合った作品を製作できるよう段階的に配列されている。また、日常着の快適な着方や日常着の手入れの仕方については、第6学年の住生活の中で扱うように配列されている。 住生活において、第5学年で身の回りの整理整頓と掃除の仕方、第6学年で夏・冬それぞれの季節に合わせた快適な住まい方を工夫できるようになっている。	
	C 消費生活・環境	C 「持続可能な社会の構築」を重視し、第5学年で「持続可能な暮らしへ」として扱っているほか、環境に配慮した実践例や日本の伝統などの資料が各題材ごとに配列されている。	
	(2) 地域の実態に応じる配慮がなされているか。	(2) 第5学年の「ごはんのみそ汁」の調理の学習が稲刈りの時期と重なり題材と関連づけて学習することができる。 第6学年の「朝食から健康な1日の生活を」の学習を通して、児童の実態に応じた食生活について扱うことができる。	
	(3) 社会の変化に対応できるように配慮されているか。	(3) 第5学年の「持続可能な暮らしへ」の学習で、いろいろな支払い方法やインターネットでの取引の注意など、現代社会の仕組みに応じた生活の在り方に対応している。 加熱用調理器具として、IHクッキングヒーターの使い方が紹介されている。 環境問題として、物を生かして使う工夫やごみを減らす方法が具体的に挙げられている。	
	(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(4) 題材のはじめに、学習の流れが3ステップで示されており、学習の見通しをもつことができたり、ステップごとにふり返りがあることで自分の学びや変容を自覚できる場面が設定されている。 題材の内容に応じて、話し合う活動が取り入れられていて、自らの考えを広げ深める学びができるようになっている。	

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
		小観点及び内容の全体的なもの
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>(1) 食生活において、お茶をいれる活動からゆでる調理、いためる調理へと段階的に題材が配列されているなど、日常に生かせる活動例や実習例を重点的に取り上げており、児童の発達段階や思い、願いに応じた活動ができるよう配慮されている。 衣生活において、手縫いの基礎からミシン縫いへと題材が配列されている。</p> <p>(2) 「いつも確かめよう」で、生活に必要な基礎的・基本的な知識・技能を確認しながら学習を進めることができる。 「発展」や「深めよう」「生活を変えるチャンス」で、学習したことを実生活と結びつけて生かしていくことができるようになっている。</p> <p>(3) 安全マークや巻末の「安全に実習しよう」で、火の取り扱いや食品の取り扱い方、洗剤の取り扱い方など、事故防止の指導や災害時の対応が徹底されている。 実習の手元等を実寸代写真で示し、イメージがつかみやすくなるよう工夫されていて、安全に授業を展開できるように配慮されている。</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p> <p>(3) 学校の施設・設備の実情について配慮されているか。</p>	<p>(1) 基礎・基本から応用へと発達段階に応じた系統的な配列がされている。「いつも確かめよう」を第5学年で多く掲載することで、基礎技能を多く学習し、6学年でより確実な技能の定着が図られるように配慮されている。 第6学年の最後には、中学校につながる設問があり、学習の継続を意識できるように配慮されている。</p> <p>(2) 「関連マーク」で、他学年の他教科との関連について掲載されていて、既習事項や今後の学習と関連させながら学習することができるように配慮されている。 用語を表す英単語をページ数横に掲載し、小学校英語との関連が図れるよう工夫されている。</p> <p>(3) こんろ（ガス・IHクッキングヒーター）やミシン（ボビン・ボビンケース・コントローラー）フライパン等の種類や機種の違いに応じた扱い方についての記述があり、学校の設備や実情に応じた指導ができるように配慮されている。</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。 見やすく、読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。 実物大の野菜の大きさの写真や皮のむき方などの調理・製作実習技能が右利き左利き両方の写真で掲載されている。</p> <p>(2) 「Dマーク」として、基本技能などがデジタルコンテンツで利用できるように工夫されている。 「日々の備え」「プロに聞く！」など、防災やキャリア教育などの視点からの様々な情報が掲載されている。 A4版の広い紙面で見やすく、ページ下部に「ことば」欄を設けるなど豊富な情報に触れられるよう配慮されている。</p>

		種 目	家 庭
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5・6年		開隆堂出版株式会社	
家庭502 小学校 わたしたちの家庭科 5・6			
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。	(1) 学習指導要領の趣旨に従い、生活の営みに係る見方・考え方に示された視点を4つの視点で捉え、わかりやすく表記している。四葉のクローバーのキャラクターが掲載され、実生活につながる学習のヒントを見いだせるように配慮されている。	
	A 家族・家庭生活	A ガイダンスでは、今までの学習をふり返り、家庭科との関連に気付き2年間の学習の見通しをもてるよう工夫されている。 家族の一員としてだけでなく、異なる世代や地域との関連を意識した視点で題材が構成されている。	
	B 衣食住の生活	B 食生活において、「なぜ、調理するのだろう」「ゆでるとどうなるのだろう」など、課題意識をもって主体的に学習できるような見出しになっている。 衣生活において、第5学年で手縫いやミシンを使った簡単な物の製作を通して、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、第6学年で生活を豊かにするための布を用いた製作として物を入れるための袋を扱うなど、段階的に題材が配列されている。 住生活において、第5学年で身の回りの整理整頓、暖かい住まい方を扱い、第6学年で掃除の必要性や掃除の仕方、涼しい住まい方を扱う中で、問題解決的な学習で身に付けられるよう配慮されている。	
	C 消費生活・環境	C 第5学年では、買い物の仕組みや消費者としての役割、第6学年では環境に配慮した生活を扱い、それぞれ課題をもって活動し、よりよい生活を考えられるように工夫されている。 他の題材の中で、消費者教育を関連付けて取り扱っている。	
(2) 地域の実態に応じる配慮がなされているか。	(2) 地域性を生かした食材や郷土食、伝統文化が取り上げられ、それぞれの地域の特徴がわかりやすく掲載されている。 「チャレンジコーナー」として、それぞれの内容に関連させ、総合的に題材が構成され、地域の生活に目を向けた学習を進めることができる。		
(3) 社会の変化に対応できるよう配慮されているか。	(3) 身の回りにある電化製品のプログラミングについて紹介されている。各ページの下部と巻末に家庭科の内容に関する用語の英単語が記載されている。QRコードを読み取ると、英単語のリスニングもできる。プリペイドカードなど、いろいろな支払い方法について掲載されている。		
(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(4) 全題材を通して、①見つける・気付く→②わかる・できる→③生かす・深めるの順で学習を進めることによって、問題解決的な学習に取り組めるつくりが一貫している。 題材を通して、見通しをもち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配置され、主体的に課題に取り組めるよう工夫がされている。 児童同士で対話をしたり、意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、児童同士や家族・身近な人たちとの会話を通して考えを明確にするなど児童自らの考えを広げて深められるような仕組みになっている。		

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
		小観点及び内容の全体的なもの
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p> <p>(3) 学習を安全に行う上での配慮がされているか。</p>	<p>(1) 第5学年で「はじめてのソーイング」からミシンの学習の期間が短いため継続的に学習しやすい配列になっている。 児童の関心の高い食生活の題材が早い段階で設定されていて取り組みやすい。</p> <p>(2) 「やってみよう」「考えよう」のコーナーやページ下に「一口メモ」があり、補充的な学習について配慮されている。 「チャレンジコーナー」「レッツトライ生活の課題と実践」があり、学んだことを実生活に生かせるような工夫がされている。</p> <p>(3) 調理実習・製作実習の安全について、各題材の適する場所に配置されている。また「安全マーク」が付いている。 防災について、日ごろの備えについて家族で話し合う場面や防災用品の備えについての記述などの配慮がされている。</p>
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p> <p>(3) 学校の施設・設備の実情について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各学年とも題材を多くし、何を学ぶか分かりやすく構成している。 第五学年で基礎基本を多く学び、第六学年で応用・発展的な学習が学べるように題材が配列されている。</p> <p>(2) 他教科と関連する学習内容を「関連マーク」で示し、教科や学年、内容を明記することにより、既習事項が確認しやすいように記載されているとともに、身に付けた知識・技能を活用できるように配慮されている。</p> <p>(3) こんろ（ガス・IHクッキングヒーター）ミシンのコントローラー、文化鍋等、種類や機種の違いに応じた扱い方の記述があり、各学校の実情に応じた指導ができるように配慮されている。</p>
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 実物大の写真に掲載したり、写真やイラストを多く掲載したりなど、学習内容が視覚的に分かりやすく捉えられるよう工夫されている。また、利き手に応じた写真も掲載されている。 実習・製作を横流れに統一して作業手順を明確にしている。</p> <p>(2) ページ上部にQRコードがあり、学習内容を画像や動画で確認できるように工夫されている。 家電製品や生活の中でのプログラミングを掲載し、プログラミング教育の視点から生活を考えられるよう配慮している。 生活の中にある伝統文化を紹介し、日本の伝統文化を意識できるように工夫されている。 世界の人々を意識した写真やイラストが掲載されている。</p>

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

保 健

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称				種目	保 健
3年	4年	5年	6年	発 行 者 名	
保健301 新しいほけん 3・4		保健501 新しい保健 5・6		東京書籍株式会社	
大観点	小 観 点	調 査 の 結 果			
1 内容について	(1) 学習指導要領に示された目標・内容について配慮されているか。 〔3・4年〕 ① 健康な生活  ② 体の発育・発達  〔5・6年〕 ① 心の健康  ② けがの防止  ③ 病気の予防	<p>(1) 目標・内容は、小学校学習指導要領体育科G保健に適合している。</p> <p>〔3・4年〕</p> <p>① 健康の定義に即して理解を深め、生活の質を高めること、心身の発達を促すこと、健康な生活を送ることに意欲を喚起する。</p> <p>② 自己の成長を促すこと、心身の発達を促すこと、健康な生活を送ることに意欲を喚起する。</p> <p>〔5・6年〕</p> <p>① 心の健康を維持し、心身の発達を促すこと、健康な生活を送ることに意欲を喚起する。</p> <p>② けがの防止を促すこと、心身の発達を促すこと、健康な生活を送ることに意欲を喚起する。</p> <p>③ 病気の予防を促すこと、心身の発達を促すこと、健康な生活を送ることに意欲を喚起する。</p>			
	(2) 現代の進歩に応じているか。	<p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動画やデジタル教材の活用により、学習の効率化が図られている。</li> <li>・ デジタル教材の活用により、学習の効率化が図られている。</li> <li>・ デジタル教材の活用により、学習の効率化が図られている。</li> </ul>			
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習配慮が図られているか。	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各項目の学習活動が、児童の興味・関心を喚起し、主体的な学習を促している。</li> <li>・ 「ステップアップ」の学習活動を通じて、児童の学習意欲を高め、主体的な学習を促している。</li> <li>・ 「ステップアップ」の学習活動を通じて、児童の学習意欲を高め、主体的な学習を促している。</li> </ul>			





大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・「育ちゆく体と私の巻末資料において、「成長を祝う行事」を紹介し、心外国の文化に触れ、児童の学習意欲を高める。興味・関心を高め、活動が円滑に進められるように工夫している。	・第4学年の身長伸びをテープの長さで示す活動において、興味関心を高め、活動が円滑に進められるように工夫している。  ・第6学年の「学習のま」として、児童が中学生になることを自覚し、小学校生活へ活かすことのできるような活動を掲載している。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・「活用した深い学び」を身に付けていく。授業や教材を工夫し、児童の学習意欲を高める。興味・関心を高め、活動が円滑に進められるように工夫している。	
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・理解したことを活かす力が身につくよう、1時間の流れを課題解決学習を通して構成している。課題解決学習を通して、文章や多様な表現を、伝えている。深い考えを深めている。	・第6学年の「学習のま」として、児童が中学生になることを自覚し、小学校生活へ活かすことのできるような活動を掲載している。  ・4年生「育ちゆくからだと私」では、身長伸びを計算し、グラフにする学習ができるようにしている。健康で、心持よく生活できるように、心身の健康を考えた学習活動を行っている。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) ・国語、算数、生活、理科など、他強化学習の場を、面をなす。健康な生活を送る。健康な生活を送る。健康な生活を送る。	
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1) ・全体的にユニバーサルデザインを使用し、カラーユニバーサルデザインを考慮している。フォントの色や大きさ、配置などを工夫し、児童の学習意欲を喚起したり、興味関心を引き出すことができるようにしている。	・第6学年の「学習のま」として、児童が中学生になることを自覚し、小学校生活へ活かすことのできるような活動を掲載している。
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・イラストや写真は、児童の学習意欲を喚起したり、興味関心を引き出すことができるようにしている。健康な生活を送る。健康な生活を送る。	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・イラストを用いた内容や興味・関心について考慮されているか。 ・「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現しているか。 ・「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>3・4年では、イラストや写真などを用いて表現している。</li> <li>5・6年では、イラストや写真などを用いて表現している。</li> </ul>
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・「情報」に関する学習について、発展的な学習について配慮されているか。 ・「情報」に関する学習について、発展的な学習について配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>6年では、「情報」に関する学習について、発展的な学習について配慮されている。</li> </ul>
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・各単元の構成や配列について、系統性について配慮されているか。 ・「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>3・4年では、構成や配列について、系統性について配慮されている。</li> <li>5・6年では、構成や配列について、系統性について配慮されている。</li> </ul>
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) ・「情報」に関する学習について、他教科等との関連について配慮されているか。 ・「情報」に関する学習について、他教科等との関連について配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>4年では、「情報」に関する学習について、他教科等との関連について配慮されている。</li> </ul>
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	(1) ・温かみのある色や読みやすい文字、親しみやすいイラストを使用している。 ・文字の大きさや色など、視覚的に訴える工夫がされている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさや色など、視覚的に訴える工夫がされている。</li> </ul>
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現しているか。 ・「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「子どもたちの学習の過程」について、学習の進捗や理解の様子を、イラストや写真などを用いて表現している。</li> </ul>







大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	(1) ・全国各地の実例の写真を豊富に掲載している。実例があり、身近でないことも多く、児童の興味関心を高め、段階を考慮し、登場人物や場面を工夫している。	・4年「もって知りたいたい調べたい」に「お楽しみ」の要素を加え、食生活や学習の習慣を促す工夫がされている。
	(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。	(2) ・「か」と「も」と「さ」の連続性について、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。	・4年「変化する」のテーマで、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。
3 組織・配列等について	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。	(1) ・1時間「つるかむ」の構成を、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。	・5年「心の健康な生活を送る」のテーマで、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。
	(2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(2) ・運動領域との関連性を高め、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。	・5・6年「健康な生活を送る」のテーマで、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザインの視点について配慮されているか。	(1) ・教科書内の文字は、発育・発達段階に応じて大きさを設定し、図表などを使用している。また、カラーユニバーサルデザインに配慮しており、引き出し線や区切り線を活用するとともに、目に優しい色合いと調和が図られている。	・5年「心の健康な生活を送る」のテーマで、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。
	(2) その他の特徴点は何か。	(2) ・章末にある「振り返り・深める・つなげる」では、習得した知識確認や学習活動の振り返り、思考・判断や表現する課題、生活へつなげる記述欄などを行っている。自己評価にも役立っている。	・5年「心の健康な生活を送る」のテーマで、児童の興味関心を高め、発展的な学習を促している。

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

外 国 語

那須塩原市・那須町採択地区協議会

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語501 NEW HORIZON Elementary English Course5		英語601 NEW HORIZON Elementary English Course6	
英語502 Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course		東京書籍株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1	<p>(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。</p> <p>① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動</p> <p>② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど</p> <p>(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。</p> <p>(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。</p> <p>(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>① 別冊「Picture Dictionary」をヒントにしながら、既習事項を組み合わせて、言語活動（発表）に取り組めるよう工夫されている。また、各単元十分なインプットからコミュニケーション活動に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>② 各単元で音と文字をつなげる学習ができるように「Sounds and letters」のコーナーが配置されており、またそこで文字の書き方やアクセントの確認できるようになっている。</p> <p>(2) 各ページに、使用場面を意識した「small talk」が入っており、実際のコミュニケーションにおいて活用できるよう、配慮されている。</p> <p>(3) 各単元の最後に「Over the Horizon」というページが設定され、世界や日本の文化について紹介されている。世界のことについても知り、考えるとともに、日本についても様々な角度から考えることができるよう配慮されている。</p> <p>(4) 各単元に「Enjoy Communication」のコーナーが見開きで位置付けされている。活動の進め方が分かりやすく示されていることで、児童が見通しをもち、主体的に言語活動に取り組むことができるよう、配慮されている。</p>	<p>① 5年 教科、楽器、食べ物、季節、年中行事など 6年 動物、乗り物、国、食材学校行事など</p> <p>② 5年 アルファベットも大小文字、グループ分けアクセントなど 6年 音つなぎクイズなど</p> <p>(2) 5年 What is your name? How many apples do you want?など 6年 What is your treasure? What is your best memory?など</p> <p>(3) 5年 世界の授業について、世界に広がる日本の文化、世界の町で働く人々 6年 世界の人の生活、世界遺産、世界の夏休みなど</p> <p>(4) 5年 パステルカードをおくろう、オリジナルタウンで道案内をしようなど 6年 宝物を伝え合おう、オリジナルカレーを発表しようなど</p>

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 日本で活躍する外国人の視点を通して日本の良さを海外に発信する内容、世界の旅の案内を聞く内容、世界の学校の様子や英語を遣う仕事など、興味・関心を世界に広げられるよう、工夫されている。</p> <p>(2) 巻末にある「Sounds and letters」のコーナーは、単一語で構成されているが、「聞く！音よく読む！書く！読む！」という発音意識を促す「サウンドと文字」のコーナーを設け、リスニングとスピーキングの両方を鍛えられるようになっている。</p>	<p>(1) 5年 琵琶奏者、庭師、大道芸人など 6年 スイス、ブラジル、サウジアラビアなど</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各単元「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」という配列になっており、4技能5領域がバランスよく配置されたものとなっている。</p> <p>(2) 日本の伝統文化や科学的な話題など、幅広い題材が扱われており、他教科との関連が図れるよう配慮されている。</p>	<p>(2) 5年 国語、ローマ字、社会、地図記号、音楽、和楽器など 6年 社会、食料輸出入、家庭科、栄養素など</p>
4 上記以外の特長点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 新ユニバーサルデザイン書体を使用し、4線付フォントデータも指導書に付属されている。4線幅は、小文字が書きやすいよう配慮されている。</p> <p>(2) デジタルコンテンツには、教科書のストーリーを実写化した映像や、活動の手順が示されている。</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語503 Junior Sunshine 5		英語603 Junior Sunshine 6	
		開隆堂出版株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	<p>① 身につけた知識や技能を、実際に使う場面を設定し、5領域が総合的に活用できるような活動が、複数の単元で取り入れられている。初めて聞く言語材料は、話す活動までに十分に慣れさせるよう、配慮されている。</p> <p>② インプットが充実されており、知識や技能がしっかり身につくよう工夫されている。</p> <p>(2) 身につけた知識・技能を活用する「Project」が、年間2回設定され、言語活動が充実するよう配慮されている。</p> <p>(3) お互いの伝統文化を知るようにすることで、自国文化や異文化への理解を深め、他国を尊重し、国際社会への発展へ寄与する態度を養えるよう工夫されている。</p> <p>(4) 「Project」では、学習したことを活用して、児童が主体となって友達と協力しながら伝え合う活動を行うことができるよう工夫されている。</p>	<p>① 5年 あこがれの人をしようかいしよう</p> <p>6年 将来の夢をしようかいしよう</p>
	① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動		<p>(2) 5年 パーティーを楽しもう。自分のことを伝えよう。</p> <p>6年 世界で活躍する自分をしようかいしよう。感謝の気持ちを伝えよう。</p>
	② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど		<p>(3) 5年 さまざまな国のあいさつ、月の行事、日本の古くからの月名、世界の正月行事など</p> <p>6年 行きたい国、世界の衣食住、世界で人気のスポーツなど</p>
	(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。		<p>(4) 5年 パーティーを楽しもう。自分のことを伝えよう。</p> <p>6年 世界で活躍する自分をしようかいしよう。感謝の気持ちを伝えよう。</p>
	(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。		
	(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「Let's watch and think」では、海外と日本を比較する内容のデジタル教材を用いて話題を提供しており、児童の関心を高め、気付きを促すよう工夫されている。</p> <p>(2) 「文字に慣れよう」という、文字に親しむ活動が巻末に配置されている。「学校で学ぶ」「録げられよう」という、文字に親しむ活動が巻末に配置されている。</p>	<p>(1) 5年 様々な国のあいさつ、世界の小学校の授業の様子など 6年 外国で活躍する人の様子、外国の学校行事など</p> <p>(2) 5年 アルファベットの大きな文字、 6年 小文字の意味、国名など</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各単元インプットの充実が図れている。年2回の「Project」で、得た知識をコミュニケーション活動として活用できるよう、構成されている。</p> <p>(2) 社や理など、他教科と関連したマークが示されており、他教科と連携しやすいように配慮されている。</p>	<p>(2) 5年 国語、ローマ字 算数、数字 6年 社会、世界各地の時刻 など</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。4線幅は、4：5：4。</p> <p>(2) 巻頭に「CAN-DOマップ」があり、学習の見通しがもてるようになっている。また、巻末に「学んだことリスト」があり、学習を振り返ることができるよう配慮されている。</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語504 JUNIOR TOTAL ENGLISH1		英語604 JUNIOR TOTAL ENGLISH2	
		学校図書株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	<p>① 各単元、情報量の多さから総合的に5領域の技能がしっかり身につけられるよう設定されている。</p> <p>② 欄外にある「Sounds &amp; Letters」では、音声と文字を結びつけるよう工夫されている。また、「Word Corner」では、カテゴリ毎の語彙が一覧で示されているので、その後の活動に使用しやすい。</p> <p>(2) 活動を行う目的を日本語で明示しており、児童が活動しやすいように配慮されている。</p> <p>(3) 各単元の最後に日本や世界の文化について学ぶことができるコーナーが設定されている。</p> <p>(4) 「Project Time」では、学習内容が確認できるとともに、発表用シートを用いて自分の考えを交流できるよう工夫されている。</p>	<p>② 5年 Alphabet corner 文字の特徴に目を向ける 言ったら負けゲーム 6年 語順について考える 英語しりとり</p> <p>(3) 5年 お祭り（夏祭り） 6年 お祭り（日本の祭り）</p> <p>(4) 5年 自己紹介、知っている 6年 住んでいる地域のよき、小学校の思い出</p>
	① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動		
	② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど		
	(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。		
(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。			
(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。			

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各単元、導入に歌が設定されており、児童の興味関心をひく工夫がされている。</p> <p>(2) 各単元で学んだ表現が、物語で確認することができ、読むことに慣れ親しめるよう工夫されている。</p>	<p>(1) 5年 同じ言い回しが繰り返される歌</p> <p>6年 合いの手や手拍子が入る歌</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 一つの活動が15分で行えるよう構成されていて、モジュール学習にも対応できるよう、配慮されている。</p> <p>(2) キャリア、道徳教育、環境、プログラミング等幅広い分野との関連が図られている。</p>	<p>(2) 5年 漢字クイズ、日本の行事紹介、どろりやが作りなると活動、日本人がサイクルに入った日本など</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインの観点から、全ページにわたり配色とデザインに配慮されている。また4線の上下幅は5:6:5。</p> <p>(2) 活動内容がわかりやすく指示されている。情報量が充実している。</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語505 CROWN Jr.5		英語605 CROWN Jr.6	
		株式会社三省堂	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	① ホップで大単元の見通し、ステップで5領域を学習、ジャンプですべてを活用するという、段階を踏んで学ぶことができる工夫がされている。	
	① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動	② 「Sound Chant」と「Word Chant」gがステップで設定されており、音声と文字に慣れ親しむことができるよう、工夫されている。	
	② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど	(2) どのようにコミュニケーションをとればよいか、ステップの中でスモールステップを踏んで学習できるよう、配慮されている。	(2) 5年 世界の時差、道案内 6年 買い物
	(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材を取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。	(3) 言葉や文化に関するコラムは、英語を学ぶことの意味やおもしろさ、日本独自の文化などに気づけるよう、配慮されている。	(3) 5年 「日本、大発見」、英語の文字、英語が話されている国々など 6年 世界のまつり、世界の小学校など
(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。	(4) 学期に一回、「Jump Presentasion」でグループでの発表が位置付けられ、ステップで学習してきた知識及び技能を統合的に活用する資質・能力が身につくよう、工夫されている。	(4) 5年 自己紹介、先生にインレ ュー、おすすめのものと その理由 6年 学校紹介、思い出紹介、将来の夢	
(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。			

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各「Lesson」のはじめに「Panorama」として、見開きの挿絵があり、児童が興味関心をもって音声を聞いて活動に取り組めるよう、工夫がされている。</p> <p>(2) 大単元毎にプレゼンテーション活動が3回あり、活動を振り返り、次の活動に生かせるよう、配慮されている。</p>	<p>(2) 5年 This is me. He is a music teacher Mt. Fuji is beautiful.</p> <p>6年 This is our school My best memory is ... I want to be a ...</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 三つの大単元を設定し、学習の見通しを立てる「HOP」、知識・技能の習得を目指す「STEP」、実際の場面での活用である「JUP」の順で構成されている。</p> <p>(2) ことば、日本の伝統文化、異文化、自然理解、キャリア教育等、幅広い題材を取り上げ、他教科との関連が図られている。</p>	<p>(2) 5年 ローマ字、世界の標識、時差など</p> <p>6年 世界の祭り、職業・将来の夢など</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインに配慮されている。4線付きの書体データが付属されている。</p> <p>(2) デジタルコンテンツには、やり取りや発表等のモデル動画や外国の生活・文化等の資料動画などが収録されている。</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語506 ONE WORLD Smiles5		英語606 ONE WORLD Smiles6	
		教育出版株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		
	① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動	① 聞いて慣れ親しみ、表現活動へバランスよく言語活動が行えるよう配慮されている。	① 5年 A good Idea! 6年 The Letter
	② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど	② 「Sounds and letters」でカタカナ語と英語の違いに気付き、英語独特の音声を学べるように配慮されている。	② 5年 家での日課や習慣 6年 夏休みにしたこと
	(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。	(2) 吹き出しを使用した会話場面が描かれ、また吹き出しにある基本構文が穴埋めになっているので、自分の思いを伝えやすく活動しやすい。	
(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人としてのもに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。	(3) 単元の導入部分で、日本や世界の文化、様子について触れることができる工夫がされている。	(4) 5年 目的地への行き方など 6年 おすすめの場所、好きな日本文化、世界で活躍するスポーツ選手など	
(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(4) 各單元ごとに、学習したことを生かして発表、やりとりをする活動が設定されている。特に「Let's think」や「Activity」が各單元バランスよく配置されており、アクティブラーニングとなる学習活動が展開しやすい構成となっている。	(4) 5年 レストランのメニュー、友達になってみたい人の紹介など 6年 自己紹介、おすすめの場所、好きな日本の文化など	

大観点	小観点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 親しみやすいキャラクターが描かれている。(さかなくん、林先生など)また、世界の様子を伝える写真が美しい。</p> <p>(2) 「Enjoy the music」では、様々な英語の表現に自然に触れたり、歌のメロディなど、発音の正確さやリズム感、文法や語彙の豊富さなどが、教材として活用されている。</p>	<p>(1) 5年 日本祭り、食べ物、漫画のキャラクターなど 6年 日本文化、スポーツ選手、漫画のキャラクターなど</p> <p>(1) 5年 P118 6年 P112</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 単元毎の大まかな流れが、映像を見て概要をとらえ、聞いて、慣れ親しむ活動から、徐々に表現活動へとつなげる構成に統一されている。</p> <p>(2) 国語の教科書にある物語が教材として使用されている。</p>	<p>(1) 5年 Nice to meet you. I'd like pizza. など 6年 Let's be friend. My Best Memory. など</p> <p>(2) 5年 社会、日本の名所・名物マップ作りのお楽しみ会、家庭・メロカの手話の紹介など 6年 国語、町紹介、お手紙よげないりさんなど</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインや、日本語のフォントについてユニバーサルデザインに配慮されている。4線の上下幅は、4：5：4。</p> <p>(2) カードが切りやすい。(はさみを使用しなくてもよい)</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語507 Here We Go!5		英語607 Here We Go!6	
		光村図書出版株式会社	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1	<p>内容について</p> <p>(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。</p> <p>① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動</p> <p>② 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなど</p> <p>(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。</p> <p>(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に対する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。</p> <p>(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。</p>	<p>① スモールステップを踏んだ活動が設定されていて、5領域の言語活動一つ一つをしっかりとおさえられるよう、工夫している。</p> <p>② 「Alphabet Time」や「Fun Time」では、文字遊びを通して、文字に親しむことができるよう工夫されている。</p> <p>(2) あいづちやほめ言葉などレスポンスを各単元ごとに掲載されている。</p> <p>(3) 「World Tour」では、単元の題材に関連して、国際理解を深めることができるよう工夫されている。</p> <p>(4) 各単元の最後に、学習したことを活用して、伝え合い、深め合うことができるよう工夫されている。また、相手の話に反応したり、思いやりを示したりする言葉が「Response」で示されている。</p>	<p>① 巻末 ペンマンシップシート アルファベットカード</p> <p>② 5年 Alphbet Time1～3 Fun Time1～6 6年 Fun Time1～9</p> <p>(3) 6年 Welcome to Japan ひなまつりなどの伝統行事</p> <p>(4) 5年 誕生日カレンダー作り、行きたい国のポスター作りなど 6年 日本の行事紹介、自分の町のパンフレット作りなど</p>

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 世界で活躍する日本人や同年代の海外の子どもの様子を取り上げており、児童の興味・関心を引くよう、工夫されている。</p> <p>(2) 巻末に絵事典が掲載されており、児童が知りたい語彙や学習してきた内容を確認できるよう、工夫されている。</p>	<p>(1) 5年 新学期の自己紹介、休み時間の校庭の様子など</p> <p>6年 留学生との交流会、世界で活躍する人たちについての調べ学習の様子</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各単元、ホップ、ステップ、ジャンプの順で見開き毎に進み、ゴールに向かって進めていけるよう工夫されている。ゴールへの流れが一目で見えるような単元構成になっている。</p> <p>(2) 「学びをつなげよう」として、関連している教科が示されているので、内容が充実している。</p>	<p>(2) 5年 図工、家庭、デザイン、バランスのよい食事など</p> <p>6年 国語、社会、理科、体育、文のつくり、地食の連鎖、オパリラリンなど</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインに配慮されている。4線の上下幅に工夫があり、読みやすくまた書きやすくされている。</p> <p>(2) 「We can」「Let's try」に近い構成になっている。</p>	

		種 目	外 国 語
教科用図書の記号・番号・名称		発 行 者 名	
5 年		6 年	
英語508 Blue Sky elementary5		英語608 Blue Sky elementary6	
		株式会社新興出版社啓林館	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	<p>① 聞くことが充実されている。インプットからアウトプットへつなげやすい。</p> <p>② キーセンテンスにアクセントマークが記されていて、相手に伝えやすい、話しやすいかたちになっている。QRコードがついており、音声のがすぐ聞けるよう、工夫されている。</p> <p>(2) 「Activity」では、身近な題材を伝え合う活動が設定されている。Unitごとにインプットした英会話を実際に使えるように工夫されている。</p> <p>(3) 「Did you know?」には、世界の文化に触れられている。世界の文化にも触れることで、日本の文化と比べことができ、国際理解につながるのと同時に、自国の文化をより深く知ることができる。</p> <p>(4) 各単元「Listen and guess」が設定されていて、どんな話だったか、どんな言葉が聞こえたかを考える活動がある。主体的に学べる配慮がされている。</p>	<p>① 5年 Listen and Do Listen and Playなど</p> <p>6年 Listen and Do Listen and Playなど</p>
	① 聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことの5領域の言語活動		② QRコードで文字の筆順を動画で見ることができる。
	(2) 実際の言語の使用場面や働きなどに十分配慮された題材が取り上げられ、言語活動が充実するよう配慮されているか。		(2) 5年 日課の紹介、行きたい国、道案内など 6年 日本の紹介、夏休みの思い出、将来の夢など
	(3) 世界や日本の文化や多様な考え方に對する理解を深め、日本人として自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うよう配慮されているか。		(3) 5年 世界の行事、世界の給食など 6年 オリンピック、夏の楽しみ、気温の表示、ジェスチャーの違いなど
(4) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(4) 5年 小学校での授業の様子、家での仕事や日課など 6年 外国の子どもたちの自己紹介、夏休みの思い出など		

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 補充的な学習、発展的な学習について配慮されているか。</p>	<p>(1) 「Let's Read and Write」では、身の周りにあるものを書き写すだけでなく、音声を聞いて単語を書くことで、音に注意するということも重要にするなどの工夫がされている。</p> <p>(2) 途中に「Challenge」が設定されており、既習事項を実際に活用し、深めていけるよう工夫されている。</p>	<p>(1) 5年 結晶、スターフルーツ、ハナカマキリ、花など 6年 民族楽器、コノハチヨウ、爬虫類など</p> <p>(2) 5年 アイスクリームの動物園表 6年 アポステジュールのな円グラフ、棒グラフ</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 聞く活動をすべての活動の基盤としている。聞く→伝えるの繰り返し。</p> <p>(2) 理科や音楽に関する世界の写真が掲載されている。また世界の自然や食事にも触れられており、総合的な学習にもつながる。</p>	<p>(1) Listen and Guess Listen and Do Listen and Play Listen and Say Listen and Thinkなど</p> <p>(2) 5年 国語、日本語の語順 算数、表やグラフ 理科、動物や植物など 6年 国語、物語 社会、都道府県の特 色 理科、他国の温度表 道徳、異文化理解など</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) 必要な情報が伝わりやすい配色やイラスト。 4線の上下幅は5：6：5。</p> <p>(2) イラストや写真を効果的に掲載している。</p>	

令和 2 年度使用

小学校・義務教育学校前期課程用  
教科用図書調査研究資料

特別の教科 道徳

那須塩原市・那須町採択地区協議会

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
道徳101 新訂あたらしい どうとく1	道徳201 新訂新しい どうとく2	道徳301 新訂新しい どうとく3	道徳401 新訂新しい どうとく4	道徳401 新訂新しい 道徳5	道徳601 新訂新しい 道徳6	東京書籍株式会社	
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの			各学年の特記事項	
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の四つの視点が適切に取り扱われている。全学年では、A 54、B 47、C 65、D 43の教材で構成されている			(1) 内容項目の視点別教材数 小1(34) A 10 B 9 C 9 D 6 小2(35) A 10 B 8 C 10 D 7 小3(35) A 9 B 8 C 11 D 7 小4(35) A 9 B 8 C 11 D 7 小5(35) A 8 B 7 C 12 D 8 小6(35) A 8 B 7 C 12 D 8	
	A 主として自分自身に関すること		A 実在の人物の生き方や身近な場面を取り上げた教材が多く、登場人物への自己関与がしやすいように配慮されている。			A 6年の手塚治虫、黒柳徹子、5年のイチロー、4年の池江璃花子等児童にとって親しみのある人物のエピソードが取り扱われており、児童が興味を持って学習できるよう配慮されている。	
	B 主として人との関わりに関すること		B [親切, 思いやり]を全学年の重点内容項目として、複数の教材が取り扱われている。繰り返し指導を行うことで、理解を深めていけるような配慮がされている。			B 3年では「やさしい人大作戦」「一さつのおくりもの」「六べえじいとちよ」の発達段階に応じた三つの資料を扱っており、道徳的価値の理解が深まるように配慮されている。	
	C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 各学年で、集団生活の中で生じる問題を取り上げた教材を配置し、社会のよりよい在り方を考えることができるように工夫されている。			C 1年では、「みんなのボール」「みんないっしょ」「ぼくのごと」などの教材を通じて、自分と集団との関わりについて考えられるように配慮されている。	
	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		D 全学年で内容項目[生命の尊さ]の教材を2～3つ取り扱っており、命について多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。			D 4年「わたしの見つけた小さな幸せ」(児童作文)や5年「コースチャぼうやを救え」(実話)、6年「東京大空襲の中で」(戦争関連)など、多様な教材を通して考えが深められるように工夫されている。	
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) 防災・安全、国際理解、情報モラル、食育、オリンピック・パラリンピック教育等に対応した多様な教材が扱われ、児童が関心を持って主体的に考えられるように工夫されている。			(2) 4年では、「花丸手帳」や「何かお手伝いできることありますか?」などの教材で、オリンピック・パラリンピック教育に対応できるよう配慮されている。	
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(3) 1・2年は、教材名の下部に主題に関わる発問があり、3年以上では、各教材文のあとに、「考えよう①②」として二つずつの発問が提示されている。			(3) ①は教材の内容に関する発問、②は主題に関する自我関与の発問となっており、考えを深められるように工夫されている。	

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱 に つ い て	(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。  (2) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	(1) 各学年で「重要指導内容」として設定している内容項目について繰り返し学習できるように教材を配置し、段階的に理解を深められるように工夫されている。  (2) 3年以上には、「問題を見つけて考える」として問題解決的な学習を配置し、教材文のあとに「考えるステップ」があり、主体的に考えられるように工夫されている。	(1) 3年[善悪の判断]では、「二つの声」「SL公園で」「ひみつの手紙」の3教材で、多様な場面について繰り返し学べるように配慮されている。  (2) 6年「修学旅行の夜」では、「自由」と「自分勝手」について2つの立場に分かれて議論するステップが示されている。
3 組 織 ・ 配 列 等 に つ い て	(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。  (2) 他教科等との関連について配慮されているか。	(1) ・各学年とも導入教材・本編教材・付録という構成で統一されている。  ・各学年とも、いじめを題材として扱った直接的教材と、いじめを許さない心を育てるための間接的教材の2つをユニットとして学べるように配列を配慮している。  (2) 3年以上では、各3教材文の後に「つながる・広がる」のページがあり、他教科との関連が明記され、他教科とも関連づけて指導できる工夫がされている。	(1) ・3年の付録では、「ひみつの手紙」の情報モラル対応教材が取り上げられている。 ・2年では、「おれたものさし」(善悪の判断)、「かっぱわくわく」(親切、思いやり)が連続で配列されている。  (2) 5年「親から子へ、そして孫へと」の後には、ふるさとに伝わる行事のページがあり、国語・社会・音楽との関連が明記されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。  (2) その他の特徴点は何か。	(1) ・全ての児童が見分けやすいよう色使いを工夫したり、形や絵柄を変えたりするなど、配慮されている。 ・教材本文を読みやすくするように、文節改行や分かち書きなどの工夫がされている。  (2) ・教材名の前に内容項目を分かりやすい言葉で示す工夫がされている。 ・巻末に「学習のまとめ」のページを設け、長期休業の前ごとに学習の振り返りができるように工夫されている。 ・35(1年生34)教材の他に、情報モラルや自分の生活を振り返る教材が付録として配置されている。 ・話し合いコーナーが設定されており、自分自身を見直すことができるよう工夫されている。	

種 目						道 徳
教科用図書の記号・番号・名称						発 行 者 名
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学校図書株式会社
道徳102・103 かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん きづき かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん まなび	道徳202・203 かがやけみらい 小学校どうとく 2年 きづき かがやけみらい 小学校どうとく 2年 まなび	道徳302・303 かがやけみらい 小学校どうとく 3年 きづき かがやけみらい 小学校どうとく 3年 まなび	道徳402・403 かがやけみらい 小学校道徳 4年 きづき かがやけみらい 小学校道徳 4年 まなび	道徳502・503 かがやけみらい 小学校道徳 5年 きづき かがやけみらい 小学校道徳 5年 まなび	道徳602・603 かがやけみらい 小学校道徳 6年 きづき かがやけみらい 小学校道徳 6年 まなび	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果				
		小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項		
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。	(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の4つの視点が適切に取り扱われている。全学年を通して、A 58、B 46、C 69、D 36の教材で構成されている。		(1) 内容項目の視点別教材数 小1(34) A 11 B 8 C 10 D 6 小2(35) A 10 B 8 C 11 D 6 小3(35) A 10 B 8 C 11 D 6 小4(35) A 10 B 8 C 11 D 6 小5(35) A 9 B 7 C 13 D 6 小6(35) A 9 B 7 C 13 D 6		
	A 主として自分自身に関すること	A [希望と勇気、努力と強い意志][個性の伸長]では、実在の人物を取り上げることで、興味・関心が高まるよう工夫されている。		A 4年では「ハートで勝負」でバスケット栃木ブラックスの田臥勇太選手、「ゆめに向かって、ジャンプ!」でパラリンピック陸上の佐藤真海選手を扱い、興味関心が高まるよう配慮されている。		
	B 主として人との関わりに関すること	B 広く知られている物語や児童が主人公の教材が多く、児童の興味・関心を高めるとともに、登場人物の気持ちに迫りやすく工夫されている。		B 1年「はしの上のおおかみ」 2年「きつねとぶどう」 4年「泣いた赤おに」他		
	C 主として集団や社会との関わりに関すること	C 各学年でこの視点の教材を数多く配置し、いじめやそれに関わる教材をいろいろな内容項目から扱う工夫がされている。		C 5年「マリアンアンダーソン」「しらんぷり」[公正公平]		
	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	D 全学年で[生命の尊さ]を重要内容項目として教材を二つ取り扱い、特に実話を取り扱うことで、生命の尊さを実感できるよう工夫されている。		D 3年「さいたよ、光祐君のアサガオ」 「ヒキガエルとロバ」 4年「電池が切れるまで」 「いのちのまつり」		
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	(2) スポーツ選手の話、実話、先人の伝記、日常生活によくみられる場面を扱うと共に、いじめの問題や情報モラル等の現代的な課題に対応する読み物教材のほか、漫画や新聞記事、写真やグラフなどの形の教材も幅広く掲載するよう配慮されている。		(2) 2年「だいじょうぶ、キミならできる」(松岡修造)、3年「自分を信じる心」(白井健三) 5年「今しかできないことをがんばって!」		
	(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。	(3) 「きづき」と「まなび」の二分冊となっており、「きづき」の教材で道徳的価値を高め、「まなび」の教材で道徳的価値を高め、深い学びができるよう工夫されている。		(3) 4年「絵葉書と切手」の「考えよう」の発問「どんな思いから、ひろ子は手紙を書き始めたのでしょうか。」「みつめよう」の発問「本当の友達どうしとは、どのようなものでしょう。」		



教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳
1 年						2 年	3 年
2 年						3 年	4 年
3 年						4 年	5 年
4 年						5 年	6 年
5 年						6 年	教育出版株式会社
道徳104 しょうがく1 はばたこう あすへ	道徳204 小学どうと く2 はばたこう 明日へ	道徳304 小学どうと く3 はばたこう 明日へ	道徳404 小学道徳4 はばたこう 明日へ	道徳504 小学道徳5 はばたこう 明日へ	道徳604 小学道徳6 はばたこう 明日へ		
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項		
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の4つの視点が適切に取り扱われている。全学年を通してA57、B45、C69、D38の教材で構成されている。また、各学年巻頭に「道徳開き」が設定されている。				
	A 主として自分自身に関すること		A 各学年で歴史文化、スポーツなど様々な分野で活躍する多様な生き方に配慮されている。				
	B 主として人との関わりに関すること		B 重点テーマの1つとして「いじめをなくする」として、直接関係のない児童の生活や態度を深められるよう工夫されている。				
C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 「国際理解、国際親善」を扱った教材を取り入れ、地域から日本、さらには海外にも視野を広げ、国際社会の平和と発展に貢献している。					
D 主として生命や自然、崇高なものに関わりに関すること		D 重点テーマの1つとして「自分や周りの子どもたちの命を大切にする」として、物語や詩や歌など、様々な側面から命の大切さを考えることができるよう工夫されている。					
(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) 情報モラル・いじめ問題・食育・健康教育・防災教育など、現代社会における多様な課題を取り入れることができるよう配慮されている。					
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(3) 巻頭に「道徳開き」と「学びのガイドンス」、巻末には「学習の記録」と「1年間の振り返り」が用意され、児童が1年間の見通しをもち、主体的に学習できるように工夫されている。					
		(1) 内容項目の視点別教材数 小1(34) A 9 B 7 C 11 D 7 小2(35) A 9 B 8 C 10 D 8 小3(35) A 10 B 9 C 12 D 4 小4(35) A 9 B 9 C 12 D 5 小5(35) A 8 B 6 C 13 D 8 小6(35) A 12 B 6 C 11 D 6					
		A 3年「ぼくらしさってなんだろう」では、体操の白井健教三選手に関する上見つけようという工夫がされている。					
		B 4年「ほっとけないよ」では、当事者だけでなく、傍観者の立場からもういじめられていることを考えるよう配慮されている。					
		C 6年「究極の理想「平和」を求めて」、「ベトナムの人」に、安全な水を深めることができるよう配慮されている。					
		D 病気と闘い一杯生きた姉と弟とその家族の実話である補助教材5年「希」や、3年「命」の詩などが取り上げられている。					
		(2) 2年「教えていいのかな」では情報モラルを、4年「その日の朝に」では防災教育を、身近に起こり得る問題をと教材として取り上げることにより、自分自身の問題として考えを深められるよう配慮されている。					
		(3) 全学年の教科書巻頭の「道徳開き」と「学びのガイドンス」において、「気づく・考える・深める・つなげる」という学習の流れがイメージできるよう工夫されている。					

大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や道徳的行動に関する体系的な学習の取扱いについて配慮されているか。</p>	<p>(1) 動物を登場人物とした物語教材が多い低学年、生活場面の考へや生き方を深め、高学年の考へや生き方を深め、複合的な学習を促す工夫がなされている。</p> <p>(2) 自己学習の取扱いが明確である。また、深い学びを促す工夫がなされている。</p>	<p>(1) 1年「くまさんのおちやかい」では、くまやさなどの動物を登場人物とし、3年「気づく心」では、児童の生活場面を扱い、6年「山中伸弥先生の快挙」では、著名な人物の生き方について取り上げている。</p> <p>(2) 1年「なつかしいおとも」では、2年「あつたて」では、5年「まけ」では、6年「あつたて」では、児童の生活場面を扱い、6年「山中伸弥先生の快挙」では、著名な人物の生き方について取り上げている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 内容項目ごとに教材がまとめられ、各教科の特色が活かされている。</p> <p>(2) 他教科等との関連が図られている。</p>	<p>(1) 各学年の内容項目において、複数の教材がまとめられて配置されている。</p> <p>1・2年 節度、節制、生命の尊さ</p> <p>3・4年 親切、思いやり、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p> <p>5・6年 希望と勇氣、努力と強い意志</p> <p>(2) 1年「かぼちやのつる」(生活科)</p> <p>2年「金のおの」(国語科)</p> <p>3年「あなたならできる」(特別活動：学級活動)</p> <p>4年「かっこいいせなか」(運動会)</p> <p>5年「モンゴメリーのバス」(人権教育)</p> <p>6年「志を立てる」(キャリア教育)</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) 文字は、視認性が高いユニバーサルデザインに配慮した書体を用い、誌面でもデジタルデザインに配慮し、判別しやすい色彩になっている。</p> <p>・ 低学年では、読み取りやすく、言葉のまとまりが分かりやすいよう配慮されている。</p> <p>・ A B版と大きいサイズになっており、イラストや写真・図版も大きく掲載されており見やすくなっている。</p> <p>(2) 教材での学びをさらに深め、充実させるために、ウェブサイトに「まなびのひろば」を設け、児童の興味・関心を高め、様々な学習の機会を提供している。</p> <p>・ 全学年の国語や算数、理科、社会、道徳、総合の各教科で、児童の興味・関心を高め、様々な学習の機会を提供している。</p> <p>・ 我が国や世界の文化や歴史について、児童の興味・関心を高め、様々な学習の機会を提供している。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳	
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名		
道徳135 どうとく 1 きみが いちばん ひかるとき	道徳235 どうとく 2 きみが いちばん ひかるとき	道徳335 どうとく 3 きみが いちばん ひかるとき	道徳435 どうとく 4 きみが いちばん ひかるとき	道徳535 どうとく 5 きみが いちばん ひかるとき	道徳635 どうとく 6 きみが いちばん ひかるとき	光村図書出版株式会社		
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果					
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項			
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の四つの視点が適切に取り扱われている。全学年を通してA55、B52、C69、D33の教材で構成されている。				(1) 内容項目の視点別教材数 小1 (34) A10 B8 C11 D5 小2 (35) A10 B8 C12 D5 小3 (35) A9 B9 C12 D5 小4 (35) A9 B9 C12 D5 小5 (35) A9 B9 C11 D6 小6 (35) A8 B9 C11 D7	
	A 主として自分自身に関すること		A 内容項目[個性の伸長]では、二人の偉人の幼少期の逸話から、自分自身と比較しながら道徳的価値を高められるよう配慮されている。				A 3年「『わたしらしさ』をのばすために」では、吉田沙保里や若田光一を取り上げ、二人の体験や考えを基にして、個性の伸長のためにとどまらず、個性の伸長のためとどまらずに配慮されている。	
	B 主として人との関わりに関すること		B 日常の具体的な場面を多く取り上げることで、主体的に解決するために必要な資質・能力を養うような配慮がされている。				B 2年「ありがとうの手紙」では、いくつかの手紙を読み、手紙を書く活動を通して、感謝の気持ちを伝えることの大げさを考えるような工夫が見られる。	
C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 社会参画に関する教育、法教育、国際理解教育、いじめ問題、キャリア教育等と関連する教材を多く取り上げ、学習後せるような発問が工夫されている。				C 6年「働くってどういうこと?」では、何のために働くのかを、絵と3つの非連続的な資料のみの提示で、多様な考えをもてるような工夫がされている。		
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		D 全学年を通して、内容項目[生命の尊さ]に重点が置かれて、各学年三つの生命の尊さに関する書き下ろし教材が掲載され、「命」について深く考えることができる配慮がされている。				D 1年では、「生きている」と感じるちょっと不思議な場面を考えさせるとい同様の教材が2つ掲載されている。繰り返して考えることで、生命に対する敬意の念を育てることができるよう配慮されている。		
(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) ・読み物教材だけではなく、漫画形式の教材、迫力のある見開きでの写真ページなど児童の興味関心を行くような構成になっている。また、実際の生活で怒りするような問題について、 ・現代的な課題に関するテーマ(いじめ問題、情報モラル、環境教育、キャリア教育、国際理解など)についても採り上げ、児童が考えを深めるための配慮がされている。				(2) ・4年「わたしたちの校歌」では、実存する小学校の校歌の調べ学習の様子を載せている。これを参考に自校の校歌について調べ学習へつなげられるように工夫されている。 ・5年「どうすればいいのだろう」では、日常生活で起こりうる場面を採り上げ、自分ならどうするかをそれぞれ考えさせるような紙面構成となっている。		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(3) ・教材末に学習の手引き「考えよう・話し合おう」が設けられている。またさまざまな教材に自分事として考えたり、問題を解決するために話し合ったりするための発問が置かれている。 ・教材とコラムを組み合わせた「ユニット」が位置づけられ、多面的多角的に考えられるよう工夫されている。				(3) ・「考えよう」には、主に三つの問いが示されている。 ○問題を明らかにする問い ○考えを深める問い ○自分の生活に結び付ける問い ・現代的な課題に対してユニット学習(3年生以上が5カ所)に位置付けられている。これにより多角的に考え見つけることができるようになっている。		



教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳				
1 年						2 年	3 年				
2 年						3 年	4 年				
3 年						4 年	5 年				
4 年						5 年	6 年				
5 年						6 年	発 行 者 名				
道徳106・107 しょうがくどうと くいきるちから1 しょうがくどうと くいきるちから1 どうとくノート						道徳206・207 小学どうとく 生 きる力 2 小学どうとく 生 きる力 2 どうとくノート	道徳306・307 小学どうとく 生 きる力 3 小学どうとく 生 きる力 3 どうとくノート	道徳406・407 小学どうとく 生 きる力 4 小学どうとく 生 きる力 4 どうとくノート	道徳506・507 小学道徳 生き る力 5 小学道徳 生き る力 5 道徳ノート	道徳606・607 小学道徳 生き る力 6 小学道徳 生き る力 6 道徳ノート	日本文教出版株式会社
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果								
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項						
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の四つの視点が適切に取り扱われている。全学年を通してA56、B51、C72、D30の教材で構成されている。		(1) 内容項目の視点別教材数 小1(34) A 10 B 8 C 12 D 4 小2(35) A 10 B 8 C 12 D 5 小3(35) A 10 B 9 C 12 D 4 小4(35) A 10 B 10 C 10 D 5 小5(35) A 8 B 8 C 13 D 6 小6(35) A 8 B 8 C 13 D 6						
	A 主として自分自身に関すること		A 内容項目[善悪の判断、自律、自由と責任]を学年重なる点項目として扱っている。実在の人物や身近な場面が多く、自己投影しやすいよう配慮されている。		A 4年「遠足の朝」など身近な場面を扱った教材が多く、自己投影しやすいよう配慮されている。						
	B 主として人との関わりに関すること		B 内容項目[親切、思いやり]を全学年重点項目としており、身近な場面を取り扱った教材が複数あり、教取り扱われる。発達の段階に応じ、他の内容項目に広がりをもたせながら考えを深められるよう配慮されている。		B 2年「くりのみ」では、「学習の手引き」のページがあり、多面的・多角的に考えを深められるよう配慮されている。						
C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 内容項目[規則の尊重]を全学年重点項目として、1～4年公正、公平、正義]では、全学年ともいじめ問題に関する二教材を取り上げ、3年以上で問題解決的な学習と工夫されている。		C 6年「わたしのせいじゃない」では、児童にとって身近な場面を取り上げ、「学習の手引き」や「心のベンチ」でさらに発展させて考えられるよう配慮されている。							
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		D 内容項目[生命の尊さ]を全学年重点項目とし、全学年三教材が取り上げられている。一つ目は学年始めの早い時期に扱うよう配慮されている。		D 5年「命」では、実話が取り上げられ、生命の尊厳について深く考えることができるよう配慮されている。							
(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) いじめ防止、情報モラル、安全な暮らし、社会の持続可能な発展、伝統文化、国際理解教育など、多様な現代的課題に対応するよう配慮されている。		(2) 6年「カスミと携帯電話」の後には、「情報モラルに関するチェックシート」があり、情報モラルに関する理解が更に深まるよう配慮されている。							
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現が資できるよう配慮されているか。		(3) ・別冊「道徳ノート」があり、各教材ごとに自らの考えを友達の活動意図や話し合いの工夫を工夫を込めて自由記述欄に記入し、多様な見方や考え方を深めるよう配慮されている。 ・ペアトークやグループワークの学習形態が各所で示唆されており、協働的な学びを通して、個性が活かされるよう配慮されている。		(3) ・1年生の初期のノートは、色を塗ったり記号を記入したりする活動で記入できるように配慮されている。 ・2年「おにちゃんの電話」の後には写真や吹き出しで示された「学習の手引き」があり、礼儀についての考えを広げ深められるよう配慮されている。							

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や道徳的行動に関する体験的な学習の取扱について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・各学年冒頭には、「道徳のとびら」、「道徳の学び方」が配置され、発達の段階に応じて道徳科を学習することの意義や学び方などを分かりやすく示している。</p> <p>・文学作品、スポーツ、芸術、身近な生活場面まで、多岐にわたる教材が取り上げられ、興味・関心を引き出すよう配慮されている。</p> <p>(2) 「学習の手引き」のページでは、話し合い活動の進め方や役割の配分など、児童が主体的に活動できるように配慮されている。</p>	<p>(1) ・「気づく」段階では、低学年は「どんなことがいけないのかな」中学年「どんなことが気になったかな」高学年「どんなことが問題かな」と、捉え方を広げ、考えを深めるよう配慮されている。</p> <p>・6年「スポーツの力」では、パラリンピックで活躍した佐藤さんの姿から、「ほこりある生き方」について考えを深めることができるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・5年「通学路」では、活動的に行うことができるよう配慮されている。</p> <p>・1年「ひつじかいのども」では、役割を割り当て、写真や活動の様子を掲載し、理解を深めるよう配慮されている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・児童の発達の段階を考慮した内容で、一年間、及び六年間を通した系統性が確保されており、その前後に続く校種間連携にも配慮されている。</p> <p>・「いじめ防止」をテーマにしたユニット「人との関わり」は、年間三回配置され、心情や態度を重点的に養うことができるよう配慮されている。また、複数の内容項を関連させて指導することで、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。</p> <p>(2) ・他教科等の学習活動そのものを素材として、各教科に配置する際の工夫を、道徳の学習の核となる教材として活用している。</p>	<p>(1) ・1年では、幼児期の教育との連携に配慮し、スタートカリキュラムを意識した内容となるよう配慮されている。</p> <p>・3年「たからさがし」、「同じなかまだから」、「心のベンチいじめをなくすには」では、複数の内容項目を関連させて指導することで、より深い学びへと到達することができるよう配慮されている。</p> <p>(2) ・2年「虫がだいすきーアンリ・ファールー」（理科） ・3年「もつと調べたかったから」（理科） ・4年「いのりの手」（図画工作）</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・文字の大きさや書体、罫線や囲みの使い方、色使いなどレイアウトを工夫し、範読しやすいよう配慮されている。</p> <p>・カラーユニバーサルデザインにより、一人ひとりの色覚の違いを問わず、多くの児童に見やすくなるよう配慮されている。</p> <p>・本文の割り付けを読みやすいまとまりで改行したり、教材タイトルの部分にあらすじを示したりして、読み取りへの抵抗をできるだけ緩和するように配慮されている。</p> <p>(2) ・一つひとつの教材に三つの発問例を示し、児童の自発的な考えを引き出すとともに、学びに見通しをもたせることができるよう工夫されている。</p> <p>・別冊「道徳ノート」を活用することで、学校での児童の学習状況や道徳性の成長の様子を保護者も継続して把握することができるよう配慮されている。</p> <p>・各学年35（1年は34）の教材の他に巻末に三つの付録教材があり、本文教材の代替または、補充用として適宜活用できるよう配慮されている。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名	
道徳108 しょうがく どうとく ゆたかな こころ 1ねん	道徳208 小学どうとく ゆたかな こころ 2年	道徳308 小学どうとく ゆたかな心 3年	道徳408 小学どうとく ゆたかな心 4年	道徳508 小学道徳 ゆたかな心 5年	道徳608 小学道徳 ゆたかな心 6年	株式会社 光文書院	
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果				
			小観点及び内容の全体的なもの			各学年の特記事項	
1 内 容 に つ い て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、各学年の発達段階に合わせ、内容項目の4つの視点が網羅されている。			(1) 内容項目の視点別教材数 小1 (34) A11 B8 C10 D5 小2 (35) A10 B8 C12 D5 小3 (35) A6 B11 C13 D5 小4 (35) A6 B10 C13 D6 小5 (35) A8 B8 C12 D7 小6 (35) A9 B6 C12 D8	
	A 主として自分自身に関すること		A 低学年は【節度・節制】を中心に身近な教材を多く扱っている。高学年になると、【希望と勇気、努力と強い意思】や【真理の探求】等を扱い、自己の生き方と重ねて考えられるように工夫されている。			A 1年生は「ちゃんとのたつじん」を2回続けて取り扱う。 5年生では浅田真央、6年生では三浦雄一郎を取り上げている。	
	B 主として人との関わりに関すること		B 身近な場面を扱い、自己投影しながら考えを深められる教材を扱い、よりよい人間関係が構築できるように工夫されている。			B 2年生では「学校たんけん」の教材で、生活科の学習と関連させながら思いやりについて考えさせる。	
C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 情報モラル、いじめ問題は全学年で取り扱い、自らの問題として考えられるように配慮されている。			C 5年生では「スイミー作戦・ガンジー作戦」の教材である名についての問題からいじめを生まない心について考えさせる。		
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		D 【生命尊重】は全学年、重点主題に設定し、複数時間連続構成で扱い、多面的・多角的に深く考えられるように配慮している。			D 3年生では「いのちのまつり」で命の連続性を「いただきます」では命の関係性を学び、自分の命は自分だけのものではないことに気づかせる。		
(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) 防災、障がい者や外国人との共生、キャリア教育、主権者教育など、現代的な課題も多く掲載している。			(2) 5年生の「明日へ向かって」では東日本大震災の避難所生活で主体的に働いた中学生の実話を取り上げ、災害発生時のボランティアについて考えさせる。		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(3) 問いをもつ→考える→まとめる→広げるという4段階の紙面構成で、主体的・対話的で深い学びにつなげられるように工夫されている。また、各教材の下段に考えるためのポイントが示されており、一人一人が自分に置き換えて考え、話し合いにつなげていくことができるように配慮されている。			(3) 全学年巻頭の「さあ、道徳の学習が始まります」をオリエンテーションとして活用することで、「問いをもつ→考える→まとめる」という学習の流れが確認できる。		
		巻末の「学びの足あと」に学習の記録を積み重ねることで、自らの変化や成長を実感することができる。			「学びの足あと」は第1学年の1学期は顔の表情のみで自己評価をする。2学期以降からは表情と一言コメントで、中高学年は矢印と一言コメントで記録を蓄積する。		

大観点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。</p>	<p>(1) 馴染みのあるキャラクターの漫画やイラスト、実話に基づく教材、著名人やアスリートに学ぶ教材が取り入れられ、児童の興味関心が引き出され、意欲が高まるように配慮されている。</p> <p>(2) 「みんなでやってみよう！」のコラムでは、コミュニケーション能力を高めるようなスキルが紹介されており、円滑な人間関係が構築できるよう配慮されている。</p>	<p>(1) 1年生「みんなみんないきっている」ではアンパンマン、3年生の「お母さん、かぜでねこむ」ではちびまる子ちゃん、4年生「ぼくの生まれた日」ではドラえもんが登場する。また、コラム「ちびまる子と考えよう」も全学年に掲載されている。</p> <p>(2) 3年生と4年生の「言葉のキャッチボール（ナイスボールをかえそう）」では①と②の場面設定が変え、①と②のどちらが良かったかを考える。5年生と6年生の「ナイススリターン」では5年生は（思いを伝えよう）、6年生は（おたがいに納めよう）と場面設定を変えて、考える。5年生は（おたがいに納めよう）と場面設定を変えて、考える。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) 各学年の重点主題については、複数の教材を続けて学習することで、同じテーマを異なる視点から考えたり、同じ視点で学びを深めたりできるように工夫されている。</p> <p>教材の前には、「問い」が記述されており、導入時にテーマを把握させやすい。</p> <p>教材の下には補助発問が記述されており、指導者はこれをもとにして発問を検討、アレンジできる。</p> <p>教材の後に「コラム」が設けられており、教材で学んだ内容について、考えを深めたり実生活に広げたりできるように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科の学習そのものを素材とした教材が掲載されており、日常生活や環境問題等との関連が意識しながら学習ができるよう配慮されている。</p>	<p>(1) 2年生の重点主題【基本的な生活習慣】は「できるよポンタくん」で学校での気持ちよい生活について、「そこだよポンタくん」で家での気持ちよい生活について、視点を変えながら考えさせるように連続して取り扱っている。</p> <p>3年生の「生きたれいぎ」で食事のマナーについて学んだ後に、「コラム」でお食いのマナーを紹介し、実践につなげるように配慮されている。</p> <p>(2) 1年「がっこうたんけん」（生活科） 3年「郷土かるた」（社会科） 全学年「ことばのたからもの」（国語科）</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・学習指導要領の4つの視点を、子供たちにとっても分かりやすいマークで示している。</p> <p>・前学年までの漢字を使用し、第1学年から第3学年は総ふりがなにしたたり、単語をまとまりごとに捉えやすくなるように、可能なところでは文節改行を採用したりすることで、読みやすくなるように配慮している。</p> <p>・「道徳ノート」の例が提示され、書くことにより自分の考えをまとめたり、道徳的価値について理解を深めたりできるように工夫されている。</p> <p>(2) ・栃木県に関連した教材が充実しており、身近な教材を通して児童の関心を引き出せるよう配慮されている。</p> <p>・付録の教材を含め各学年40の教材が用意され、学校の実態に合わせて重点項目を設定し、教材の選択ができるように配慮されている。</p> <p>・朱書編に3段階の板書例が掲載されており、構造的な板書作りの支援ツールにできる。</p>	



大観点	小観点	調査の結果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。</p>	<p>(1) ・写真、イラストが色鮮やかで、豊富に取り扱われている。レイアウトも良い。また1ページの文章量が学年の発達段階に合っている。</p> <p>・著名なアスリートやノーベル賞作家等に学ぶ教材が取り入れられ、児童の興味関心が引き出され、意欲が高まるように配慮されている。</p> <p>(2) ・本文より前に主題を記載しないことで、特定の価値観を押しつけずに児童の問題意識を尊重し、自ら課題を見つける力を重視している。</p> <p>・自ら考え、友達と意見を交わし、考えを深め、広げるために、4種類の「学び方のページ」を設けている。</p>	<p>(1) 1年「みんなあかちゃんだったよ」では、実物大の赤ちゃんの写真が掲載され、強烈なインパクトで児童の関心を引きつけることができる。</p> <p>1年では錦織桂、2年では野口英世、3年ではナイチンゲール、4年では吉田沙保里や宮沢賢治、6年では野口健らを扱っている。</p> <p>(2) 全学年、全教材、教材名の前には、4つの視点のみが記載されている。</p> <p>【深めよう】 4年「てつろうの気持ちを考えよう」グループで話し合い、てつろうの気持ちを多面的・多角的に考える。</p> <p>【つなげよう】 3年「二宮金次郎の生き方を考えよう」自分の生き方につなげて考えるように記述スペースを設けている。</p> <p>【やってみよう】 2年「かめさよう」たちになつて、考えてみよう」役割演技を通じた学習活動が展開できるようにしている。</p> <p>【広げよう】 6年「世界で生かす自分の力」青年海外協力隊の活動を紹介し、視野が広がるようにしている。</p>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科等との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・2学年ごとに重点テーマを設け、内容項目の異なる複数教材を組み合わせて「生き方」について広い視野に立って学習できるよう配慮されている。</p> <p>・「いのちの教育」を最重点テーマとし、全学年にわたり、「生命の尊さ」の教材を三点取り扱っている。また、命を考える連続した教材2点を複数時間扱いにすることで「生命の尊さ」を多面的に考えることができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科等と関連する題材を取り入れ、道徳と各教科等との関連を図りながら、多様な学習を行うことができるよう配慮されている。</p>	<p>(1) ・5年「世界にはばたく『航平ノート』」、「わたしはひろがる」では、幅広い観点で自ら考え、実際に行動できるよう工夫されている。</p> <p>・低学年「かがやかせよういのち」、中学年「かぎりあるいのち」、5年「見つめようつながるいのち」、6年「感じよう支え合ういのち」、をテーマとし、系統的に学習できるように工夫されている。</p> <p>(2) 6年「折り鶴にこめられた願い」では、社会の学習との関連が図られている。</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点は何か。</p>	<p>(1) ・A4判で活字は大きく、全ての児童にとって読み違いを起しにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。1・2年では読みやすさを考慮した改行を行うなど児童が理解しやすいよう配慮されている。</p> <p>・図表や挿絵、写真のレイアウトが本文と関連付けられており、視覚的に捉えやすいよう工夫されている。</p> <p>(2) ・本文より前に主題名を示さないことで、特定の価値観にとらわれることなく、児童の問題意識を大切に学習展開ができるよう工夫されている。</p> <p>・目次、教材番号、インデックスが色別されており、どの視点の教材なのか一目で分かるように配慮されている。</p> <p>・教材を発展的に扱うことができるようなミニコーナーや、ソーシャルスキルの活動がある。</p> <p>・全学年の表紙に掲載されている主人公が教材にも登場し、その人物に自らの成長を重ねながら教材に向き合うことができるよう配慮されている。</p>	

教科用図書の記号・番号・名称						種 目	道 徳	
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	発 行 者 名		
道徳140・141 みんなでかん がえ、はなし あうしょうが くせいのおと く1 じぶんをみつ め、かんがえ るどうとくノ ート1	道徳240・241 みんなで考 え、話し合う 小学生のど うとく2自分 を見つめ、考 える どうと くノート2	道徳340・341 みんなで考 え、話し合う 小学生のど うとく3自分 を見つめ、考 えるどうとく ノート3	道徳440・441 みんなで考 え、話し合う 小学生のど うとく4自分 を見つめ、考 えるどうとく ノート4	道徳540・541 みんなで考 え、話し合う 小学生の道 徳5自分を見 つめ、考える 道徳ノート5	道徳640・641 みんなで考 え、話し合う 小学生の道 徳6自分を見 つめ、考える 道徳ノート6	廣濟堂あかつき株式会社		
大 観 点	小 観 点		調 査 の 結 果					
			小観点及び内容の全体的なもの		各学年の特記事項			
1 内 容 に つ て	(1) 学習指導要領に示された目標や内容について配慮されているか。		(1) 学習指導要領の趣旨に即して、学年の発達の段階に合わせて内容項目の4つの視点が適切に取り扱われている。全学年を通してA54、B47、C65、D43の教材で構成されている。				(1) 内容項目の視点別教材数 小1(34) A11 B8 C10 D5 小2(35) A11 B8 C11 D5 小3(35) A10 B9 C11 D5 小4(35) A10 B9 C11 D5 小5(35) A11 B8 C10 D6 小6(35) A11 B8 C10 D6	
	A 主として自分自身に関すること		A 自主、自律に関わる学習を本書の重点の一つとして、内容項目[善悪の判断, 自律, 自由と責任]を重点項目とし、全学年3教材、3時間を配当している。児童の身近な内容を扱った教材が多く、自身の体験が結び付けながら考えを深めさせる工夫が見られる。また、先人や著名人にも触れられるよう工夫されている。				A 6年「さとの夏、みきおの夏」と「自由だからこそ」を2時間連続で配置し、指導の重点化を図り、別冊の道徳ノートを使用することにより、「自由」についての自分の考えを深められるよう工夫されている。	
	B 主として人との関わりに関すること		B 内容項目[親切, 思いやり]を重点項目とし、全学年3教材、3時間を配当するとともに、教材の一部は2時間連続して学習できるように配列され、理解を深められるよう配慮されている。				B 5年の「ちゃんとやれよ、健太」では、SNSを使うことでの起こる問題について考え、相手の立場に立った「思いやり」について、自身の体験と結びつけながら考えられるように工夫されている。	
C 主として集団や社会との関わりに関すること		C 社会性の育成を図ることを目指し、[規則の尊重]の内容項目について低・中学年では3教材、3時間。5、6年では2教材、2時間を配当し、各学年の発達の段階に応じた教材を取り上げ、道徳的価値の理解を深められるような配慮がされている。				C 1年「みんなでつかう場所なのに」「はっぴょうかい」「あぶら山」の3教材を通して、公共性を養い、規則を尊重する意識を高めることができるよう配慮されている。		
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		D 内容項目[生命の尊さ]を重点項目として、全学年3教材、3時間を配当するとともに、特集ページを設けている。複数の教材を扱うことにより、多様な観点から生命についての考えを深めさせようと、工夫されている。				D 3年「たん生日おめでどう」「電池が切れるまで」では、連続による重点的な学習を通して、生命尊重の思いを深めることができるよう配慮されている。		
(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。		(2) 全学年において、人権やいじめの問題に関する内容が取り上げられている。その他で現代的な課題を発達段階に応じた内容で配置されている。多様な題材を自分と関わりで考えることができるよう配慮されている。				(2) いじめは児童にとって切迫した問題であるため、低・中学年では直接いじめを取り上げることは避け、児童や学級の実態に応じて適切に取り上げることができるよう配慮されている。		
(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び指導ができるよう配慮されているか。		(3) ・「考えよう 話し合おう」の問いをもとに、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。 ・別冊「道徳ノート」では、積極的に他者と意見を交流できるよう配慮されている。				(3) 4年「絵はがきと切手」では本冊と別冊をうまく併用させて、友情についてより深い学びができるよう配慮されている。		

大観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
		小観点及び内容の全体的なもの	各学年の特記事項
2 程度・選択・取扱について	<p>(1) 発達の段階、興味・関心について考慮されているか。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や体験的な学習の取扱いについて考慮されているか。</p>	<p>(1) ・教材に合わせた挿絵や写真が、発達の段階に応じて適切に用いられており、多様な考えが持てるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スツなど、情報化への対応が現代的な課題となり、児童の学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> </ul> <p>(2) ・問題解決的な学習や体験的な学習を多数的に取り入る道徳的思考的な問題を促す工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の最後に「考えよう話しよう」を掲載し、問題を解決しようとする意図が示されている。</li> </ul>	<p>(1) ・6年「客には言わんのですか」では、4コマ漫画をもとに礼儀について多様な立場から考えられるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年では福原愛選手、3年では高橋尚子氏、4年では澤穂希選手、羽生結弦選手、5年では山中伸弥氏、6年ではステイブ・ジョブズ氏など児童が興味関心を抱きそうな人物が取り上げられている</li> </ul> <p>(2) ・2年「こんなときどうするの」では、自分の体験を振り返り、役割を演じ、通して学習し、通して理解が深まるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3～6年では「学習の道すじ」が示され、考える内容と発問が示されている。</li> </ul>
3 組織・配列等について	<p>(1) 構成、配列、系統性について配慮されているか。</p> <p>(2) 他教科との関連について配慮されているか。</p>	<p>(1) ・1学年の前期に視点「A 主として自分自身に関すること」の内容項目が連続して配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容項目間の関連を密にした指導や、一つの内容項目を複数回扱う指導を取り入れ、内容を理解しやすくなるよう配慮されている。</li> </ul> <p>(2) 他教科・領域と関連した話題を教材として取り上げたり、現代的な課題の配慮が図られている。</p>	<p>(1) ・1年p10－27までの7教材が自分自身について考える教材である。様々な角度から自分自身にじっくりと向き合えるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年を通して、[善悪の判断、自律、自由と責任][親切、思いやり][命の尊さ]等を重点項目として、複数の教材を取り上げ多角的・多面的に捉えられるよう配慮されている。</li> </ul> <p>(2) ・5年「百一さいの富士」(図画工作科) ・6年「ヤリガンナ」(社会科)</p>
4 上記以外の特徴点について	<p>(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。</p> <p>(2) その他の特徴点はあるか。</p>	<p>(1) ・カラーユニバーサルデザインにより、全ての児童が見分けやすい色合いとなるよう配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習上、説明が必要な文言や固有名詞などに、脚注が添えられている。</li> <li>・全学年において振り仮名がふってある。</li> </ul> <p>(2) ・2冊構成になっており、別冊「道徳ノート」には内容項目についての説明や、児童が考えを深めることができるような記述欄、時間ごとに児童が自己を振り返ることができるような学習の記録欄などが設けられ、工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートと教科書を併用することで心の成長を振り返ることができる。</li> <li>・いじめ防止や人権尊重、「いのち」の大切さが重視されている。</li> <li>・別冊「道徳ノート」を通じて、学校と家庭が連携して児童の道徳的成長を認めたり励ましたりできるよう工夫されている。</li> </ul>	